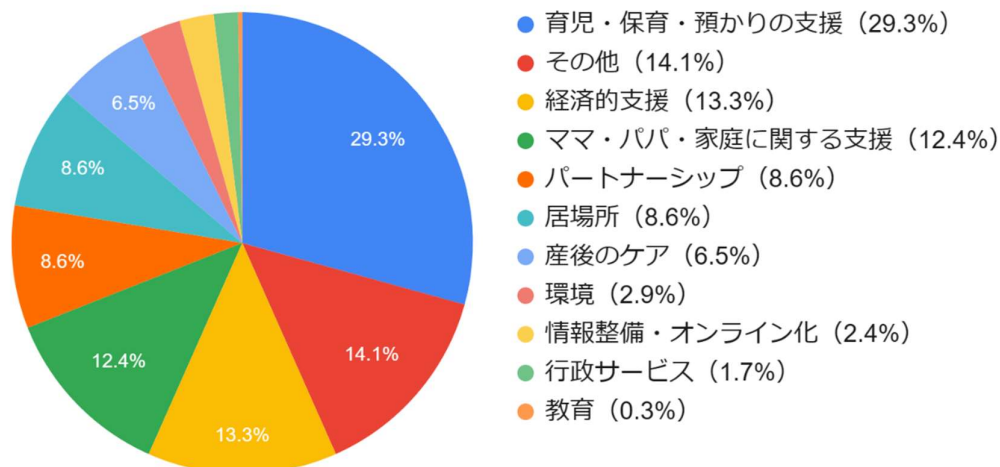


別紙 3

11-2：こんな支援策が必要だ！と感じることを自由にご記入下さい。



育児・保育・預かりの支援
保育園に入る前の0歳児などでも一時的に預けられる場所がもっと身近にたくさんあると気軽に利用できてありがたい。
うつとは関係ないけれど、産後3ヶ月まで掃除のサービスでヘルパーさんが手伝いにきてくれる制度を使い、ありがたいと思ったが…もちろん寝る間もないその時期も大変だけど動くようになった時期の掃除だって大変なのに3ヶ月までしかないなんて後追いされたらおんぶで掃除とかも辛いなと思ったのでもう少し長い期間利用する支援がほしい。
土曜日上の子の学校行事があって下の子が保育園に行ったら預けられる制度
2~3歳のイヤイヤ期をサポートしてくれる体制。お悩み相談だけでなく、具体的な解決策、助言などを訪問して教えてくれる支援。理由：現在2歳半でイヤイヤ期の絶頂期。我が子は保育園に預けている時間がかかなりあり、母子分離時間が長いのと保育士さんに相談出来るのでかなり影響は少ない方だと思うが、それでも親がイライラしてしまうことは多々ある。保育園に預けておらず家庭で子育てされている保護者にとって、イヤイヤ期の関わり方次第ではその後の関係性が決まってしまうくらい保護者の心理的負担が大きいと感じたので、出産～数ヶ月に加え重点的に施策を講じて欲しい。
お母さん休憩室が商業施設にあったらいいな。その間子どもをみてもらえるような
買い物中だけ預かってくれるサービスがあればいいなといつも思います。
首も座っていない赤ちゃんを沐浴させるのが、緊張を伴うもので、毎日ストレスだった。沐浴を手伝ってくれるサービスがあれば嬉しい。
義務的なものではないサポート、継続的な訪問

保育園への急なお迎えもしてもらえて、その後預かってもらえるいつでも利用できる病児保育
上の子の小学校の行事（保護者会、授業参観、学習発表会などの特に静かにする必要のある行事）の間、下の子（未就学児）を預かってくれる支援があると助かります。
オンライン預かり（洗濯物を干す間などの家事の合間、子どもと画面上で遊んでくれるような、短時間のサポート）
一時預かりできるサービスを増やす
子育てはひとりで抱え込まず、みんなでするものという風潮が出来るように、気軽に保育施設やベビーシッターに子どもを預けられるようになったり、子育て交流の場が増えるといい
保育園や自治体などのスタッフが、希望者に担当のような人が付く制度。両家とも遠方だし、自分と子供のことを覚えている他人が誰もいないことに孤独を感じた。一時預かり施設で、名前を覚えてもらった時に本当に嬉しかった。
家事代行サービス（ファミサポ含め、行政のサポートは家事依頼が不可なことが多いが、家事をやって欲しいのだ！）
買い物中に子供を見てくれる場所
曜日にかかわらず支援が欲しい。例えば保険センターの子育て相談やイベントはどうしても同じ曜日に固定されていて、なかなか仕事を休んでまで行こうとは思わないし行けない。せめて開催するにしてもこの前は月だから今回は水ねとかあると嬉しい。
育児休暇の延長、フルタイムじゃなくてもつかえる保育園。赤ちゃんがいるままが気軽にランチにいったごはんをたべられるところ(できれば子どもをみてくれたり支援員がいる)産後デイケアではなくフラッといけるかんじ。
保育園の帰りに、子連れでふらっと立ち寄ってリーズナブルに飲食ができて、子育ての悩みや愚痴を気軽に話せる場所が近くにあれば良いなと思っています。子育てママを支援してくれる飲食店やカフェは、リアルタイムで子育てをしている人が携わっていることが多く、夕方までしか利用できない印象です。夕方にふらっと立ち寄って、子供にご飯を食べさせつつ、ラフに人と話せる場所があると、夜に1人でワンオペ育児をしている私にとっては非常にストレス緩和になると思います。
一時保育の無料クーポンで「預ける」ことのハードルを下げる
病児保育
収入に関係なくだれでも利用できる金額、または無料の月1~4回使えるベビーシッターまたは託児サービス〔具体的にはゆっくり休めるには5~6時間は必要なので、月1~4回無料で子供を預けられるクーポンや自治体からママに付与される権利がどうしても必要だと2人育てていて強く思います。〕※1時間、2時間1人時間をもらったところで何も変わらない※夫や両親に預けて少し1人時間を取れたところで気を使うので結局休まらない※高い託児施設やベビーシッターは山ほどあるが気軽に利用できなければ意味が

ない※気軽に利用できるくらいの頻度で子供と離れる時間をもたないとすぐに精神的にやられてしまうと感じる。そろそろダメかもしれないという時に預けても意味がない
送迎付きの学童（子供が小学校と保育園の2か所に通うときの送迎が非常に大変。）
ファミリーサポートの担当者をごちから選べる制度（どこに住んでいるどんな人かを見てこちらから指名できると利用しやすい）
アトピー、アレルギーっ子の支援策。どんな病院でどんな治療や検査ができるのかなどを知りたい。
ワーママじゃなくても幼稚園保育園の無償でなくてもいいので割安にして欲しい
各市町村の夜間の小児救急当番医、病児保育の無償化
ひとり親にも支援を
保育園で就労していない人の子でも気軽に一時預かりしてくれること
上の子が保育所に通っているが、下の子をお産し、育児休業取得中だと産後2ヶ月までしか預かってもらえない。育休中でも上の子を預かってもらえるようにして欲しい。家事どころか、下の子の授乳もまともにできない。育休関係なく保育所に通えるようにしてほしい。
オムツのサイズ変更や、普段の過ごし方など、異常がない時でも相談できる窓口
働いてなくても、保育園に入れる仕組み。
子連れで転居した際の子育て情報、医療機関情報などを教えてくれるサービス。0歳児を抱えて東京から名古屋に転居した時、知り合いもいなく、土地勘もない中で情報収集がとても大変だった。
定期的にオムツや離乳食を届けるサービス。その時に悩みも相談できると良い
フリーランスで育休がなく、取引先との関係継続のためぶっ通しで休みなく働いています。0歳4月入園まで待機児童になるため、サポートがほしい。（親は頼れない、一時保育はお金がかかる）
自治体や関連の施設に相談をする人は本当に一握りだと思います。具体的に案はありませんが、自分から相談出来ない人（相談する勇気が出ない人）や、本当は支援が必要なのに自分では気付いてない人に支援が及ぶ支援策が必要だと思います。
就労していなくても預けられる施設
もっと多くの人にシッターさんの存在を知ってもらい、利用しやすい社会になってほしい！父親の産休育休ももっととりやすい社会になったらいいと思う。
地元ではなく実家が遠かったり、親や身内の手助けを受けられない家庭に対して、特別にシッターなどのサポートをしてくる
産科や産院の情報の提供。無料で利用できる施設。無料で利用できる預け先。
子供を気軽に預けられる施設。（ファミサポ、一時保育以外）以前住んでいた市では使わなくなった保育園でシルバー人材センターの方が子供を見てくれて、当日電話してもす

ぐに子供を預かってくれた。しかも値段も 1 時間 700 円ぐらいと安く、定期的に利用していた。今の市はファミリーサポートはあるが、面談や場所などハードルが高く、一時保育もリフレッシュでは中々枠が取れないので預けにくい。
全年齢で保育園無償化
商業施設内で預かりをしてくれる場所
夜間保育ができる場所、病児保育など増えたら働きやすいのと思う。
必要時に無料で託児できる場所
事前の申し込みや登録がなくても預かってくれる支援
保育園の相談など、子供を連れていくとなかなか話が聞けなくて大変。その時間だけでも無料で見てもらえるサービスがあると嬉しい。
一般的なシッターは金額が高く、気軽に月に何度も利用するのは難しい。子どもを家で見てもらって 1 人で出掛けるのも心配な時がある(自分の目が届かない…)。でもショッピングモールでゆっくり試着して洋服を選んだり、スタバの新作を飲んだり、マッサージやエステに行きたい! という時がある。そういった時にシッター料金よりは割安な金額でお出掛けに同行・現地集合してその場で子どもを見てくれるサービスがあったら、シッターを依頼するよりは少しは気楽に利用できるかも。
会社ごとの決まりではなく、国全体で子供が 3 歳になるまでの時短勤務を認めた方がいいと思う。またパートでも育休をとれるという決まりを国で作るべき。でないと、ママ世代は全然働かないし仕事に戻りにくい。
リフレッシュ保育、一時保育などの拡充
つわりが大変なときに仕事を休みやすい環境作り、感染が心配なときに仕事を休みやすいシステム
リフレッシュで安価に預かってほしい。0 歳の一時保育が少なすぎるし高すぎる
だれでも通える保育園
短時間でもいいので、預かってくれる場所。預けて出かけるのは悪いことのように感じるが、母が休むのは悪いことじゃないと思ってくれる世の中。
子どもの様子や親子の関わりを 1 日見てアドバイスしてもらえる
1 日中子どもと 2 人きりで辛かったので、誰でも日中 1~2 時間くらい子どもを預かってくれる場所
育休を一年で保育園に入れなかったの延長できるシステムをもっと長くしてほしい。ずっと給料の 8 割ぐらいは欲しかった。最後には 5 割に減って、働かざる負えない状況を、国が作ってる。個人事業主にも育休手当をもっとほしい。
双子等の家庭へのサポート (保活の加点や双子の育児情報やオムツ、ミルクの支給等)
おじいちゃん、おばあちゃん向けの現代の子育て講座
子育て支援センターを、もっと行きやすい(行きたくなる)名前にしてほしい。名前から

"悩んでいる人が行く所"というイメージができてしまって、行きづらい。
一時保育の減額
気軽に1時間とか預けられる施設。
下の子の育休中でも上の子だけを保育園で預かってもらえる支援
一時的にあずかってもらえる施設が増え、利用までの流れがもっと簡単にできるといい。当日急に、ということにも対応してくれるシッターや一時保育が充実してほしい。
理由や予定がなくても子供を気軽に、安心してあたけられる場所(費用負担もなく)
保育園に病気でいけないときの家庭保育支援や病児保育の充実
会社経営をしていると育休産休の制度が乏しく、非常に辛く感じた。妊娠する前に昇進したので、一般社員のままであればよかったと自分のキャリアを恨むことになりました。個人事業主の方もしかり全ての働く人に支援があるといいのになと思いました。
子供が保育園で発熱等したときに、病院と連携してくれて、親の仕事が終わるまで病児後保育で預かってくれるシステム。
病院に行きたくても下の子を連れてだと思いうように行けないので、数時間預かってくれる支援。主人が休みの時じゃないと行けないので結局後回しになってしまう。
就業しているしていないに関わらず、安心・安全・気軽に子供を預けられる支援策が必要
保育園の探し方講座(何もわからず、常に不安を抱えながら育休を過ごしていました。)
保育園、幼稚園について市役所職員以外にも聞きやすく、働き方や復帰に向けてアドバイスしてくれる相談先。
予約も準備も無く、誰でも辛い時すぐに利用できる一時保育
一時預かりを充実してほしい。手頃で簡単にすぐ預けられると、ありがたい。
お金がかからずに、予約の手間がなく今もう限界！というときに迅速に対応してくれる預かりサービス
早産児や低出生体重児は、修正月齢も考えて支援して欲しい。ほとんどのサービスは生後1年未満で区切られるが、修正月齢だとまだまだ支援は必要！せめて修正月齢での1歳までは支援をして欲しい。
どんな子育て支援があるのかがわかる支援。
当日利用出来る子供の預け先
一時保育などを気軽に利用できるようになりたいです。幸田町は一時保育が無く、未満児を2人育てているので1人になる時間が無く息が詰まる時があります。実家は近いけど親も仕事をしているので気軽には預けられません。
簡単に登録、予約ができる家事代行やベビーシッターの取り組み。登録に行き1時間かかる、また昼間しか電話予約を受け付けていないなどがあると利用することができない。
ファミサポについて、申し込む前に、援助会員の顔や人柄が見えるようにして欲しい
お金のかからないベビーシッターさん。結局、金持ちだけがお金と時間に余裕があって、

子育てを楽しいと感じ安いのではないか。
頼る人がいない時に急でも子どもを預かってもらえる場所がたくさんあるといい
未就学児がいる母親が美容院など行きたい時に、子どもを預けやすい場所など。
保育園の入所説明会をもっとわかりやすくしてほしい。入所説明会があることすら知らず、4月入園の応募をしたら、説明会に来ていないのでと言われて優先順位を下げられてしまい落ちた
利用料が破格で予約しやすい一時預かり
一週間に1回、短時間、子供を預けられる施設、制度。
旦那が出張でワンオペのときに、気軽に預けられたり面倒を見てくれる場所。子供2人が病気でワンオペで自分も体調が悪い時に誰も助けてくれないので、困った。夜間相談できる人もいなかったのが不安だった。
2人育児中です。下の子の育休中でも、上の子を入れたい保育園に入れられる保証が欲しい。結局、これが叶わないと仕事復帰に対する不安が払拭できない。保育園の一時預かり制度がもう少し頻繁に、気軽に使えるといい。そうすると、母親も子供から離れてリフレッシュできて、子どもとまた楽しく過ごせるようになると思う。
気軽に託児を依頼できたら
乳幼児を連れての買い物が大変なので、1人で買い物できるようみてもらえること。
二人目妊娠中における、切迫などの急な入院に対しての第一子の保育園への預け入れの支援が必要です。
保育所、幼稚園の数の確保。託児付きの職場を支援。
放課後デイや児童発達支援事業所の預かり時間が短い。仕事している親のことをもっと考えて欲しい。
スーパーで買い物中の託児
預けたいと思ったその時に預けることのできる託児所が欲しい。予約不要な所。辛いのは今なのだから。
気軽な一時預かり施設
働いてなくても一時的に子どもを預かってくれる支援
ただ休む、美容院へいく、買い物へいく、ための1人時間を作りたい。そういうことでも子供を預けれる制度。価格も高すぎず、気軽に使える。
一時保育の割引等誰でも一度は利用できる、しやすい仕組み。行っている自治体があると聞き羨ましいと思った。
無料の家事代行サービス、家族(特に兄弟児)への宅配サービス、買い物や美容院や病院や予防接種時のベビーシッター
短時間でもいいのでお母さんがどうしても1人になりたい時に、面倒な手続きなく安心して応急処置的にこどもを預けられるサービスがほしいです

結婚や就職の関係で生まれ育った土地ではない知り合いや頼りにしやすい人の居ない人への支援。1歳児を保育園に預けていて里帰り出産時に一緒に連れていくと伝えたら園からも市役所からも退園を迫られ頼るところのないまま2人育児(しかも0歳と1歳)を余儀なくされてしまった経験より
産後母親が安心して子供を預けて、一人でゆっくりできる時間が確保できる産後ケアサービスを全国的に、回数制限があってももっと安価で行って欲しい。1回2000円だと躊躇してしまう。例えば、月に4回までは300円とか。ゆっくり身体を休めることができれば気持ちに余裕が出来る。
ファミリーサポート、一時預かりの登録はしたが、実際に利用するにはハードルが高く感じる。特に自分が休みたい場合
全員が保育園に入れる環境。離れたい時に子どもと離れられる制度。少し離れた後の子どもはとてとても可愛いです。
保育園や学童が必ず入れて、毎月支援を増やす
一時保育を増やしてほしい。多胎児がいて本当に手が回らない時に使えるサービスがほしい。
事前予約なしに気軽にシッターを頼めること(病院に行く等の急な出来事でも応援を頼める)
働いていなくても保育園に預けられる
実家が遠い場合、地域で気軽に預かっていただける場(ファミサポハードル高い)を繋げて欲しい
もっと気軽に子供を預けて、お母さん一人の時間を作れるような施設
子供を比較的簡単に預けられる場所。一時預かり施設利用には事前面接や沢山の持ち物の準備をしなければならないので、かなり大変です。また、預けられる人数も少なく、就労等の理由が無かったので、ほとんど利用することができませんでした。そこまでして預けるなら、自分自身のリフレッシュは我慢した方がいいと思っていました。
親が急に病院などに行きたい時、緊急で預かってくれる場所。
子供と離れられる場所
病児預かり
私はファミサポ等を利用したことはないが、母親のリフレッシュのために利用しようとしたら「緊急の用事等が無ければ利用できない」「親族で預かってもらえる人はいないのか」など心無い言葉を言われて利用できなかったという体験談を何度か聞いたことがある。出産前は「気軽に利用してください!」という雰囲気があるのに、いざ利用しようとするとな否定的な言葉と言われるのは産後の辛い状況下にいる母親にとって残念なことだと思う。特に用事がなくても、母親が1人時間を確保したいと思った時に気軽に利用できる施設がもっと増えればいいと思う。
シッターを気軽に利用できるような支援策(補助金、手続き、利用案内の詳細など)

ファミサポを利用する際の金額を統一してほしい。(例 3 時間 3000 円等)交通費や移動距離、食事面等、何かにつけて金額が加算されると分かり利用するのをやめた。記入書類の書き方も分かりづらいイメージがある。
適切な親子療育を受けられる場が増えてほしい。
お金のかからない代行サービスや一時預かり
病気の時など、急でも対応してくる施設。
気軽に一時保育をお願いできる施設の整備
簡単に子供預けられる場所働いてなくても
安心して子供を預けられる場所
幼い兄弟がいる家庭に対しての一時保育や幼稚園保育園送迎に関するサービス。自宅保育の場合は一時的にや週何日かの保育園の利用が可能。送迎に関しては、保育園や幼稚園の方で行ってもらえるなど。自宅までの送迎をしてくれる保育園幼稚園に対しては国からプラス単位をつけるなど。全く他人に任せると心配があるため、知った人がプラスでサービスをしてもらえるような取り組みがほしい。
親の急な体調不良時に子供を見てもらえる直前で予約できる自治体のサービス
途中入園がしやすい環境
働いてなくても入れる保育園
上の子が居る家庭でも、子育て支援施設が利用できる取り組み(上が子育て支援施設利用できないから生まれた赤ちゃんを連れて行くことができないのが現状)
子供が小さい時、託児付きのファミレスやショッピングモールがあったらいいなあと思いました。
働いていなくても一度保育園に入園できたら育休中であっても退園せずに通えるようにして欲しい。自分自身も 3 人の子供がいるため利用したかったのもあるが、子供もせっかくお友達ができて保育園を楽しんでいたのが残念だった。
実家が遠い人が利用しやすいよう、予約不要でいざという時に、見てもらえるサービス。小学生の子供を長期休みの時のみ預けられるサービス。買い物の時に、一緒に子どもを見ていてくれるサービス。
子育て支援センターは行ったことない人にとってはとてもハードルが高いと思うので、すぐに馴染めるような環境や呼びかけが必要かと思いました。グループの人だけ盛り上がっていたりするんで…。あとは一時預かり(有料)がとても役に立ったので、もっと簡単に利用できるといいなと思う
子供の一時預かりサービスがいっぱい利用できなかった事があるのでもっと拡充して欲しい。子供が夏休みの間とかに一定期間預かってもらえると仕事がしやすいと思う。
ファミサポや一時預かりなどは、子供を相手宅に預けるシステムなので、利用したことはあるが、子どもと離れることに罪悪感や抵抗があり結局気が休まらなかった。子どもと母親が家に一緒にいながら、2~3 時間そばで見守ってくれる、手伝ってくれる存在が欲しい

い。
生まれる前にまとめて産後の情報がわかる冊子など
私自身、3人の子育てを経験していますが、それぞれの月齢で悩みはどんどん変化していきました。今、一番上の子は小学生になり、一歳の末っ子を育てていく上で、なんとなくの見通しが立つようになり、随分楽になってきました。しかし、一番上の子に対する悩みはやはりまだ私にとってはじめてのことばかりで見通しが立たない為、日々試行錯誤しながら奮闘する毎日を送っております。多くのお母さん達(メインで子育てを担当してる側の人)が、日々変わる状況と大変さに悩み、孤独を感じて育児を頑張ってるんじゃないかなと思っています。1人のお子さんを、生まれる前から乳幼児期、そして出来れば学童期にかけて、ご両親とともに見守り、長く支援していける体制が整うことを願っています。
水戸市は赤ちゃん支援がなさすぎてすべて必要
予約なしで行ける支援センター
仕事が休め無い時の病児保育が小学生までは欲しいです。
急な病院付き添いを頼める制度
病後児保育ももっと必要。
急でも利用できる安全な託児や病児保育
リフレッシュのための一時預かりもできることをもっとわかりやすくしてほしい
急に子どもを見てほしい時にすぐに預けられるところ。待機児童問題。
病院、飲食店、美容院等、自分の予定で行くときに親や夫に預けなくても、その場所で気軽に安心して預けられる施設があるといいなと思う
全自治体でファミサポ等の一時預かりを2-3ヶ月頃からできるようにしてほしい。11ヶ月まで不可との事で、先がかなり長く感じ、辛く感じています
子供を一時的に預けることのやすさ
台湾の産後支援のように全員が当たり前に産後ドゥーラのような方のサポートを借りたり、産後支援施設に入ったりのようになったらいいなと思います。
利用条件なしで、一時預かりや支援センターなどが誰でも利用出来れば良い！
フルタイム共働き核家族でも0歳の4月でないと保育園に入れないのが現状なのに、(育休がなく、産休明けで復帰だった為、兄と同じ保育園に入れなかった。)働いていない人も保育園に入れるようになってしまうとより入りにくくなり非常に困る。必死にフルタイム共働いても生活が厳しいのに、働かなくても生活できる人まで保育園に入れる権利を与えるのは何故でしょう？
保育園に通っていなかったのが、幼稚園入園前に子育て支援ひろばなどで集団生活に慣れさせたかったが、下の子がまだ赤ちゃんで、子育て支援ひろばに連れていっても赤ちゃんの面倒をみながらで、上の子のことに目をかけてあげられなかった。赤ちゃんのことを少しの時間は園の先生が見てくれたが、泣き出すと呼び戻されたので、結局あまり意味が

なかった。
離乳食教室で補完食についても教えてくれる教室
子供を安心して預けられる施設があつて欲しいが、金銭面を考えるとなかなか預けられない。安価だと嬉しい
復職後、体調を崩した子を預けられる場所を増やして欲しいです。
病児保育利用をもっとしやすくする。保育園の途中入園をもっと入りやすくする。
・主な養育者(おおよそ母親)が体調不良の時に子どもを一時預かりしてもらえる施設とその登録過程の簡略化 ・一時預かりへ子どもを預けることにどれだけのハードルがあるかご存知でしょうか?利用希望日の15日前までに利用希望連絡かつ面談必須です。更にそこに預かる施設側からの年齢制限がかかり、定員があります。体調不良は突然にやってきます。それは誰だって当たり前ですよ。私事で恐縮ですが、1ヶ月の緊急入院になりました。夫も長期間は休めず子どもの面倒をみる人が誰も居なくなりました。保育園の一時預かりのことを聞きたくて市役所に電話し、事情を話しましたが、資料を見てください、各施設に問い合わせしてください、としか言われずでした。資料確認して上記の状況に直面しました。詰んでます。なんとか自分で探して、今回は受け入れ先を見つけましたがこういう時に『ココに連絡してみてください』という施設が欲しいです。助けて頂きたいのは今日明日~の話なんです。15日先じゃないんです。子どもは元気だけど、母親(父親)の体調が悪くて一緒に居てあげられない、そんな時の駆け込み寺をお願いします。
産後ベビーマッサージを月齢が近いママたちと出来る場を市で開催して欲しい(検診のように、お知らせが送られてくる)
預かりサービス
支援センターを利用するハードルが高い。情報が全く入ってこず、自分で調べないとわからないが多かったのもっと気軽に利用できるように宣伝や気軽に相談できる自治体の人がいるといいと思う。
仕事など理由がなくても無料もしくは低料金で1日預けられる場所。預ける理由によって嫌な顔をしないスタッフ。
母親が気軽に子供を預かってもらえる
産前産後ヘルパーや双子育児へのフォロー
・一時保育無料制度(回数制限有りでも○)
ベビーベット等短期間しか使用しないものの無料貸出や、チャイルドシート等高価なものへの購入支援。
実際の収入と報告する収入にかなりの差があるので、保育料が高すぎるため、保育料を下げたいです。
保育園の0歳児受け入れ枠が少なすぎる希望した保育園に入れない
車で買い物に行き子どもが寝てしまった時に買い物の間、車で見てくれたら助かります。
数時間預けられる安全な保育施設

育休中でも第二子を妊娠したら上の子を保育園に預けられる(つわりなどの診断書をも らうほどではない体調不良を含め)システム。寝不足の親が寝たり、書類を書いたり、ス マホを触ったり安心してのんびりしていただける半託児スペースのある支援センター。育 休を3年とった場合に2歳児からでも保育園を選べる環境作り(今は0~1歳入園じゃな いと選べず空いてるところに行くしかない)。保育園や保育士の待遇の大幅な改善と再教 育。
なかなか保育園に入れず、一番上の子を幼稚園に入れた為その後も仕事につくことは難 しく専業主婦をしているので自分の時間がないことが本当にストレスになる事がありま す。仕事の有無に関わらずなるべく安い料金で気軽に子供を預けられる施設がほしいで す。
買い物に行っても子供の機嫌をとったりで全く物が見れないので買い物する時間だけ でも預けられるようなサービスがあったらいいなと思います。
夜間の一時保育が欲しい
病児保育をもっと利用しやすく、予約も取りやすくしてほしい。毎朝当日の電話での利用 では結局空いておらず、今まで一度も利用できずに仕事を早退または休まざるを得ない ので。
急でも子供を預かってもらえて1人になれるような支援
一緒に買い物に行ってくれと助かる！
何歳でも保育園に入りやすいようにしてほしい。早生まれで一歳で入れたかったとこに 入れずに、遠いところしか入所できなく、小学校の同じ学区の子供がいなく不安
親に頼れない人も子供を産みたいのでどンドン子供と一緒にみてくれる人を頼めるシス テム
・気軽に利用できる(登録等が簡単、短期で行える)ようにしてほしい。市の助産師訪問や 産後ケア施設の利用は登録に時間がかかり、登録待ちの間に問題が解決し結局使わな かった。
ファミサポは2週間後からの予約しかできないが、すぐに預けたい時もあるので、そう いった施設が欲しい。
当日に預けられる一時保育。
緊急一時保育のスムーズな受け入れ。当日でもスムーズに受け入れ出来るように(第二子 妊娠中、つわりが辛かったので)
もっと母親が安心して子どもを預けて1人の時間を作れる場所を作ってほしい！保育園 では、ママが休みの時は保育園もお休みさせてくださいと言われるので、家のことも疎か になるし余裕がなくなる。保育園でも気軽にママが休みの時でもリフレッシュで預けて いいですよってみんなの保育園がなればいいなと思う。人手不足なのも分かるけど、親が 余裕なくなって虐待して事件になるよりはいいと思う。
保育士の給料を上げて、保育所を増やす。保育所を利用できる家庭を増やし、母親の仕事

<p>復帰を支援することで孤立感を減らしていく。また、病児保育の枠も増やすと働きやすいと思う。</p>
<p>保育園、こども園、などでの預かれないルール撤廃。(例えば、土曜日利用したら平日に1日休まないといけない、下痢嘔吐発熱の24時間ルール) 保育料払ってるのに、病気以外での理由で預かれないって言われると納得できない。</p>
<p>母親になると起きてから寝るまで自分の時間がほとんど持てないので、乳児だけじゃなく気軽に少し預けられる場所があるといいです</p>
<p>ファミリーサポート利用したいが申請が面倒。すぐに利用できないのも使いづらい。もっと手軽に明日のこの2時間だけサポートしてほしい。今来てほしい、助けてほしい。など身近になってくれる支援があると嬉しい。</p>
<p>仕事をしていなくても預かってくれる、気軽に利用できる託児所があればいいです。せめて午前中だけでも預かってもらえれば母のリフレッシュにもなると思います。私は特に第一子の赤ちゃんの頃は両実家も離れていてパパは帰りが遅いし孤独を感じがちでした。働いてもいないし、社会から孤立しているなあと、今後、そんな思いをするお母さんが居なくなれば良いなあとと思います。</p>
<p>多胎児がいて上の子がいる家庭は保護者が仕事してなくても保育園に通える制度にしてほしいです。3歳の息子は私が働いてないので幼稚園にしか通えず大変なのですこしても長く預かってくれる制度にして欲しい</p>
<p>保育園、幼稚園の情報</p>
<p>息抜きのための一時保育がもっと使いやすく浸透したらいいと思う。</p>
<p>建設的な提案はできませんが、ファミサポの利用をすすめられましたが、全然気乗りしませんでした。お願いするまでの段取りや準備すらもう面倒くさいと思えるほど当時疲れていたように思います。その育児疲れを軽減させるためのファミサポだと思ってはいましたが、どうにも、前向きに進む力がありませんでした。</p>
<p>ファミサポの登録に顔写真が必要で、用意するのが手間をやめてしまった。オンラインでスマホ写真でOKだととても助かる。買い物中だけ、病院の受診中だけでも預かってもらえると思うと嬉しいといつも思っている。</p>
<p>多胎支援が圧倒的に少ない。保育園にも協力して欲しいのに全然してくれない。上の子のお迎えをファミサポに頼みたくても急には頼めない…雨の日が大変。</p>
<p>産休中上の子を保育園に入れたかった</p>
<p>両親が遠方で頼れない人の一時預かりやファミサポ、シッター代などの割引があれば、嬉しいです。近くにいるが、どうしても頼れない時だけファミサポ利用をする方に比べると、やはり金銭的負担が大きすぎてなかなか利用できず、結果ママ一人で頑張ってしまう。また、ご実家が近く、一時預かりを利用せずとも週一や月2回程度に子どもを連れて息抜きできるママもいる中、両親が遠方のママは一日2500円を払って一時預かりに預けなければ息抜きはできない。こちらも"ママの時間を作るためだけ"の費用だと考える</p>

と、家計から出すには金銭的負担が大きい。もちろん地元ではないので、友人もいないため一人きりでずっと頑張っています。金銭的負担、結局それが精神的負担、孤独育児につながっていると感じる。
病児保育の拡充。緊急のことが多いのでハードル低く預けやすくしてほしい。もしくは、緊急時の担当制のベビーシッター。復帰後仕事との両立ができない。
親子共々熱が出て子供の看病が難しく、手助けも得られない人のために、お金のかからない気軽に申し込める家事代行サービス
一時保育や病児保育ができる施設をもっと増やす。
ママが日中自由に買い物とかできるような、託児施設
一時的に安価で気楽に子供を預けられる所
月齢問わず、発熱時にどうしても仕事休めない際に頼ることができる保育機関がもう少し身近に利用できたらいいです。
病児保育施設を増やしてほしい
実母が亡くなっており、里帰りしなかった時、市のファミリーサポートは家事代行は1人目の時はしていないとのことだった。主人が休みを取っていたので良かったが、そうでなければ辛かった。子供を預けたいけど、預けるのにいろいろと手間も料金もかかるイメージであるので、2回だけでも託児を無料でできるチケットの様なものがあるといいと思った。
一時保育の枠を増やして欲しい
育休退園は絶対反対
一時預かりの低料金化
病児保育（有資格者管理）
育休以外の人でも保育園に預けられるようにしてほしい。
ハウスキーパー、ベビーシッター無料サービスを好きな時に受けられる
母が1人になる時間が復職まで取りづらいから、家で孤独感を感じたり思い詰めたりすると思う。いちいち各保育園に連絡して面談して一時預かりするのも手間だし気力がない時は出来ない。市で一括して予約ができるシステムがほしい。
電車やバスに乗るときに必要以上に緊張してしまう。そういう場で頼れるサポートがあればいいと思います
特に就園前の子供を育てる母親や父親が孤立しないような仕組みが必要だと思います。児童館に行くなど自分から行動しない(できない)人もいるため、毎月など定期的に保健師さんや相談員が訪問または電話してくれるサービスが必要だと思います。社会と繋がっている、誰かが話を聞いてくれると実感するだけでも子育てに取り組む姿勢が変わり虐待に歯止めがかかるのではないのでしょうか。また、児童相談所含め子育て相談や自殺防止のための相談窓口の人員を増やすことが大切だと思います。SOSを受け取ったらその後適切なフォローができるような体制をとってほしいです。

もう少し気軽に利用できる子供を預ける制度。金銭面的にも安く利用したい
0 歳児の子供ママが気軽に利用できる施設(カフェ、子供の面倒をみてくれる人がいる、美容院、整体など)
保育園幼稚園の特徴などを直接電話してきいたり調べたりしてくださいと市役所に言われて、子供を見ながらたくさんある保育園の中で電話したりする時間がない。役所にいるコンシェルジュみたいな人に聞いたところで自分で調べるとあまりかわらない。だったら地域の保育園を知り尽くした人がいてあった園をお勧めしてくれるところがあると助かる。無償化も嬉しいけれど入れるための制度をあげてもらえるとたすかる。
買い物中などに短時間預けられる場所
子供が小さくても働ける場所を増やして欲しい。託児付きの企業。大学まで学費無料。
ジム、美容院、ネイルサロンなど、ママが利用する施設にシッターサービスを併設
年に何時間まで、誰でも預かり利用できるサービス
もっと気軽に利用できる病児保育
ママのリフレッシュのための一時預かりがもっと気軽にできるといい。
専業主婦でも、気軽に子供を預けられる施設があったら心強いです。幼稚園、保育園に入る前は子供とずっと二人でキツイです。保育園の一時保育は、人気で予約が取れない、もっと困っている人のためにあるとか言われます。
(産前)おっぱいの仕組みなど授乳に関する知識を知る機会→産後の授乳について知った上でどうするか考えられる(産後)授乳について助産師等に気軽に相談できる、離乳食について栄養士など気軽に相談できる、育児全般について気軽に相談できる、母親がリフレッシュできる時間を短時間でも定期的に確保できる
気軽に子供を預けられて、オンラインで予約等ができるサービス
どのような支援をしているかもっと公にしてほしい。
そもそももっと簡単に予約が出来たり気軽にサポートしてもらえる環境作り。何事もハードルが高そうになっていて利用者が増えないと思う。もっと手軽にサポート受けられる様にしたり、回数制限を無くしたりしないと意味がない。
私母親も娘も激しく人見知りをします。。預けて慣れさせたほうがいい、自分時間を大切にしたいほうがいいとよく言われますが違和感を感じてしまいます。せっかくの育休なのだから娘との時間を目一杯楽しみたいです。とはいえ、初めての育児はわからないことだらけなので、情報をとりまとめる団体(こんなイベントがあるよー！など)、親子でたっぷり楽しめる時間を作る支援(遊び歌、食育の勉強会？のようなサポートなど)をしてほしいです。
保育園第三子無料とはいえ、第一子が小学校に進学すると、第三子ではなく第二子とカウントされるのはおかしい。
わざわざ保育園に落ちなくても 2 年は母の育休手当がもらえる仕組み 小学校にあがっても時短勤務や時間休業の働き方ができる仕組み 0,1 歳だけでなく、2,3 歳でも保育園

に入りやすくすること（連続育休をとって、同時に保育園に入れたいけれど、定員が少なく厳しそうなので困っています）
自分の通院中に子供を見てもらう制度
事前の予約がなくても、当日に条件が合えば子どもを預けられるサービス。子どもも親も心の状態の予測は出来ないので、親が「今日はちょっと子供と二人でいるのがきついな」と感じた時に短時間でも子どもを預けられると、親も気分転換出来てまた新しい気持ちで子供に向き合えると思う。
手ぶら同然でも出掛けられる施設の充実さが欲しい(オムツ、お尻拭き、ミルク、ブランケットなど)
母親が1人で出掛けられるように特に未満児のを預けれる施設の充実が欲しい
病院などの託児
持ち物なしで数時間程度預けられる
近くに親族がいない、親族に頼れない人に対して、子供をすぐに少しの時間だけでも預かってくれる施設があると、心の余裕が出来ると思う。そういう施設に気軽に預けられる制度が必要だと思う。
保育園などに気軽に預けられる。保育園の枠の増加
急でも子どもを見てもらえるサービス
単発で気軽に預けられる場所
一時保育の保育所が増えてほしい。一時保育の無償化でなく必要な人が必要な日にきちんと安心して預けられる整備。託児でなく、家で育ててる子の刺激や親の仕事の可能性を広げてほしい
フリーランスで自宅でライター業務をしている。普段は子ども（未就学児、未就園児）を預けなくても進められるか、月に1,2回、取材のために土日を利用して夫に子どもをお願いしている。平日、一時預かりを利用すればいいのだが、もらえる原稿料を考えると割高で預ける気になれない。フリーランスで単発で一時預かりを利用する際の補助、なんなら無料になると助かるのだけれども…
親が気軽に受診できる支援。乳腺炎ケアの当番制(土日に乳腺炎を起こし辛かった)
2人目の出産のとき、上の子を預かってもらえる制度が必要です！上の子は待機児童で保育園に入れない。里帰りできない。旦那は休みとれない。産後にワンオペで2歳と新生児をみるのは、母子共に地獄でした。こんなじゃ、3人目なんて絶対無理！
子どもを預かる支援
現地集合・現地解散でいいので、予防接種や子供の健診に付き添ってもらえる支援。双子だったので1人では難しいので。
保育所だけでなく支援センターなどで一時預かりをしてくれる制度の拡充
2人目妊娠中の1人目保育園退園制度をなくすこと。一時保育園を気軽に利用できるこ

と。
自治体のサポートを受けるのに事前登録をして面談が必要であること、利用の 1 週間前には申込する必要があることが利用したいときにすぐ利用できず改善して欲しいと感じた。
予約の必要がない支援センターの利用制度
一時保育の拡充
幼稚園での預かり時間を長くし利用しやすい料金設定
兄弟児がいる場合、その子へのフォローも必要だけれど、なかなか対応できないと思います。なので兄弟児とお出かけなどの際に、安心して赤ちゃんの方を預けられる施設やサービス。少し子育て歴が上の先輩から、例えば就園であったり入学であったり、七五三とかの行事ごとなど、次のライフイベントへの準備や情報を教えて貰える会など。
働いてなくても、0 歳児を預けられるサービス 保育園以外に数時間～1 日子供を安心して預けられる場所やサービスが複数欲しい。
託児所があるスーパー
認可保育園や学童に入れる・2 号認定になるために働いていないといけない条件があると思いますが、3 人以上や多胎児のいる家庭に対して勤務の有無に関係なく、預けられるようになってほしいです。
一時保育の送迎サポート
産後ドゥーラが料金的にも施設数も、もっと利用しやすくなってほしい
支援センターでの一時保育の利用できる日数の拡充。(リフレッシュできて子どもに優しくなれる)
買い物中、車で寝てる子を見ていて欲しい。
こども園がほしい
母親は自由な時間がなくてイライラしたりしがちなので 1 週間に 1 回でも預けて 1 人になれるサービス
実家が遠いので、実家のように相談出来たり預けられる場所。金銭的に利用しやすい場所。
保育園選びのための講座(母親学級のような)
働いているいないに関わらず、二人目を出産したら、産前産後だけでなく、上のお子さんが保育園に通えること。
美容院、ジムなど子供を見ながらでは通えないサービスへの一時保育。
リフレッシュしたい時に子供をいつでも預けられる施設
一時保育の充実。1 ヶ月毎日応募したが全く当たらなくて余計ストレスになった。
母親が病院に行く間などの 1,2 時間程度をみてくれる預かり先。
母親のリフレッシュのために子供を預かってもらえる施設

キッズスペースがある病院や美容室、カフェを増やすとママも気軽にお出かけできる。保育士さんが在住しているとなお安心
歯医者や美容院などのベビーシッター
保育園の先生と子どもの対人数を見直して、保育を充実させてほしい
復帰をして 5 ヶ月しないと保育園を退所しないといけないシステムをやめてほしい（二人目を産みやすい環境をつくってほしい）
買い物の間だけ子供をみてくれる、スーパーなどに併設した施設
理由を問わず、予約なしで預けられる施設。
保育園以外で休日でも子供を短時間でもいいので預かってもらえるような場所があればいい。
自分が通院など用事がある時に短時間預かってくれるようなシステムがあればいい。
子どもが急病で、仕事があり休めない時に一時的に預かってくれる施設。
産後 1 か月からの受け皿
当日、必要だと思ったその時にお願いできる家事代行や託児サービス
育休中でも子供を預けられる気軽に施設
親の就労状況に関わらず子供を預けられる環境作り
生後 6 ヶ月にならないと一時預かりが利用できないので、第二子だと上の子の予定で少し預けたい時に困ることがありました。
産後の家事サポが安くできると嬉しい。特に 2 人目の時は記憶に残らないほどの大変さだったのを覚えている
他の自治体ではあるオムツ定期便（オムツの無料配布での金銭面補助と、母子の顔をみることで産後鬱の第三者からの確認ができる）など具体的なメリットがわかる支援策が欲しい。
仕事をしていない時でも、リフレッシュで気軽に使える保育施設
子育て中の仕事復帰 子どもの体調で休んだ時の支援をしてほしい
子供が急遽熱を出した時の病児保育シッター
子供を連れての買い物はとても億劫。両家の実家も離れてるいるママはそんな時に頼る場所はなかなか少ないと思う。今はでデリバリースーパーも普及して利用しやすくなったとはいえ、やはりお店に行って買いたいもの、デリバリースーパーでは買えない必要なものもある。その時に 30 分単位とかで誰かサポートしてくれるようなサービスがあれば助かるママがたくさんいるのではないかと。
事前予約なくても、気軽に子供を預けられる場所（急病の為の受診の間にみててもらえる、リフレッシュの時間を作る為、、等）
いつでも自由に（市や国の負担など）で預けられる保育園があるといい
託児付きお風呂？永久ワンオペで成長の段階によって毎日の入浴が大変で辛かった時期

<p>があります。つかまり立ちの時期が危なくて、自分が洗ったり自分の体を拭くことがまともにはできずそれが毎日だったのでたまにでも数分でも子供を見てくれる手があれば。。と思いました。</p>
<p>赤ちゃんの体重も自由に測れて相談できて、子を預かってもらえる施設</p>
<p>・短時間でも気軽に預けられる施設があると買い物とかの息抜きが出来てリフレッシュできる。</p>
<p>産休、育休中でも保育園は標準時間保育ができるようにしてほしい。育休中は休んでるわけではない。もちろん仕事より早くに迎えにはいくが16時半は短すぎる。</p>
<p>シッターサービスや家事代行サービスを利用するほどではないが、買い物や病院受診など、1人では手が足りないと感じることがあるので、ボランティアとかで付き添いしてもらえたりすると助かる。また、シッターはシッター業務、家事代行は家事しかしないので、どっちもしてくれるサービスがあると助かる。また、月額とかで、サブスクにしておくと、利用しやすい。</p>
<p>多胎児支援</p>
<p>一時預かりなども気軽にできるといい。</p>
<p>一時保育が気軽に安価で使える施設</p>
<p>離乳食幼児食のクッキング指導</p>
<p>育休中も保育園や子ども園を利用できるようにしてほしい。離乳食を同じ月齢同士で食べる機会がほしい。食事の量や内容が分からないので、栄養不足じゃないかと不安になる。</p>
<p>1番大変だと思う時期に即日予約が出来るようなサポートがあると嬉しいです。</p>
<p>新生児、新生児の扱い、新生児との生活、育児に対して十分に教える教室など。母親学級には何回も言ったものの、実際出産後あまりに知識が無すぎて。わからないことだらけだった。子育てについて義務教育に組み込んでいいくらいに思う。</p>
<p>一時預かりをしてもらいやすい仕組みがもっと充実してほしい</p>
<p>双子ワンオペだと、双子を連れて外にでることができなかった。外に出たいとも思わないので、実家などのサポートが受けれる人でないと、引きこもりになってしまう。お散歩に行くのもとても大変。買い物など一緒に行ってくれるヘルパーさんなどいてくれるといいと思った。</p>
<p>1人の時間が取れないのは本当に精神的に参ってしまう。周りから勧められてもなんとなく申し訳ないような気がしてお願いすることができないので、ひと月に半日でも無料で預かってもらえたり、パートナーの仕事を休みに半強制的にして、無理にでも1人の時間をとらせるようにしてほしい。</p>
<p>産後や育児で疲れているママが気軽に利用できるベビーシッターなどのクーポン券みたいなものが必要！補助券、半額クーポンなど、誰でもシングルファーザーでも使えるものが必要！幼保無償化のはあるが、非課税世帯など限定されているため、それ以外の人が苦</p>

<p>しんでいる時は自費で利用しないとイケない。沖縄の人は低賃金なので金額が高いと使いづらいし、非課税世帯だけでは本当に苦しんでる人のためにならない。それにかける金銭の余裕がなければ、自分が頑張ればいいと思っているお母さんが多いので、産後鬱や育児ノイローゼの方は減らないと思う。そもそも防げない。産後ケア施設も沖縄市は申請が通りづらく、なぜうるま市などはほとんど通るのか。みんな同じように苦しんでいる人がいるのに不平等だと思っている。</p>
<p>近所に無料で気軽に短時間から子どもを預けられる場所</p>
<p>自分が体調を崩したときに子供のお世話をしてくれるサービス（子どもが体調を崩すと看病をしている母親は後から疲れが出る。だけどそれに対して育児は待つてはくれないので結局自分が頑張らないとイケないから）</p>
<p>乳幼児の一時預かりの登録を、事前に行えるシステム。預けたいときに、登録からスタートして必要物品を揃えて…というのは大変。また、市内の施設であれば、一度の登録で全施設が利用でき、必要物品が共通しているとありがたい。</p>
<p>産後ケアに行こうと思っても上の子は NG が多く、利用するのに色々段取りしなければならず大変です。上の子も連れて行けたら嬉しい。</p>
<p>保育の必要性（就労）がなくても保育園を日常的に気軽に利用できたら嬉しい。</p>
<p>いつでも保育園に預けることができる</p>
<p>ミルクや離乳食について</p>
<p>休みたいのにシッター代や一時預かりの保育料が高い、手続きに時間がかかってすぐに使えなかった。</p>
<p>出産前後だけではなく、産後や仕事復帰してからの子育て支援</p>
<p>都城にも市のシッターのサービスをしてほしかった。</p>
<p>福岡市が行っているような支援全般(利用料金含む。他市町村より安価なので。)</p>
<p>0 歳時点じゃないと良い保育所に入園するのが絶望的な運営状況の改善。(保育所に預けるタイミングが育休中ものすごく心理的ストレスだった</p>
<p>母親が就労していたら必ず入園でき、働いていなくてもリフレッシュ目的でも預けられる施設や仕組み。</p>
<p>金銭的負担が少なく、気軽に安心して子供を預けることが出来る施設を各地域に設置すること。</p>
<p>気軽に 30 分とか 買い物している間とか、預けられるような場所</p>
<p>離乳食を実際に作ることで、量や大きさなどの目安を知りたい</p>
<p>理由を問わず、条件もほぼ無く、土日祝も預かってくれる、料金も高くない、敷居の低い保育所。</p>
<p>病院につれていく時に、一緒についでてもらおう又は兄弟を家で見えてもらえらる。発達障がいをもつ子どもでも、訪問看護を使えることを周知されたら良い。上の子等の朝の学校</p>

や保育園へ送り出すまでの間、手伝ってくれる人(近所のおばあちゃんとか)がいたら助かる
家に人はきてほしくなかったし、預けるのは怖かったのでそれらの支援は私は必要なかった
グレーゾーンの子どもの相談窓口
海外のようにベビーシッターを堂々と使える環境、価格
自宅から近い一時預かり場所(現状ファミサポの個人宅以外では公共交通機関を使わないと行けない距離の施設しかなく、利用したことはありません)
保育園で仕事じゃなくても短時間でもいいから預けられるシステム
気軽に子供を預けられる環境
私のすんでる地域の保育園は、親が仕事が休みの日は自宅保育がルールです。地域によっては、休みの日でも 9:00~16:30 など短い時間なら預かってくれるところもあります。休みの日でも気軽に預けられる制度が浸透してほしいです。
預かってほしいときに予約なくても利用できる託児施設。安価だといい。
預かり保育のクーポン配布
病院に行く時など一時預かりサービス
妊娠中に上の子の対応をしてくれる人が居てくれると嬉しいので子どもの保育のサービス券等の発行
両家が遠方で身近に頼れる親族がいないため、自分の病院や、どうしても子どもを連れて行くのが難しい集まり(上の子のPTA 役員の仕事のときなど)に、もっと簡単に一時保育(ファミサポではなく)を受けられるシステムが欲しいです。
気軽に利用できる一時託児所があると良かった
一時保育施設の更なる拡大(曜日が限られており、予約も全然取れず不便です。)
その日の申し込みで簡単に利用できる一時保育。どんな理由でも今から預けたいという時に預けられる。または 30 分だけ自宅にて子供を見て欲しいなど。
予約の取れる産後ドゥーラーのサービス。混雑していて一度も予約が取れず利用できなかった。そんなに人数がいなければ妊娠と同時に予約を強制でも取るシステムにすべき。
託児付きのスーパー・モールなど
制限なく一時預かりができる施設が欲しい
お風呂屋さんや、マッサージ、コーヒーを飲むなど、お母さんがリラックスできる場所に託児があったらいいと思う。一時利用したいが高い。もう少し安かったり支援があったらいいのに。
簡単に手続きができる病児保育。熱などで保育園に通えず共働きで誰も仕事が休めないときは病児保育を利用することになるが、施設の事前の予約や診断書が必要など手軽に

利用できないことが多いので。
下の子を出産のため入院する期間の、上の子のサポート支援。
気軽に預けることができる施設。たまには母親もリフレッシュしたい。
買い物とか行く際に気軽に利用できる託児所。一時預かり。サービスはあるが事前登録など、今利用したい！という時に利用出来ない。今預けたい、に気軽に対応できる支援が増えると親のストレス軽くなる。預けるまでがおっくうに感じてそれもストレス。
仕事があることが前提での保育園入所をもう少し柔軟にしてもらいたい。保育園が決まっていなと職探しも出来ず、妊娠出産を期に仕事を辞めた人たちが大変そうだった。
産後すぐに預かって貰えるベビーシッター事業、産後1か月から半年が一番辛かった
24時間緊急で来てくれるシッターさんみたいなのがあればいいなとよく思います。今のシッターさん、ファミサポさんは予約が大変。慣れると少しましですが、生後間もない時は本当に面倒でした。
未就園児を気軽に預けられること。1人で出かけた時預けるにはどこも高い。一時保育は空いていなくて使えない。ファミサポ等はちょっと気軽じゃない。使ってしまうと違いかもしれないけど、ハードルが高い。児童館にいても基本的に自分の子供は自分で見ないといけないから結局休まるわけではない。子供を産んだのは自分だから仕方ないことなのかもしれないけれど、言葉の通じない人、放っておかない人と24時間ずっとべったりはやっぱりしんどい。
母親が子供を気軽に預けて、自分のために過ごせるための支援。
育休は最大3年取れるが、下の子が1歳になると、育休中でも復帰していない場合は上の子が1度保育園を退園になってしまうという福岡市のシステムがあるため、2人目が欲しいが悩んでいる。育休中なら上の子は退園しなくてもOKにするか、上の子が3歳以上の場合は退園しなくてOKにして欲しい。幼稚園の年少さんと同じ年齢なのに、1度退園してしまうと未就園になってしまい、年齢が上に行けば行くほど空きの枠が少ないので、再度入園できる保証もない。このシステムは早急に対応して欲しい。
お母さんが1人になれる時間を気兼ねなく作れるような支援策 例えば気分転換に美容室に行くや、大荷物の買い物に行く時に、低料金で見えてくれる等 預けてリフレッシュしたいと思えるような金額で預けられ制度
当時安心して預けられる無料の保育施設があれば助かった。
働きたい人が、保育園に落ちることなく保育園に入園できる。そのために、保育士の待遇をよくして、保育士を増やしてほしい。保育士が安心して働け、適切な保育ができる環境、待遇を整えてほしい。
曜日限定などでもいいので、専業主婦でも気軽に預けれる場所。
とにかく一人になりたい時にパッと預けに行ける場所が欲しい
必ずしも予約が必要ではない子供を預けることのできる施設。預けたい気持ちはあるものの、預けることに抵抗や罪悪感みたいなものがあり預けたいって気持ちの時にすぐ預

かってもらえにいいのであれば意味がないです。
育休のとりやすさ（仕事との両立）
安心して子供を預けられる場所、仕組み。2人目妊娠で預けたい場面がたくさんあったが一時保育も空きがなく、常に気持ちの余裕がないことで上の子をきつく叱ってしまう場面が多くあった。また2人連れて出掛けるのが大変で家にこもりがちになってしまうのでお出掛け支援的なものもあるとありがたい。
発達障害など、目では分かりにくい障害にも支援がある、子どもの特性に合わせた支援。手のかかる子、かからない子がいる。手のかかる子が初めての子だと産後うつになる可能性があるのでは、と。
仕事をしていなくても、育休中の間もずっと保育所などに預けられる支援！
子供をすぐ預けれる場所。無料で！！
すんなりと保育園に入園出来る事
預けたい時に預けられるサービス。働いていない人でも預けられるサービス。
二人目出産後の継続的な第一子の保育所の利用(上の子のとき、下の子産後3ヶ月で退所になり、精神的にも肉体的にもボロボロだったから)
現在7ヶ月の子どもがいます。里帰り後、縁もゆかりもない土地に引っ越したため、主人が出張中、頼れる場所がなく、長期出張の際は泣く泣く帰省しています。長距離の帰省は負担が大きく、毎回帰省するか否か悩みます。一時預かりやシッターを利用して、帰省しない方法を模索していますが、低月齢のため、預かり保育を実施していない場所が多く、一歳以降まではなんとかやり過ごそうと思っています。来年度から実施予定の定期的な一時預かりにも大変期待していますが、保育士の虐待などの事件もあり、不安に思う部分もあります。保育士さんたちの待遇を良くしていただき、低月齢でも安心して預けられる環境にしていきたいです。
母親が病院へ行く時の一時預かり
シッターさんのサービスに力を入れること、もしくは家に来てもらうことに抵抗がある場合もあるので、幼稚園や保育園のように一人対複数ではなく一対一の一時預かり事業があれば理想、そのシッターさんや預かってくれる人の顔写真、詳細なプロフィール、性格、考えなどが詳しくわかるものがあると安心、そしてシッターさんは指名制にするなど
兄弟児の託児がある産婦人科
家事代行やシッター利用がしやすくなってほしい。
家に来て子どもを見てくれるサービス
下の子の育休に伴う上の子の保育所退所は、ゆっくり下の子に向き合う時間やママのケア時間確保のために今後改善してほしい
気軽に子供を預けれるシステムがあれば、子育ての負担が減る人もいます。子供を預けて1人になりたい、家事をしたい買い物に行きたいと思っても、実際にはなかなか誰かに頼むということができません。

市外に引っ越しをしてもそのまま同じ園に登園できる制度。
多胎児へのサポート。
自宅でも見てくれるシッターさん
保育所入所の実情を知る場
ファミサポや保育園の一時預かりなどの登録や手続きを代行、もしくは付き添って一緒にやってくれる方がいたらもっと楽だったなと思いました。産後は頭が働かず事務手続きが大変だなと思ったので
親族が近くにいないため、家事代行や子供の病気のときのシッターなど、母親が1人で出かけられる環境が欲しい。少しだけでも子供を見ていてもらいたい。
母乳育児について相談、支援、費用の助成をしてくれる策
子どもか母が病気のときこそ、助けがほしいです。
2人目が生まれた時の保育園送迎時に下の子を短時間見ててくれるサービス、または買い物時に自宅で短時間見ててくれるサービス
1人時間を作れるように、赤ちゃんを気軽に預けられる制度。金銭負担も少ないところがいい。
ベビーシッター・家事代行を頼むハードルをなくす(利便性・安全性・費用面)
1時間や2時間でもいいから、無料で子供を預けられたり、子供は雨の日でも自由に遊べる広い施設。オムツ取れてない子でも入れるお風呂や水遊び施設も欲しいなって思っています。
予防接種、病院へ行く時、産後の上の子の送迎など、無理な時にすぐにお願ひできるシステムや、パートナーがその時間だけでも休めるような仕組みになれば良いなと思います。
リフレッシュや母の一人で行きたい用事目的の一時保育に使えるクーポンなど。近隣保育園には一時保育していると案内は見かけるが、特別な事情がないといけないのではと感じて、自分からは連絡できない。
子供を気軽に安心できる所に預けられる制度。一時保育が人気すぎて予約が数分で埋まり利用出来ない
子ども達をみんな預けられる場所(土日)が必要だと思う。それで親がリフレッシュできる時間があつたらいいなと思います。
育児を中心的にしている者が体調不良や不安を感じている時にサポートしてくれる施設。また子供が病気の時に母子共に泊まれる施設(医師看護師が常駐)
気軽に数時間子どもを預けることができるような施設の増加。
夜中の対応が体力的にも精神的にも来るので、夜中の対応を一時的にお願ひできる場所
自宅で子供をみてもらいながら母親が別室で休めるサービス
里帰りしないで出産。寝不足が一番堪えた。子供の命は自分しか守れないという思いと、

とにかくぐっすり寝たいという思いでキツかった。誰か子供をみてくれる、または預けて母がゆっくり休める施設等がほしい。
リフレッシュに気兼ね無く子供を預けられるシステム
第二子以降、仕事をしていなくても上の子を安心して預けられる環境を支援してほしい
無料で安心して子どもを預けられる場所が必要だといつも感じています。頼れる人が近くにおらず、預けるにもお金がかかり、働いてないのにお金をかけてまで預けることができない。保育園の一時保育も、布団や着替え等の準備が大変で、準備で疲れて結局預けるのを諦めていた。ほんとうに疲れている時、預け先を調べる気力もないし、連れていく準備をする気力もない。結局、家で過ごしたほうがいいのではないかと感じています。
家事代行サービスの普及
現在中国に住んでいて、産後ケアやベビーシッターの文化が当たり前でありとてもいいと感じました。特に2人目が生まれてから、1人で2人連れて外出は困難ですが、外遊びをしないと上の子がストレス溜まります。安くて手軽に安心して使える仕組みが日本にもあればいいと思います。
仕事復帰後の病児のシッター制度
もっと安価で長時間、気軽に未就学児を預けられる仕組み
全国的に保育の質を上げてほしい。保育料一律化(親の収入で差がありすぎるし、やはりそれで保育の質が悪いとなんとも言えない気持ちになる) 保育料は児童手当未満で。それで低所得者の方やシングルで育ててる方に支援する金額を収入に合わせて十分に支援してほしい。そこが一律なのはただの怠慢。働いてほしいのかほしくないのかわからないような事ばかりで早く解決策を出してほしい。子育て罰に働き損、いい加減にしてほしいです。
リフレッシュのための一時保育をもっと気軽に利用できる雰囲気
病児保育の充実
一時預かりのクーポン配布(なかなかそういうのがないと、用事ではなくて母親の息抜きだけに預けよう、預けても大丈夫となるお母さんが少ないのかな、と思います)。
日曜日祝日もちょっとでも預けることのできる施設や場所があるともっと増えると助かる。病児保育の施設がもっと増えたら助かる。電話連絡で車を手配してくれ、産院へ行けるようなシステムを増やして欲しい。自分1人の時に陣痛きたら行けない。
病児・病後児保育の設置の義務化
2人目を産む前、産んだ後に、上の子を預かって貰える環境があれば有難い。
予約不要で、利用したいときにすぐ利用できる支援
長い時間でなくていいので30分とから1時間とかほんの少し見てもらえる環境
働いてても、働いてなくても、子どもを預けて、1人時間が欲しい。
気軽に子供を預けられる場所(一人で病院に行きたいときに気軽に預けられるところが

あると助かる。) 平日に中々病院に行けないため。
病児保育が足りない。制度があっても登録する元気もないので困る。小児科以外の病院(眼科や皮膚科等)でのお預かり。美容室やカフェでのお預かりや一緒に遊べるスペース。
託児のスポット利用。多胎児で一人受診するために元気な子を病院に連れて行きたくない。発熱外来の車待機は時間が読めないで連れていく人数を減らしたい
職場保育所、教育機関保育所、条件無し保育所
気軽に複数の方に相談できるシステム(市の窓口では毎回同じ方がいるので助産師や保健師さんの複数の方から意見を頂きたい。イメージは知恵袋のような掲示板)
当日や翌日にすぐに短時間預けられる一時預かり
子どもが風邪や体調などを崩した時に、家にきてサポートしてくれる仕組み(実家が遠方だったり、パパが単身赴任などで、ママが1人で子育てしている場合やひとり親世帯など。)
子どもの体調やちょっとした皮膚トラブルなどで、小児科に行くほどじゃないかもしれないけど、ちょっと心配、というときに自宅にいながら気軽に相談できるシステムがあると助かります。子ども一人の受診のために姉妹全員連れて行かなければならないのがとても大変で、コロナ禍を経験した今、自分が体調不良のときにはそれがただの風邪であっても親にヘルプ要請出すことができない、と強く感じるようになりました。あいにく夫も激務の最中だと、頼れる人はなく、やるっきゃない、、、の状況です。電話一本で子どもたちにおにぎりや卵焼きのような簡単なもの、自分におかゆと場合によっては経口補水液、なんかを届けてもらえたらどれだけ助かるか。ウーバーイーツやネットスーパーもありますが、細々注文考えるだけでとても辛くて負担、という経験があるので。とにかく電話一本で、メニュー選択はなし(アレルギーの確認だけ)、住所名前人数だけ伝えればすぐ行くよ!という簡便なもの、熱望です。小さな子ども3人抱えてワンオペ、自分が体調不良は本当に本当に大変です。
育休に入ると上の子の保育園は時短になるが、下の子を連れての送迎がとても負担なので、せめて朝だけでもパパが出勤時に連れていけるようになるだけでもとても助かります。子育て支援と言っているのに育休になった途端負担が増えている現実があります。
こどもの託児が自由に行ってもらえる場所
一時預かりを手軽にできるようになる
少しの時間預けられる(気軽に)
短い時間でも気軽にすぐ預けられる一時預かり、面倒な手続きのない書類関係(手書きでないもの)、保育園への条件の緩和、幼稚園での給食の充実
働いてなくても預けられる保育園
保活について。自営業者や育児休業を取得出来ない立場の人間(会社役員等)は、産後5ヶ月で復帰をしないと利用調整指数がマイナス4点になる。という制度を改善してほしいです。(杉並区だけなのでしょう?)産後5ヶ月という数字の根拠も謎。失礼かもしれま

<p>せんが、保活や子育てをされた事の無い方々が決めた制度でしょうか？心身共に産後疲れがある中、ハードな育児をこなしながら産後 5 ヶ月で仕事への復帰は現実的に難しいです。もっと現状を把握し、寄り添った制度を強く希望します。</p>
<p>保育園に行くと未就園児ではなくなり子育て支援センターで遊ぶことができなくなるので、土日とかに空いてる支援センターは保育園行ってる子供でも使えるといいなおもいます。</p>
<p>土日のワンオペ育児にも対応してくれる施設や支援</p>
<p>学童に行っていない小学生をたまに預かってもらえる場所</p>
<p>病児保育の充実。気軽に一時預かりをしてもらえる。保育園の情報などを実際に利用している保護者等に教えてもらいたい。</p>
<p>仕事中に安心して子供を預けることが出来る保育施設の増設</p>
<p>資格試験を受けたり面接を受けたりする時などどうしても預ける必要がある場合に、居住地外の他県や他地域でも子供を預けられる施設があるといいなと思う。</p>
<p>子育て支援施設に預かりを頼むのにまず登録に行かなくてはならないのが大変で利用する気になれないので、登録をオンラインで出来るようにしてほしい。また、難しいとは思いますが預けられる時間帯をもっと長くして欲しいのと当日でも預けられると嬉しい。(上の子の小学校の役員など 19:00 以降に預かりを頼みたいときがある)</p>
<p>保育園をもっと気軽に使用できるように施設の増加と保育士の確保。</p>
<p>ファミサポのような低価格で子供の保育園送迎や習い事への送迎を行ってくれるサービス。ファミサポでもいいが、近くに登録者がいないとかでサポートを受けられない</p>
<p>ベビーシッターを育成して、どの地域でも当たり前利用できるようなになったらいいのになと思う。</p>
<p>当日予約</p>
<p>こんな子育てでいいのだろうか？とか、悩みを気軽に相談でき、同じような悩みを持った人と話を共有したり、専門家からアドバイスをもらえるような場が欲しいです。オンラインの掲示板とか、顔を見せずにできると気負わずに出来て良いです。子供の年齢別とか、悩みのジャンル別とかになっていけば、他の人がどんなことを考えてるのかも見れていいなと思います。</p>
<p>急を要する時に、一時預かりをしてもらえたら助かる</p>
<p>障害もあり、夜中寝ない子どもに預け先もなく、睡眠不足と疲労でイライラがすごかったけど、未就学児は夜は預けるとこがない。</p>
<p>妊娠中と出産後、上の子をフルタイムで保育園に預けることができるサービスが必要。現状の 9 時から 4 時頃まででは、パートナーの出退勤の時間に間に合わないため、大きなお腹で子供を抱っこして、首の座らない子を車に乗せて、さらに上の幼児（一才）を車に乗せていくことなどを、母親ひとりでこなさなければならない。首の座らない新生児が寝ていても、朝夕連れて行かなければならない。新生児を抱っこして、保育園お迎えはどう考</p>

<p>えても厳しい。祖母のサポートがある家庭ばかりではない。母親に祖母のサポートがなければ、しんどすぎるし、赤ちゃんにも負担。出産も高齢化しているし、母親の祖母が亡くなっていて、頼る人がだれもないという状況を、行政にも理解してほしい。1人でも頼る人がいる母親をととても羨ましいと感じる。</p>
<p>絶対に断らない託児所やベビーシッター 用事がわかってから一時保育や託児所に電話しても、予約でいっぱいです、と断られることが多い。初めて電話して断られると、もう利用したいと思えなくなる。突き放されたように感じる。また、実家が近いから見てもらえるから大丈夫ね、と言われる事があるが、実家が近く、協力的でも、頼りすぎると親の機嫌が悪くなる。頼らなすぎるともっと頼ってよ、と言われる事がある。そういう感情を抜きにして頼れる場所があれば良いと思う。</p>
<p>子供の年齢に制限なく専門の方に子育ての相談ができる場所</p>
<p>子供をもっと気軽に預けられる場所。</p>
<p>ワンオペ&頼る人もいないママにとって、もっと気軽に子供を預けられる施設が必要</p>
<p>気軽に預かれる場所(料金もやさしい)</p>
<p>保育園入園前でも気軽に預けられる場所への誘い。施設はあっても簡単な用事ではまだまだ預けづらい。</p>
<p>もっと気軽に多くの人がファミサポ制度を気軽に使える環境</p>
<p>親が仕事以外の日でも気兼ねなく預けられる保育園。</p>
<p>転勤で上が2歳半、下がお腹の中にいるときに九州から東北にきました。知り合いもおらず私も不安でメンタルがボロボロで怒鳴ったり叩いたりしてしまうことが多々あり託児など利用しましたが短期、短時間でも良いので保育園に預けられるサービスがあればもっと心に余裕を持って接することができたのかもしれないと反省しています。3歳から無償化になっていますが実際本当に大変なのは1歳~3歳になる前ぐらいのような気がします。仕事をしていなくても保育園を利用できたらなと思いました。</p>
<p>六ヶ月までよく子育て頑張りました、是非ママの時間を作って下さいの一日一時預かり無料券。一歳の時の分も。一時預かりはママに必要なリラックスタイムにはいい制度ですが、利用登録やお金を考えるとまだまだハードルが高いです。無料券いただけると登録しやすいし、次また使おうって気持ちにもなり、ハードルがだいぶ下がります。是非ママに頑張ってるご褒美下さい。</p>
<p>赤ちゃんの発達に合わせた抱っこの仕方や姿勢の取り方などを学べる場がほしい。</p>
<p>多胎児支援。支援センターや習い事、地域のイベントなど、親子で参加するものはほとんどが親子一对一の参加が想定されており、参加を諦める事が多かった。そのような時に保育者がいてくれたら多胎児の親も外に出やすい。</p>
<p>田舎、過疎地域でもシッターや家事代行を頼める(対象外エリアであることが多く、利用できないから)</p>
<p>産後半年くらいの間、定期的に自治体の専門家が電話相談や訪問をしてくれる。</p>

ファミサポの利用が、活発ではないので、お願いするのが不安。たぶん、相手も不安なのではないのか。実績不足のため。中山町の支援センターはとても利用しやすく、支援員の方も話しやすい。ただ、土曜日は月に一度しかやってないので、仕事復帰してからは利用出来なくなってしまった。相談に行きたいが。土曜日でも通常開所して欲しい。
初産で育児が不慣れな時期（首が座るぐらいまで）でのお世話の手助けにか。
小学生以上で放課後預かってくれる施設の拡充
一時預かりのさらなる拡充
親が急な怪我や病気の時に優先的に使えるシッターサービスや家事支援サービス、それらに対する補助金が欲しい
予約に余裕がある（もしくは当日参加ができる）勉強会、月齢で大まかに分けて1歳以降もあると嬉しい
子どもを預けられるシステム、短時間でも良いので、申請等少なく、預けたい時に簡単に預けられる支援
出産してからなかなか1人で自由に過ごせる時間がないので、気軽に子供を預けられる施設があればいいと思いました。
急用や、息抜きで自分の用事を入れたいときに、幼稚園や小学生では気軽に預け先が見つからない。幼稚園のお迎え時間延長や、小学生の学童単発利用ができないところ。身近に家族や預け先がない為、たまに預けたい時に不便。
家庭育児の一時預かり
理由を問わない産後ケア、月齢問わない一時保育やシッター
一時保育。0歳児で一時保育可能は施設に連絡するも受け入れ不可で結局預けられない経験がありました。制度の意味がない。社会から隔絶されているように感じたり手がかかる0歳こそ自分のペースでやりたいことがやれる1人時間が必要だと思う。
急にでも子供を預かってくれるサポート
あえて予約を取ってまで相談するほどの悩みはないものの、やはり小さな悩みは尽きないのが現実で、身近な児童館などで、専門のスタッフさんとの会話の中で、なんとなくお話を聞いてもらえる環境があると嬉しかったと思う時期はありました。私の家の近くの児童館では「子育て相談」という文字は見えるものの、スタッフの方はいつも、遊んでいる姿は目に入らないような奥の机に座っていて、なかなか気軽に話せるという雰囲気では無かったです。
気軽にいつでも利用できる安価な子どもの預け場所
家事代行はお願いしたいが、かなりハードルが高い。食事の作り置き一回無料、掃除一回無料等があると嬉しい。
短時間だけ安心して預けられる施設。両親の手を借りられない時に、少し子供を預かってほしい時がある。
書類手続きの際に子どもをみてる

保活をしなくても子どもを保育園に入れられる時に入れられるようになって欲しい！！！！
自分がリフレッシュするために、子供を一時預かり出来たら嬉しい。自分の休みのために子供を預けるのは少し気が引けるが、たまに 1 人になりたい時があるので、そういった時にもう少し気軽に預けられるような場所がほしい。何かするとかではないけど、ただ 1 人になりたいときに預けたい。
ベビーシッターの利用拡大。低月齢からの一時預かり。
家事代行、ベビーシッターなどの利用料金を安くして欲しい。産前産後ヘルパーを利用していたが、利用期間を過ぎてしまうと継続して利用するには高い。もっと気軽に利用できたら気持ちが楽だと思う。一時保育の充実。利用しているが預けたい人が多く、予約が取りにくい。
家事代行体験サービス。保健師さんが訪問に来られる際に一緒に来て、その時間にお掃除や食事の作り置きをしてくれる。体験をしないと、自ら依頼するのに勇気がいて利用できない。
1人で育てない環境づくり、親だけじゃなく他人を頼る育児を教える
ファミサポやシッターサービスは有料で、やはりお金を払うくらいなら自分で、と思ってしまうところもあるから、行政がクーポンを配る等より使いやすい環境を作って欲しい。
保育園の利用の幅を広げてほしい。
産前産後ベビーシッターの利用で体を休める時間があるとよい。シッターの普及。
月に一回、身体測定や相談ができるイベントがあるとうれしい。不安なことができるたびに電話するのは気が引けるので、毎月あると、その月齢での問題や課題がすぐにそうだんできるといいなーと。コロナ前はあったので、復活して欲しかったなーとおもっています。
当日予約で託児ができて、母親が休める場所
託児付きのジムが増えて欲しいです。リフレッシュしたいです。(夫の協力が得られないので。)
一時保育を安くする、もっと利用できるようにする
一時保育の手続きが煩雑で、登録までのハードルが高いので簡単に登録できるようにしてほしい。基本ワンオペなので、数時間単位で預かってくれる(帯同)サービスがあったらありがたい
辛い夜のワンオペ育児の時間帯に、1-2時間の短時間で良いので夕飯食べさせ、風呂入れ、歯磨きを手伝いに来てくれるサービス。シッターは利用時間が3時間以上のところがほとんどで、そんなに長い時間はハードルが高くてなかなか利用できない、杉並区のファミサポはサポート会員の自宅で預けるサービスなので使えない。子供を預けるのではなく、自宅に来てもらって日常のワンオペの苦しみを助けて欲しい。短時間でいいから気軽に利用できるサービスを熱望しています。

もっと気軽に利用できる一時保育がほしいです。今は仕事の人が優先になっていて、病院に行きたくても預けられない時もあります。
母親自身の健康管理は後回しになりがちなので、病院の健診や歯医者を受診時などに託児サービスがあれば嬉しい
産休中、育休中の上の子供の保育園利用時間の検討。現在産休、育休中は9時～4時までの利用と言われている。産休中は良いが、産後から数カ月になるまでは時間を伸ばしてほしい。産後間もない母がその時間帯での送迎は大変だと思う。父はその時間仕事している。
病児保育の料金を1日利用の設定だけでなく、半日利用の設定も作って欲しい。コロナやインフルエンザ等の流行の時期には、検査を受けて陰性を確認してからの利用になるので、途中からの時間での利用は損な気がする。
必要な人が必要な時に一時保育や保育園を利用できる制度
人材の確保が難しいだろうけど、買い物とかレストラン、病院や美容院いろんな施設に子どもが遊びながら待てる気軽だけど安心してお願いできる託児サービスがあるとよいなー。
無料保育園
ママ・パパ・家庭に関する支援
とにかく母親が休める場所やサービス。大変なのは赤ちゃんだけではない。未就学児がいると買い物もままならない。仕事もしていると、短い時間の中であれもこれもこなさないといけないが、子連れでは時間ばかりかかって仕方ないし、疲労度が10倍くらい高まる。自分の思い通りの配分で動けないストレスがすごい。
母親が休める環境
親がリフレッシュのために子供を数時間預かってもらえる支援
働いていない母親でも一人になれる時間が欲しい
子連れで行って子供を見てもらうことができ、母親が1人で休めたり、宿泊できる施設が欲しいです。できれば未就学児まで受け入れ可。
本当にしんどい人は自分から相談できない、『大丈夫です！』って笑ってる人ほど一人での時間がしんどい。1ヶ月検診のときに精神崩壊してたのにヘルプを誰にも出せなかった。申し訳ない、こんなことで、と躊躇してしまい産後うつが酷くなった。本当に元気な人もいるから、一概に心配しすぎるのもお節介になるけど、新生児を育てていた時自分はずっと誰かに泣いて頼りたかったです。
母親が寝る時間を確保してくれる、家事代行サービス
全てのママの心と体をしっかり休める事が出来る環境作り！
ママの1人時間が欲しいです。1時間でも○
母親が1人の時間を持てる環境が欲しい

母親が気軽に休める場所を増やして欲しい
母親が仕事や外出が気軽にできる支援策
ひとり親は精神的にも金銭的にも大変です。色んなサービスを使いたくても金銭的に利用できず諦めています。息抜きの時間ありません。ひとり親が利用できるサービスが増えたら嬉しいです。
母が1人で休める時間が欲しかった
1人になれる時間がとにかく少なくていっぱいいっぱいになってしまう。母が自分のためだけに使える時間ができる支援が欲しいです。
付き添い入院する親のために食事や生活の支援（ほぼ強制的に付き添いさせられているのに付き添い費がとられる、お風呂に入る時間、買い出しの時間もほとんどない、なのに食事は自分で用意しろとか、牢屋よりひどいところも。母親をもっと人間として扱うべき！）
生まれてからだけでなく継続したママのケア、休息のできる施設
ママのリフレッシュデイを作るためのシステム
親が自由になれること！ずっと子供と一緒に可愛いけど大変だし息が詰まる時がある！息抜きできる時間が必要！家事をしてくれたらなお最高！
母親に寄り添ったアドバイスが出来る相談員の教育
わたし夫ともに実父実母を亡くしていて、頼れる親戚もいません。夫は仕事が忙しくワンオペで2人の子どもを見ることが多いです。誰にも頼れず孤独を抱えています。辛さを共有したいですが同じような境遇の人がいません。
育児施設のついたお店。母親がリラックスいっときでも育児を忘れられるような。マッサージ等
産前も使える家事代行サービス。産後疲れてる大変な時に色々な説明を受けたり、知らない人とのやりとりとかも大変なので、産前から利用することで不安なども解消されるし、利用しやすくなると思う。
初めてをなんでも付いてきてくれる同じ人
親1人でこども複数連れて出かけるときにサポートしてほしい。
買い物代行サービス
妊娠初期はつわりがひどいと日常生活もままならないのもっと仕事を休みやすくしたり、子供をみてくれたり、家事を代行してくれたりするサービスがあるといいと思う。
産前の支援も手厚くなるといいなと思う。悪阻や切迫早産など体調面の不安もある中仕事を続けることが大変だった。産休に入るまでが長く、途中で仕事を辞める人もいた。共働きが増えた子育て世代にとって、産前産後も仕事を続けやすい仕組みがあるといいと思った。
産後、母親が孤独にならない支援

お金の支援も大事ですが、やはり母親に対するサポートが足りない。産後の育児サポートがないのもキツかったが、なかなか1人時間が出来ないのが辛かった。生後3ヶ月未満を施設に預けて出掛けるのには抵抗があるが、必要なことだと思う。義務的にでも1人1回預けられる支援が欲しい。たとえ3時間だけでも嬉しいはずです。
悪阻で入院をした身なので悪阻休暇は本当に欲しいと思います。
産前産後の買い物補助
常に子供と一緒にいて家事育児に追われていると閉塞感を感じるので、親が1人になれる時間を気軽にとりたい。今ある支援(一時保育等)は気軽に取りれないと感じます。
住んでいる地域(徒歩圏内)で相談が気軽のできる場所の存在
母親が子育てから孤独を感じないような支援
よなきごや
母親を1人にさせない
妊娠初期もデリケートな時期だから産休が欲しい。
兎に角一人の時間が持てない。義実家が近くにあっても、素人に小さな子どもを預けるのは抵抗があり、結局は母親が全主導権をもって対応しなければならない。そうなるお昼寝の時間に『あれしよう！これしよう！』と意気込むものの、○時間の休憩とは違って、いつ子供が起きるかわからない、いつ無条件に中断されるかわからない中の一人時間ではなく、週に1日、一月に数回でも、1時間でも確実に一人になれる時間が取れる支援策が欲しいです。
買い物中託児してくれる施設の設置
同居している家族へ母親の状態をお話してくれる支援(義母が産後の身体を理解できないようでとても辛かった)
金銭的支援も必要だが、定期的子供も離れる時間を作れるような支援策が必要。母親でも1人の人間で、1人になりたい時、1人時間は本当に必要。
ママの心の健康状態や子育ての不安、不安なことがなくても誰かと話したいときに利用できる相談お話し窓口。ともに子供の成長も確認してくれるとなおよし。
気軽に相談に行ける窓口
子どもも一緒に参加できるヨガやストレッチなど、体を動かすイベントをもっと実施してほしいです。体を動かすことで気持ちがすっきりして子どもにも穏やかに接することができるため。
とにかく、母を一人ぼっちの状態や一人ぼっちだと感じさせる環境を作ってはならない
産後4ヶ月間くらいは家事代行が必要とおもいます。
ママの心のケア。こどくいくじ
私は産後1ヶ月で自宅に戻り、その1ヶ月後産後うつ発症、受信した病院が合わず11年経った今もうつ病で通院しています。産後3週目だけでなく、2ヶ月、3ヶ月、半年、1

年、と特に核家族の家庭には密に訪問して貰えると助かると思いました。確認して必要ないと言われればしなくていいし、来て欲しいと言われたらそのタイミングできて欲しかったな、と思います。これからのお母さん、赤ちゃんのためにもお願いします。
病気で仕事を休まないといけないママのサポート
幼稚園や保育園に行った後の相談先にハードルを感じる
子どもを預かってくれて、1人の時間を過ごせる支援
病児のため働けなくなった親の支援
2人目3人目が双子で石川県金沢市に半年里帰りしていて、半年間金沢市の支援を見たけど、受け身すぎて何も始まらないなあと思った。1人目は愛知県刈谷市で1人目で何も分からない上にコロナで孤独になりそうだったけど、保健師さん？かな？が電話してくれたり、訪問してくれたり、とにかく1人にしないよという強い気持ちが見えた。ワンオペで子育てするにはそれぐらいグイグイ来られないと頼れないし、分からないし、こどくになってくよなあ。なので金沢市の支援の受け身さにビックリしたし、刈谷市が特殊なだけなのかな？とも思った。それが全国だと辛いお母さんが減るのになあ。こんな支援策！ってこれと言っていないんだけど、とにかくアレあるよ！コレあるよ！コレはどう？ココは？と選択肢をくれたり、困ってるならとすぐ家に来てくれるのはありがたかったなーと思います！お母さんたちの頼りたくても申し訳ない気持ちってなんであんな強いんだろね…
「今しんどい！！」と思ったときにすぐに預けられる施設や手伝いに来てもらえるサポートシステム。
妊娠中のシングル向けの赤ちゃん学級など。
予約なしでも母親の話を聞いてくれる堅苦しくないシステム
お母さんの息抜き 1人時間
親の子育てを否定するのではなく、解決策と親への寄り添い
とにかく母親のメンタルケア。日本の母親優位の子育てを見直さないと何も変わらない。母親が就労してもいなくても、子育てから少しでも解放されてリフレッシュできる時間、空間、制度を国、行政がつくって欲しい。社会全体で、日本で生まれた子ども達をフォローしていく、育てて行くという風潮が、いい加減根付いて欲しい。
親が安心して子供を短時間でも預けられる場所。美容院や病院など気軽にいけないので。
母の健康が子の健康につながるはずなので、母親が余裕をもって子育てできる環境が必要だと思います。何より辛かったのは孤独を感じることに、これだけ頑張ってるのにうまくいかない、手伝ってほしいのに手伝ってくれない、そんな感情からどんどん孤独を感じるようになって、こんな状態で赤ちゃんみるくらいなら私は母親失格だ、いなくなってしまう方が子供が幸せかもしれない、などどんどん深みにはまっていってしまう流れをどこかで止めなければいけないと思います。かといって他人の力を借りようとするれば、人見知りしがちな私はとても疲れそうだなと思って利用できなかったです。企業と市町村が

<p>協力して温めて食べるだけの離乳食の支給、温めて食べるだけの母親の食事、それらを無料で支給してくれるだけで母親の余裕は生まれます。姉がスープストックさんの冷凍スープを大量にプレゼントしてくれたときはご飯とそのスープだけを解凍して食べれば一食すぐ食べてよかったので、出産を終えた友人にはスープストックのプレゼントをしています。食事の支援があるだけで心に余裕が生まれるし、がんばろうって思えた私の体験談です。</p>
<p>日中の子育てのうち週 3~5 日、1 回あたり 2~4 時間のサポート（休みたい）</p>
<p>お母さんが、好きな時に頼れる環境が大切だと思います。できればお家の近くに助けを求められる場所や人がいれば、子育ても安心して楽しいものになると思うし、私の様な子育て経験のある人も何か役に立てるのではないかと思います。社会が子ども中心になりますように。</p>
<p>数ヶ月に 1 度、おむつを届けながら母子の状況や悩み相談などを聞く訪問支援。（どこかの自治体でやってたと思います）親子がどこかへ出かけなくても話を聞いてもらえる支援。</p>
<p>まだゴロンの赤ちゃんを寝かせておけるスペースが飲食店やショッピングセンター等の休憩スペースにあれば、もっと低月齢のうちから外出しやすい。さらに寝返り打てるようになってから自由に動けるスペースも欲しい。ずっと抱っこは親もキツイし、子どももグズりがちでゆっくり買い物できない。</p>
<p>ニュースでやっていた、関東の方の広場で 30 分だけママが部屋で休めて、子どもは支援員が見てくれるサービスが欲しかった</p>
<p>パパもいて、実家が近かったとしても！ママが夜に眠れるような場所。昼寝をさせてもらえる場所。身体を休めることが出来る場所。ご飯は作ってもらえて、赤ちゃんのお世話をしてもらえて、授乳相談が出来て、ママが眠れる場所、誰でもが利用していいと思える場所。</p>
<p>数分でも自分をマッサージしてくれるところ。もしくは一人になれる場所がほしい。ランチやお菓子提供を、再開してほしい！！</p>
<p>産後に気軽に受けられる母親のメンタルケア</p>
<p>ママが 1 人でゆっくり休めるようなものがほしい。</p>
<p>ベビーマッサージやベビーヨガなど乳児を連れて、親が体を動かせる教室を増やして欲しい</p>
<p>仕事復帰の際の不安を取り払える支援策</p>
<p>働く母への支援だけでなく、専業主婦への社会的地位向上。（外で働いていないと自己肯定感が下がるのは育児がものすごい尊い仕事だという社会的認識が低いからではないかと）</p>
<p>複数人子どもがいる人に、おでかけや家で一緒に子どもと過ごしてくれる大人がほしい。特に夕方のバタバタする時間に。それも公の補助金があって、無償か低価格で。</p>

託児付きの病院(とできれば整骨院)が増えるといいなと思う。ワンオペで行けるタイミングが限られている中、わざわざ実家に預けてとなればそれだけで移動時間として、貴重な時間が削られる。診察・治療を安心して受けることができればいいなと思う。
支援金や母親の休息となる場所を平等に皆が受けられる施設やサービス
母親の休日
母親が1人で美容室や美容に行けるような支援。母親が体調崩した時にデイサービスのようなお迎え付きで一時的に見てもらえる所。
産後はとにかく寝たい。1人で寝たい。に尽きる。夜間、授乳代行サービス
母が孤独にならない
子連れでパパたちだけの交流の場があっても良いと感じる。その間妻は1人時間を過ごして、リフレッシュしてもらって…。
どんなに優れた支援があっても多胎児家庭にはそこに行き着くまでの敷居が高いことが多々あります。(子育て広場も、いざ子どもを連れて行くまでにいろいろなハードルがあります。)多胎児家庭が受けたい支援を諦めずに受けられるように、サポート体制を整えて頂きたいです。
親が舐められているので、親以外の人からの真剣な指導。特に兄弟喧嘩の仲裁や、公共の場での過ごし方について。親意外の人で、注意してくれる人がいたらなと思うことがある。
シングルの人への手厚い支援
おむつを届けるついでに、色々なサポートをしてくれる。
産前産後のリハビリが受けられる。ママが元気に過ごせるように体の使い方などを教えて欲しい。
今、もうすぐ3歳の、いわゆるイヤイヤ期で、私自身かなり減入っています。1歳から小学校入学前までの幼児期が1番大変で、1番手をかけたい時期で、でもあまり人に話す機会が少なく、自分の中に閉じ込めがちです。誰かに気にかけてもらっているという連絡や安心感が欲しい、3ヶ月に一度くらいで、話を聞いてもらいたいと思います。
母親が1人で買い物できる時間
子育て安心ホットラインに電話したら児童相談所に繋がった事が衝撃的でした。児相に相談するくらい自分は追いつめられている親なんだ、と自分を責めた思い出があります。誰でも気軽に話ができる場所が電話でもあれば良いと思います。とにかく大人と話がしたいという日もありました。
とにかく、子連れで健診や児童館に行くだけでも荷物準備、精神的覚悟がかなり要りました。どうか職員の方にはあたたかく、否定しない気持ちで待ってほしいです。
話相手
感情的になってしまいそうな時の予約不要の駆け込み寺

母が気軽に休める場所や支援。特に上の子がいると買い物や病院やお出かけも大変で休んでられない！1人で家でこもってる人も多いと思うので、オンラインでもそうじゃなくても話せる場所や、家事育児のサポートなどが気軽に受けれるようにしてほしい。
上の子がいる場合、悪阻で食事を用意するのがさぼれずしんどかった。妊娠期間中や、産後すぐに配食してくれるサービスがあったら有難いと感じた。できれば安価で。
母親の睡眠不足解消できる何らかの施設
本当に、孤独な時はやはり自分から相談することはできなかった。人見知りもあるので、出産直後からずっと同じ方に頼れるとありがたいと思う。周りは実母や義母に頼れる人が多く、一人で育児をしていてとても不安だったから。
0歳の頃は家に引きこもってしまって周りとの交流がほとんどなく、孤独を感じる。あなたに是非きてほしいイベントがある！この日に来て欲しい！など予定があると生活にメリハリが出ると思う。誰でもいつでも来れる！ような場所もありがたいが、是非あなたが！と自分が必要とされるイベントや日があるといいなと感じました。
自宅へ来て、マッサージしてくれる支援
実家も義実家も頼れないため、気軽に相談できるところが欲しい
無料の家事代行サービス
家事支援
子どもを預けて自由に過ごせる時間の確保のための施設。夫に任せてもいいが…できたら2人の時間も欲しい。保育園に預けることもできるが…
親も1人の時間がほしい。家以外にほっとする空間があれば子育てママパパも心が安らぐ
匿名でラインなどで悩み相談ができる
支援してくたさるのは有難いが収入がないので利用ができない。どうしても買い物に行かなければいけないでも全員連れては厳しい。車に乗せっぱなしにもしてしまう。どうすれば？
母親が病氣中など買い物に行けない時の、買い物代行サービスがあると助かります
1人になれる時間を確保したい
気軽に相談できる窓口
気になったり悩んだ時にすぐ相談できる
同じ助産師から妊娠出産産後と継続してサポートが受けられる補助と仕組み
パートナーが夜不在のときにご飯やお風呂をサポートしてくれる(乳幼児2人だとすごく大変)
母親が1人にならないように、休めるような対策。
親がリフレッシュ出来て精神的にも金銭的にも余裕があれば、虐待も減るし2人目、3人目も考えられる。私が辛いと感じるのは子育て、仕事に加えて日々の家事。お弁当の宅配

サービスが週に 1 回でもあれば、その日は料理をせずに子供とゆっくりご飯を食べる事が出来る。その余裕があると、その後のお風呂や寝かしつけも多少子供がぐずっても落ち着いて対応出来る。そういった日々の生活をサポートしてくれるような支援が欲しいです。それなら自分で弁当を注文すれば良い…と言われるかもしれませんが、行政が週 1 無料でやってるサービスだから利用していると家族にも自分にもご飯を作らない言い訳に出来るので、行政がやってくれるということが大事です！
母の自由時間を確保する
1 人で子供を見るのがつらい。公園で遊んでくれるサービスがあると嬉しい。兄弟がいると下の子に付きっきりになり上の子達を思い切り遊ばせれない。今、熊本のスピーレンという団体が大学生と遊ぼうという企画をしてくれて、すごく助かっています。全国で色々な公園でその活動が広まれば助かるお母さんお父さんたくさんいると思います。
依頼してお金を払うと何週間か野菜豊富のご飯を作って持ってきて貰える
子供を預かってくれるカフェがあったらいいな、1 時間くらいまったりしたいけども、目が届く。
助産師さんや看護師さんが常にいるカフェのような場所がほしい。産後に気軽に相談しに行ける場所。そこにシッターさんがいてくれたらお母さんも休めると思います。そのまま宿泊もできたら最高。産後ケア施設のような感じで。
スーパーなど、買い物中に子どもを気軽に預かってくれるスペースがある
助けてを言えないママを救う支援
予約なく母が逃げれる場所がほしかった。本当にどうしようもなく一杯一杯になった時の逃げ場がない。子供を旦那に任せてカフェでモヤモヤ過ごしたり、そんな感じだったけど、誰かに気軽に話したり、気持ちをリセットして、もう一回頑張ろうと思える空間が欲しかったです。
ママの体と心のリハビリケア
気軽に、うつ病とかでなくても、定期的なカウンセリングを受けられるクリニックが増えて欲しい。人に相談する暇もなく日々が過ぎていく。自分で自分の気持ちを整理して、機嫌を取って生きていくしかない。
お母さんの休息
少しでも良いから子供と離れられる場所があるといいな…
強制的に母親を休ませるシステム
わからないことが多すぎて検索にすごく時間を割いたので母親学級はもっとリアルな勉強が良いと思う。
作り置き時短重視の料理教室
産後にこんなにもすることがあるのにそれを調べる時間すらないことを知らなかった。妊娠中、産後の生活が全くイメージできなかったのが産院などで「こうなるよ！」ってもう少し教えて欲しかった。

母親を休ませること
夜間～お泊まりなどで安心して預けられる施設など。
本当の育児は復職後からの方が長い。夫は4ヶ月間育休をとってくれて、その時はかなり育児に協力してくれて助かったが、復職後は2人ともバタバタでどうしても育休の時と同じように半々で育児をするのは無理。第三者の手が必要。ファミサポや民間シッターを利用しているが、なかなか安心して夜間の見守りをお願いできる人がおらず、夫婦2人だけの時間が減っている。寝かしつけた後に数時間、見守りながら家事をしてくれたり、お泊まりで預けられる施設が近くにあったりすれば夫婦間のコミュニケーションもより取りやすくなるのではないかと感じる。
乳幼児期の定期的な相談を全員が受ける
産後は出来れば1人になりたい。30分でいい。でも赤ちゃんは心配なので、、助産師さんたちが見てくれるような支援があると嬉しいです。産んだ産院で見てくれるというサービスがあったけど、暑いし料金も高く結局利用せずに乗り切りました。里帰り出産や母親が自宅に手伝いに来てくれている友人が羨ましかった産後のことを思い出すと今でも泣きそうです。
双子と2個上の長女との子育てはとにかく人手が足りなかった。毎日お風呂にも入れてあげられなかったし爪も切れないし出かけられない買い物できない遊びに連れて行けない。1人で3人を見るのは不可能だった。人手不足を解消する支援が必要。3人分だと費用も高いのでファミサポもクーポンがなくなったら利用できなかった。
子供の発達(娘は発達障がいのグレーゾーンです)について相談でき、対処法をアドバイスをしてくれること。3歳児健診で相談しても、私(ママ)のジャッジをされたのがメインで、娘についてはほぼ観察なし。後日相談をしても、知っている情報の提示のみであった。結局は保育園から橋渡しがあり、サービスを受けられるようになった。
上記選択肢の、f.買い物中に子どもと一緒に連れながら抱っこしてくれるサービスにチェックを入れましたが、理想はその逆で、私が子どもを抱っこしたりベビーカーを押すので、買い物カゴを持って商品を取ってくれたり、荷物を持って家まで運んだりしてくれると嬉しいです。または宅配サービスの送料無料や、簡単に作れる料理キットを安く試せるクーポンなどがあると子育てでなかなか料理ができないので助かります。
常に気にかけてくれる他人は必要だと思う。
産休中の休める施設(当たり前を使うような)
パパが育休中に一人で自由な時間を過ごせるサービス
今でも突然体が疲れてきたり、ワンオペの時、ほんの少しだけ30分くらいでいいから子どもを家でただ見てほしい、1人になりたい…と思う時に休めたら…と思います。夜のワンオペが多いので、ほんの少しでいいか同じ空間で大人と話せるだけでもいいと思います。そういうサービスがあればな…と思います。あと、支援センターも24時間…せめて20時頃までしてる場所があってもいいなど。食堂(特に夜。)がある支援センターなん

<p>かもあると最高なのにな…と思います。とにかく母たちの駆け込み寺のような、そんな場所が必要な気がします。(特に夜！)</p>
<p>産後の買い物や子供の遊び相手をしてくれる</p>
<p>私は 1 人目の時に授乳でかなり苦戦しました。完全母乳でしたが、とにかく最初の数ヶ月はおっぱいの張りで痛みとの戦い、何度も乳腺炎になりかけたり、赤ちゃんは皆おっぱいをすぐに吸ってくれるものだと思っていたらそうではなく小さい口に乳首を吸わせることに何十分もかかりそんなこなしていると眠れず、、などなど、産前からもっとリアルなお話を聞いておけば良かったなあと思いました。今思えば 1 人目の産後数ヶ月は大笑いすることもなく、気になる事があると徹底的に確認したり、自分の意思を何がなんでも貫こうとしたり、鬱っぽかったのかなあ～なんて思います。産後のリアルなお話しや経験談を少しでも多く知ることが出来る支援がもっと広まっていけばいいです。</p>
<p>お金だけでなく、時間に対する支援が必要。多様性の時代であって、親が育児から解放されるような支援が必要。</p>
<p>お母さんを孤独にさせない支援</p>
<p>家事代行サービス、布団カバーやシーツのクリーニングサービス。</p>
<p>双子で母子家庭の場合、もう 1 人大人がいないと、公園、自転車の練習など気軽に行けない(車が通る場所への飛び出し、怪我)ので、付き添ってもらえるサービスがあればお願いすると思います。親は近くにいますが、60 代なので子供の走るスピードについていきません。子供の年齢は 4 歳です。</p>
<p>気軽に 1~2 時間預けられるようなサービス。買い物や自分の通院、美容室などのリラックスクス気軽に低価格で預けられたら嬉しい。アズママというサポートがあるが浸透していない。</p>
<p>育児中の母親を休ませてあげられる、母親業から少しでも解放できる時間と場所</p>
<p>今誰かに来て欲しい、助けてほしい、というときに電話一本で駆けつけてくれる子育てサービスがあったらいいなと思います。</p>
<p>気軽に相談できるソフト面でのサポート</p>
<p>多胎支援が必要でした。夜の育児フォロー体制、一歳前のサポートが行政ではゼロだったのが辛かったです。</p>
<p>家族の食事支援(旦那の分や最低子供と私の分だけ)</p>
<p>ママが働きやすい環境</p>
<p>安心して託児が出来、自分の身体をケア出来る支援</p>
<p>買い物代行サービス、兄弟の迎え時に見てくれるサービス</p>
<p>赤ちゃんと出かけた時にトイレに行くのが大変！ベルト付きベビーベッドがどこにでもあれば良いのと思いました。コンビニとかにでもある場所に。座る椅子だけでは、小さいおんぶができない赤ちゃんがいてのトイレは難しいんです。赤ちゃんは車に乗るとすぐに寝てしまうので、起こさないようにどこにも寄れず、用事が済まず…コンビニやド</p>

<p>ラッグストア、スーパーにドライブスルーがあれば良いのに…それか、泣いて起きても良いから、エンジンとエアコンつけて誰かに少しの間見てもらえれば良いのに…といつも思っていました！食事の用意がとにかく鬼門！母乳育児のためには、無添加、安心して食べられる和食が必要で、簡単にテイクアウトできる、そんなお惣菜が、手軽なお値段で、どこにでもあれば良いのといつも思っていました。私は保育士として仕事をしていましたが、妊娠中からイライラがひどくて、上の子に八つ当たりしてしまったり自己嫌悪を繰り返していました。保育士という仕事柄、検診の時や保育園には相談しづらいし、そういった専門職の方は結構相談できないことがあるんじゃないかと思います。sns の見ず知らずの方に相談したりしていました。</p>
<p>常に手が足りないので食事の準備や片付けが大変です。近所の店で使える食事券みたいなものがあると助かります。</p>
<p>わたしは助産院出産で、「病院で、楽に産ませてもらう」ではなく「自分の力で産み出す」と言う気持ちで妊娠中の過ごし方も必要以上に体を休める事もしなかったので、妊娠中の身体の使い方、そもそも産むため、そしてその後始まる子育てに疲弊しないの体づくり(妊娠=安静にするべきではない)指導が病院でなされるといいなと思います。</p>
<p>料理できない夫への料理教室。湯煎やレンジ調理以外で、簡単なものでいいから何か作ることができるととても助かるので。</p>
<p>とにかく母親が笑顔でいれる何か。例えば、メイクアップやティータイムなど。あと、テレビやネットの情報を鵜呑みにしないという教育が必要だと思う。</p>
<p>多胎児の予防接種や健診は母一人では行けない。夫もそんなに仕事も休めない。無料の付き添いシステム（こちらから請求しなくても多胎の場合聞いてくれるとか）があればいい。看護師さんがサポートしてくれたが申し訳ない気持ちが強く、予防接種に行くことがとても負担になった。付き添いサービスほしいです。障害のある子たちにも自動的にサポートシステムつけてあげられたら良いと思う。</p>
<p>産後の家事サービスは入園するまで手厚く</p>
<p>海外のように、産後一年間無料で家事や育児などのサポートをしてくれる支援策</p>
<p>私だけかもしれませんが、バリバリ働いた後の育児で、支援センター等に行くとサポートされる側ばかりになってしまうことで自己肯定感が下がりました。今まで何かしら与える側だったのが、与えられてばかりの自分が嫌になり、支援センター等に行かなくなった時期がありました。子育て世代だけに特化するのではなく、子育てしながらも地域社会に関われるような、さまざまな年代の方々が支え合える制度や施設(お年寄り、不登校の子どもたちなど)があればいいなと思います(^^)</p>
<p>赤ちゃん夫以外の人と安心して話ができるということ。家事や育児のサポート。</p>
<p>父親、母親の育児参加やリフレッシュの為の休暇の取得を必須とする(現在の産後の育児に加えて、有給休暇のように1日単位で取得出来るような制度)。</p>
<p>夜中に電話するとただただ話を聞いてくれたり雑談してくれたりするサービス。</p>

買い物サービス、月何回までは配送料無料。
子どもの健診の追加（ただし身体測定などの簡単なもののみ）離乳食つきの健診、上記理由などの半強制的なイベントで、引きこもり親を外出させる
赤ちゃんに必要な物を届けてくれるサービス（近くのスーパーなどから対応）【お米、オムツ、ミルク缶など】、ちょっとした悩みを相談できるサービス（LINE など）、老人ホームなどで、赤ちゃんを連れて交流（母親や、父親が育児から孤立しない為に）
突然の用事や体調不良時に子供の世話を手伝ってくれる支援。
産後に母乳やミルクが足りているか不安だったので、スケールの貸出や LINE など相談できる環境。電話で伝えた方が早いし伝えやすいけど、子どもが寝たときしか出来ないし、子どもが寝たら静かにしないと起きちゃうかもしれないと思って、何かあったら電話してねと言われても結局出来ず。
困ったらココへ！という一律の案内があったらいい。そこへ電話したら、いろいろな所を紹介してくれる、というような。今もあるのかもしれないけど、分からなかった。どこに何を聞けばいいのかわからず、産後すぐにそれを調べるのは難しい。
1、2 歳代の子付きの日常の買い物は本当に大変なので、一緒に買い回ってくれる人がスーパーに常駐しているといいなとはよく思う。ただ、どんな支援でもそうだけれど、手続きが煩雑で子連れには高ハードルなので、その場ですぐさっと！というのが重要。でないと面倒で利用しない。2 人目の時に知り合った助産師さんが、個人的にいつでも LINE で簡単な質問には答えるよ！と好意で言って下さったので、心のお守りになった。実際に質問した事はほとんどないけれど、いつでも簡単に、信頼できる人に聞ける、のがとても良かった。そういう無料支援があればものすごくいいと思う。ネウボラですね。
託児付きの美容院、ネイル、エステ、骨盤矯正などのママ向け複合施設
家事サポート
産後、里帰りをしたのですが、母は仕事をしていたため、日中、ほとんど息子と 2 人きりでした。里帰りといっても全く楽ではなく、夜の 18 時まで孤独で辛かったです。産後の里帰りのイメージを誰かと共有できて、それで大丈夫がどうかを産前に話せる人がいれば良かった。保健師さんの訪問を里帰り中にしてもらいたかった。
子どもが病気のとときに気軽に親が休める制度
母親のメンタルケア
月に 1 日でもいいから、子供と離れて夜ゆっくり眠りたい。夜泣きが 1 番辛い。夜が 1 番寝たい（昼に眠れても体力回復しない）夜眠れないと正常な判断ができなくなる。夜勤で赤ちゃん預かる or 同施設内でもいいから別室でゆっくり寝させてくれる。などの支援をしてほしい。
特に産後は孤独を感じる。家にいればのんびりできてると思われてる現実。自分のことすらままならないから誰かと会って話そう。とか支度すら辛いときがある。ただゆっくり寝たい。ただそれだけ。誰かに抱っこしてほしい、けど心配だから信頼できる病院、産院

<p>にそういうところがあると利用したいと思う。分娩費あげるのもいいが産後ケアにも力を入れていただきたい。子供が遊ぶところがあるのも大切。学費が無料になるのもありがたい。だけどあの産後数ヶ月の睡眠不足と孤独感のストレスはパートナーとの関係にも影響がでて全て悪循環になる。女性は産後変わりたくて変わるわけじゃない。変わるしかないから変わってしまうだけ。</p>
<p>子供と安心して離れて過ごせる場所や時間</p>
<p>ママが束の間の休息や癒しを味わえる空間</p>
<p>母親がひとりになる時間を作ってほしいし、安心して預けられる場所を提供してほしい。</p>
<p>産後の市役所での手続き、夫（日本語が不自由）には難しかったようで家に来てもらいたい</p>
<p>子どもを誰かに見てもらえて、その間ゆっくりコーヒーを飲めるような施設があると嬉しい。児童館や子育て広場などは、連れて行っても、他の人と話をするのが気疲れするし、子どもが他の子に迷惑をかけるのではないかと気が気ではなく、なかなか利用しづらいので、ふらりと立ち寄れて、完全に子どもと離れられて、1人時間を過ごせる場所が欲しかった。</p>
<p>母親が安心して自分の時間を作ることができるようなサービスがあるとよい。</p>
<p>気軽に休息を取れる環境を整えて欲しい。</p>
<p>子供にとっての父親や祖父母へ、赤ちゃん訪問の保健師さんから、産後のメンタル不安定なことや、祖父母が子育てしていた頃といまでやり方が違うことなど指導いただきたい。産後のメンタル不安定なときにきついことたくさん言われた。相談する人もおらずつらかった。</p>
<p>産後の仕事復帰への支援がもっともっと必要</p>
<p>お母さんが1人にならないこと、息抜きができること、が必要だと思います。</p>
<p>子供が3人いても気軽に気兼ねなくスーパーで買い物出来る場所</p>
<p>身近に子連れでゆっくりできるカフェが少ないので気分転換も兼ね増えれば良いと思う</p>
<p>家計が厳しい時の相談、支援</p>
<p>母親が体調不良の時のサポート</p>
<p>オンライン診療で薬も届けてくれると親子で具合が悪い時もとても助かります</p>
<p>陣痛時産院へ送迎、荷物を持って車椅子で移動介助してくれる。子供が病気で入院中、食糧や日用品の買い物を代行し、家や付き添いの親に届ける支援。</p>
<p>妊活への補助、産後の母親への支援</p>
<p>地域の希薄化、核家族化が進み、家族の支援がなかなか得られないため、母親が休める時間を作る支援があるといい</p>
<p>親が1人で気軽にゆっくりしたい。託児所付きの運動出来る場所が欲しい</p>

産後の夫のメンタルケアやサポート
ひとり親の父親の支援
ゆっくり休める環境
シングルのママ友の2人目以降の出産をサポートするシステムがなく心配だった
夜泣きが酷い時に親子で安心して駆け込める施設。孤育てにならない場所作り。
ひどい母親だと思われるかもしれませんが、まだ、「自分、私」と「母親になった私」との気持ちの整理、自覚ができなくて、戸惑う気持ちがある。子供を置いて、一人で静かに寝られるホテルのような場所があればと思う。→きっと、これは産後ケア事業の宿泊型なんだと思う。
産後一ヶ月だけでも家事代行兼シッターのような方が毎日来てくれるような支援。
妊婦健診や母親が体調を崩したときに、着替えだけを持たせて、ご飯やお昼寝布団を貸してくれる、用意してくれて預けられる施設があると助かる。
とにかくお母さんがゆっくり休める支援。子どもを預かってもらってゆっくり休めたら嬉しい。
産後のケア
入院中にも体を休められる家族同室
産後ケア施設を増やす
産後退院してきてから数ヶ月が1番大変になるため、特に経産婦の場合は家事手伝いやベビーシッターを手軽な料金で使用できるサービスがあるといい。今その様なシステムがあっても、料金が高い、仕事復帰する方向けのクーポンしかないなど縛りがかなりあるため不便である。
出産後の母親の身体や心の変化(痛みが辛い、母乳がなかなか出ない、メンタルバランスが崩れるなど)を産前に詳しく知る場所や機会(オンラインでもよいので)がもっとあると良い
我が子を安心し信頼できる人に預けながら、母親が数時間休めるような施設、サポート。産前から繋がってる人に預けられたら最高。
うちの自治体は産後のサポート(助産院での子の預かり)が4ヶ月までのところがほとんどで、4ヶ月までなんて情報を調べる暇がないので一瞬で終わってしまう。1歳までの施設の増加やもっと年齢が上の子でも預かってもらって睡眠がとれるような施設を作って欲しい。
産後ケア事業の利用料金が専業主婦には手が出せないほど高額に感じる。回数制限し無償にすべき。
もう少し低価格での産後ケアサービスがあるとつかいやすい。
産後ケア施設
産後使える、母乳ケア施設や、安心して子供を預けられ母親がゆっくり休める施設など

を、気軽に利用できる、クーポンなど
昼間に赤ちゃんを預けて少し休める所はあるが上の子が居るとそれができない。上の子も一緒に見てもらえて休める場所。夕方～夜の時間も見てくれるところがほしい。
産後のママが気軽に休める施設などがほしい
産後ケア無料利用券
産後のママが体を休めることに特化した施設やサービス(シッターさんや家事代行など)をもっと充実させて、利用しやすいようにしてほしい。
産後ケア施設が増えたらいい。
産後ケア (身体の)
産後ケア事業を病院側からもっと推して欲しい
産後骨盤矯正の保険適用やお得な回数券・クーポン(ここまで身体の不調を感じるとは思わなかった。人や医院によるが費用もかなりかかった),
産後の母乳ケアの充実！幼い子を連れて片道 1 時間弱かけておっぱいマッサージをするのがきつかった。保険対象でもなく金銭的にも時間的にも負担がかかった。
子供が二人目以降の産後ケア事業 デイケアを使わせてもらったが二人目は病院には連れて行けず、義母が面倒を見てくれたが高齢の為疲れてしまった。病院に連れて行けて更に面倒を見れけると本当に心身が休まると思う。
一人目産後のフォロー
産後ドゥーラの市町村と提携
産後ケア施設の増設
産後ケア無料
産後ケアホテル
やはり産後ケアです。他県に実家がありすぐに助けを求めることができず、手探りで育児をしてきましたが、合っているのか間違っているのかわからず不安と身体が休まらない疲労で辛かったのを覚えています。母親が父親の地元で嫁いで実家から離れることはかなりありえる事だと思うので、そういう孤独な母親を救ってほしいです。
産後ケア無料。
1 歳くらいまで利用出来る産後ケア施設
産後ケアの利用費負担の支援
産後ケアをもっと周知すべきだし、自治体によって利用できる期間(産後〇ヶ月まで)が決まっているので人によって悩む時期は違うので幅広く対応してほしい！
産後ケアホテル (親と赤ちゃんが一緒に泊まれて食事の用意や洗濯などをしてくれるサービス)
産後のケア施設の充実。

自分は、母乳トラブルで特定の助産師さんとの密なコミュニケーションが取れたことが心強かった
産後に助産師に育児や授乳などを気軽に相談できる地域助産師の活性化が必要だと感じます
産後のベビーシッターと家政婦さんの派遣。眠れないことと、買い物、食事作りが1番辛かった。
産後すぐの育児サポートの内容の向上
産後ケア施設を拡充していただけると嬉しいです。東京ではよく見かけますが、地方にはない印象。
もっと宿泊方の施設を増やして欲しい。
産後ケア事業
産前のリアルなホルモンと生活の変化。分かっているけど実際その立場にならないと分からないことが多い。産後のご飯等の配達などのサポート。上の子がいるとどうしても家事をやったりしないと休めなくて休む暇もない。かと言って施設に行くにはパートナーや上の子の世話が出来ないから困る
産後ケアについて、母親学級などでももう少し詳しく知りたかった。出産時には、住んでいる場所の近くに産後ケア施設がなく利用できなかった。
2、3週間滞在型の産後ケアホテル
産後のママの体を休めるための、デイサービスや、一泊ホテルや旅館で過ごし、赤ちゃんはプロに任せるプランがあればよい。しかもクーポンで無料や安く使える
産後ケア(乳房ケア)を利用したが、申請にわざわざ区役所へ行かなければならず、産後のボロボロの状態で行くのは大変だった。オンライン申請できるようにすべきと感じた。
産後のママの心のサポートがあると良い。電話かけたり、こちらからアクションを起こす前に大丈夫ですかと電話なり、訪問をしてくれるとアクションすら起こせずに病んでいた時は助かるし安心だと思う
産後、母親が1ヶ月程休める施設が欲しい(何処かの国は有るらしい)
産後、1人でゆっくり寝られる環境を提供してくれる！
産後ケアセンターの普及と利用しやすい料金設定
赤ちゃんを見てもらえて、母の産後の身体を休められる施設のクーポン。
産後8ヶ月の頃、子供の夜泣きがひどく、寝不足と疎外感と離乳食が中々進まないなど色々重なり、産後ケアを利用しなかったのですが、産後ケアは生後4ヶ月までと知り、落胆しました。母乳栄養で、こどもを長く預けることはできないことや、寝たいだけで使うのもなあと悩んで地域の一時預かりも利用しづらく、なにか産後ケアが近くにあれば…とおもいました。
産後ケアの利用条件撤廃(誰もが受けられるようにしてほしい)

産後の1回は母乳外来が無料で受けられるようなクーポン。
母親が休める施設は4ヶ月までしか使えなかったが、自分はその時期よりも1歳前後が特に大変と感じる事が多かった(保育所入園前)。急に限界を感じる事があったので、子供がもう少し大きくなっても、すぐ助けてもらえる施設があると嬉しいと思った
今住んでいる自治体に生後4ヶ月まで利用出来る産後ケア応援室がありますがそれ以降もママが子供を預けてゆっくり休める施設があればいいなと思いました。
おっぱいのことなどで悩む人が多いと思うので産後ケアをもっと充実してほしい。7回しか補助がないのか少なすぎる
産後ケア施設の拡充
産後ケア事業の充実化。具体的には1歳まで対応可能な施設が少ないこと、助成の制限(回数、デイケアのみなど、月齢)で必要なタイミングで利用ができないため。
産後のからだケアの助成、または無料ケア(骨盤ケアがかなり必要です!)
産前産後のケア施設の拡大、充実
2歳の上の子を自宅保育をしながらの下の子の産後だったため、産後ケア事業で助産院で休めるというのを子連れでは利用できずだったので、産んだ子以外の子連れでも利用できると助かります。
該当する乳児以外に兄弟がいる場合でも、一緒に行くことの出来る国が支援する産後ケア施設を作る。
里帰り出産ができない人向けの、泊まりでのサポート
産後ケア施設があるのは、ありがたいが予約制。すぐ必要なときに気軽に行けたらいいなと思う。
産院退院後はケア施設で身体を休める流れが当然となる風潮になってほしい
おっぱいのことについて、入院中は産院で指導してもらえたけど、産後は相談できる人がいなかった。産院の授乳相談は、予約の時間に合わせて新生児を連れて行くのは大変に思っていて、結局キャンセルした。その時ぐらいから、母乳育児を諦めました。産前に一度コンタクトを取り、相談できる人を作った上で、産むことができれば良かったなあとと思います。そしてもっと気軽にメッセージなどでやりとりできる専門家がいれば、産んでからも心強いと思います。
産後1ヶ月は産院ならびに自治体のサポートが手厚いですが、それ以降は薄くなっていると感じたので、産後2ヶ月からもサポートしてほしいです。産後ケアはお金がかかるしお試しなのがあったら嬉しいなと思います。アンテナを張って情報を仕入れて出向く気力、体力がないと中々子育ての集まりに参加できないと感じます。
産後の体力回復施設
子供の定期検診のようなママの体の定期的なケア、特に産後は痛みがあっても我慢してやり過ごしてしまうので痛みの有無に関わらずケアが必要
産後院がもっと当たり前普及したら良いのと思いました。現在生後2ヶ月の次男が

<p>いますが、産後ケア訪問をお願いしたいけど、日程調整が面倒、訪問となると家の掃除とか気を遣う、料金が発生するので頼みづらいです。でも、育児のことをもっとプロの助産師さんに相談したいです。</p>
<p>流産や死産での産後のサポート</p>
<p>現在、産後ケアには注目が集まり支援も増えてきているが、困ってから頼るのではなく産前から困ったら頼る場所を知る事が必要。産前ケアも充実させて欲しい！</p>
<p>産後の孤独感は計り知れません。かといって自ら調べたり予約して出かけたり行動を起こす気力もありません。シッターや家事代行サービスの利用のハードルをもっともっと下げて、出産お疲れ様のご褒美にしてほしい。心置きなく寝れる時間にでも、大荷物を持たず 1 人で身軽に出かけられる時間にでもできればいいのにと強く思っていました。家族以外にも頼れる、罪悪感なく安心して預けられる場所が欲しい。</p>
<p>産後ケア事業が、日中のみが 4000 円、1 泊が 6000 円で、育休中の身としては高いなあという印象で、利用しなかったが、泣く泣く我慢した。利用も生後 4 ヶ月までだったので、もっと安くて、1 歳くらいまで気軽に利用できたら良かった。</p>
<p>産後ケア（整体、鍼、お灸、アロマ、マッサージ）どけてでも使える割引クーポン発行。</p>
<p>産後ケアなどの産後に受けられるサービス全般を産後に申し込み手続きをするのではなく、母子手帳交付のときに自動的に全員が受けられるようにしておく。（受けたいと思った時にスマホや電話一本で申し込みできる状態が望ましい）産後ケアは子が 1 歳になるまで受けられることになっているものの受け入れ施設の都合上寝返り前の子（4 ヶ月くらい）までの受け入れの施設が多く、いざ受けたいと思った時にはすでに対象から外れているので困る。</p>
<p>産後ケア事業。産後ママの身体の回復の大切さをもっとママ自身、また周りが知るべき。尿漏れや、身体の不調をひきずる人も多いので必要な人に専門職がもっと入っていけるような機会や場所があるといいかと。</p>
<p>帝王切開の傷の痛み、高齢出産によるダメージなど、産後に身体が思うように動かない人の、産後ケア入院無償化</p>
<p>市への申請書類とか負担があまりなく、産後ケアが気軽に使えるとか…支援センターが年に 2 回やってる、温泉施設貸し切って赤ちゃんみててくれてゆっくり温泉入れて、自分のタイミングで赤ちゃん入れてまたお着替えお願いできるみたいなサービスが一番癒された</p>
<p>産後の支援に力を入れるべき！産後ケア施設を作る、利用するのに金銭的な負担がかからないようにしてほしい。</p>
<p>産後ケアで助産師さんが訪問して相談できる、産後ケアのクーポン（おっぱいマッサージ、家事代行、シッターなど）、産後に母親が泊まれる施設</p>
<p>介護ヘルパー事業や、民間家事サポート事業と行政が繋がって、産後ヘルパー事業を地域のみんなで行う仕組みを作る。</p>

産後ヘルパー事業の説明が妊娠初期の母子手帳の時期なので登録すら忘れてしまう。そもそも登録に時間がかかりすぎる。
産前産後、自分の身体のケアや赤ちゃんについての困り感をこまめに相談できる助産師さん(民間)がいてとても心強かったので、もう少しその存在を周知できる施策および、利用についてのより厚い支援策があると良い。また、周知するにあたって民間だと助産師さんの質も様々(中には考え方に偏りがある方もいると)だと聞くので、助産師さんの顔や活動内容についても事前に知れる方法があると良い。公的な機関の助産師さんについては、担当さん 1 人だと相性が合わない時相談しにくいこともあるので、地域の助産師さんがチームでその地域の子供および妊婦さんを把握して、困った時にはすぐの返事ではなくても LINE やメールなどで気軽に相談できる方法があると良い。
福岡市の産後ケア、ショートステイなどとてもありがたいので、有料でも産後 1 ヶ月まるごとステイできるとありがたいです。
入院中は相談する人がいるが、退院後 1 ヶ月が相談する人もおらず、外出もできず、体もボロボロで孤独になりやすいのでサポートが一番必要な時期だと思う。
産後ケアの充実。市の補助が少ない。助産師さんに聞きたい事が山ほどある
産後ケア事業(産後 1 年間まで)の申し込みの仕方がめんどくさくてなんだかんだ申し込まなかった。ネットで登録できたら家での隙間時間にできるのに、行政に行かないと登録ができないのは不便だし、利用したくても億劫になる人もいると思う。
産後すぐの食事サービス(せめておひるごはんだけでもあると助かる。もっというなら夕飯のこどもの分まであればなおいい)ただ、なんでもいいわけじゃなくオーガニックだったりこどもの成長にいい素材のものが助かる
助産院で乳腺炎になった時にどうすればいいかを詳しく教えてくれる(出産した助産院では看護師さんたちが若く、わかっていなかったのか説明がほぼなかったため実際乳腺炎になった時に困った)
産後支援センターの対象月齢が生後 6 ヶ月までとなっていた。私のところは 25 週で産まれた早産で、NICU やらを経由して自宅に帰ってきた時に利用できなく辛かった。早産の方への特例対応(修正月齢 6 ヶ月以内)などがあればいいと思う。
産後ケアの施設、出産直後だけでなく長く。市が提携しているが各病院の対応にばらつきがある。また産後ケア施設への送迎サービス
産後 3 ヶ月までは申請すればそれなりにあるが、それ以降が頼れる所がなくてキツイと感じた。産後ケアは心身ともにしんどい状態で利用するので自力での往復をしなくていいシステムが必要だと思った。また、利用料が高く利用するのにハードルが高いので補助が必要だと感じた。
産後ケアの利用ハードルが高すぎた(1 か月前予約、料金)
無料の産褥期回復施設
妊娠中や産後の様々なサポートを周知する、参加できるよう、資金面の援助。個人で運営

<p>している産前産後のケア事業は、有料で、価格は安くはない。一定のレベル（看護師、助産師さんが運営している等）のものは、無料で受けられるようしてもらいたい。時間とお金に余裕のある人しか、よいサポートが受けられない現実があると感じる。</p>
<p>手厚い産後ママケア事業</p>
<p>産後ケアホテルがもっと利用しやすくなれば良いと思います。（料金面・地理面含め）男性にもっと出産・産後の大変さを強く理解してもらおう場を作って欲しい。（入院中の助産師さんと父親の面談・教室等？妻からの言葉では聞き入れて貰うのに限界がある事が多いし、1人目出産時はママ自身もそこまで産後の知識がない場合が多いのでは）</p>
<p>産後のケア</p>
<p>産後ケア施設の充実</p>
<p>産後ケア施設を格安で複数回使える支援</p>
<p>希望するすべての女性が、マイ助産師に伴走してもらって産前産後を過ごすこと。ネウボラ、ドゥーラでも良い</p>
<p>産後ケアは4ヶ月だと足りません！せめて1歳まで使えるようにしてほしい、、、！</p>
<p>産後子供を預けて母親が休める場所</p>
<p>産後月1回2泊3日くらいの母親が一人で休められる施設(赤ちゃんと離れる時間がある)1歳になるまで。</p>
<p>産後ケアホテルがあればいいです。</p>
<p>月齢を制限することなく使用できる宿泊を伴う産後ケア施設。低月齢の時は外出できる状況ではないため。</p>
<p>産後ケア事業、申請制をなくして欲しい。</p>
<p>もっと気軽に、料金も安価で産後ケアとかを利用できるようになってほしい。宿泊施設など。</p>
<p>出産後退院してすぐに助産師のケアを自宅で受けられる。例えば週1回、助産師が訪問し母乳相談や体調管理など相談したい。産褥期あけるまで。</p>
<p>産後ケアなど、産後のメンテナンスをすることができるシステム。クーポンなどが必要。</p>
<p>横浜市の産後ショートステイ&ディケアは4ヶ月未満、産後ヘルパーは5ヶ月未満までしか使えないが短すぎる。3歳まで使えるようにしてもらいたいし、利用回数も増やして欲しい。</p>
<p>パートナーシップ</p>
<p>子どもが産まれたあとはパパだけ参加講座。それでもしないと父親の自覚と手伝い方がわからないから</p>
<p>夫の育休といわずとも、妻復帰後に子どもの発熱などで園から早退要請があったら、妻がいつも申し訳なく時間休をいただくのではなく、夫も積極的にとれるような社会全体的な風土</p>

父親へ直接アクセスする子育てや夫婦間での問題への向き合い方などを学べる参加必須の講座。
父親の時短勤務の推奨。マニュアルにしか沿わない助産師はいらない。
パパが育児を「手伝う」のではなくせめて産後1ヶ月までは授乳以外すべて「する」ように仕事も休まなくてはならない、ように変わって欲しいと思います。
パパの子育てやママのサポートの仕方を学ぶ機会、またパパ同士が交流できる場所
父親の時短勤務や残業をなくすための政策
パパ限定の出産後のママの気持ちなどを教える教室を開いてほしい、パパが働いてる会社で子育ての講演会など
子育てを夫婦で同時にスタートできる支援（父親が出遅れない）
父親が1人で育児をやらざるをえない育休期間。母親を1人にしてくれる解放期間。夫が育児の大変さを、乳児期だけでなくその後も成長につれて幾度となく大変な時期(イヤイヤ期や入園後の不安定期など)が訪れることを共感、体験してほしい。妻だけが我慢して、生活の全てを子供に合わせるのがつらい。
父親の育児参加、誰しものが残業なしで仕事ができる。母親だけが子供の体調不良で休み有給がなくなるのはおかしいと思う。何のための有給なのか不明。
育休中の父親がきちんと育児参加をしているのか妻に確認をする
クルミン認証など、推進企業以外に、男性育児と産休の重要性を伝え、休むのが当たり前という社会に。育休休業中にも、復帰や職場で孤立しないようにできるよう、パパ休暇だけでなく、柔軟な制度に。育休中の時間内の就労希望に対し、会社の役職が育休取ってくれて＝働きに来なくていいと言ってきた。会社と希望者では、力関係を考えていない制度！
父親の妊婦・出産体験。父親の育休義務化。
男性の育児参加のための働き方改革の促進。私たちと同じ苦労を味わわない限り、父親は、いつまでもお手伝いのスタンス。
父親が産後3ヶ月は無条件で定時で帰宅できる権利
夫に育休や時短勤務を最低でも2ヶ月は経験して欲しい。義務化希望。勿論この期間妻はフルタイム勤務で！
産褥期の身体について、出産や育児のリアルを父親たちにしっかり希望者などだけでなく全員に直接きちんと伝えていくことは必須。父となる男性が働く職場などでそういう教室を。祖父母に昔とは違うところを伝えていくリーフレットなど。離乳食教室なども父親の会社などで行えば良い。
父親の子育て参加のために子が小さいうちは残業しない（時短勤務できて補償がある）
小学校入学までは、父親は週休3日制を義務とする法律を作る。抜け道等、雇い主都合よく使えないようにしっかりと法律にする。

父親の産休育休の義務化！！
父親が育休をとるのが当たり前になることと、母親の育休復帰や働き方の多様性と会社のウェルカム状態が必要
未就学児を育児中の、希望する全ての父親がせめて 18 時までには帰って来てくれたら、余裕が生まれて二人目、三人目を考えられるのではないかと思う。
夫が育休をとりたいと上司に言うと、辞める覚悟でと言われたらしい。理由は今までに育休を取った人がいないからだ。
父親も同じ気持ち、負担でやっていけるような制度になればいい。必ず母親の負担が重くなると感じたから。
父親への子育て理解を深める教室の義務。パートナーシップの勉強義務。
父親の産休育休ではなく、夕方早く帰宅できるシステム
父親の時短勤務義務化、時間外勤務の禁止
父親に産前産後の母親の変化を教える講座が義務化されてほしい。そしたら夫婦の状態良くなる。
出産育児の大変、大切さを義務教育からつたえる。男性女性の育児と仕事の平等。
父親の育休も、もっと取りやすくして欲しい。3 歳までは残業時間を減らすとか。会社として取り組んでくれないと、無理だと思った。義親家は、たとえ近くともサポートの対象として考えないで欲しい。
父親の産休育休も必要だが、せめて定時で帰れる仕組みがあれば全然違う。時短など。
父親の出産、子育てに対する意識改革講座の定期受講を義務化（母親だけの孤育てにしないため）
父親へのパパになるための心構え講座 父親になることで、自分にどんなタスクが発生するか想像できない人が多いのではないかと思います。具体的な例をあげると、出産のために妻が入院して帰ってきたが家の中がひとつも片付けられていない、赤ちゃんが 1 人増えるようになっていない、妻が病院で頑張っていた 5 日間つかの間の 1 人暮らしを満喫してました、なんてことがザラにあります。子どもが産まれると子どものペースで常に動かなければならなくなります、いつまでも自分の都合優先、なんかも当てはまると思います。自分の体調不良には敏感だけど、子どもと母親の体調不良は無頓着だとか、病院に連れて行ったら？と口で言うけど身体は動かさないとか。あなたが予約をとって連れて行ってきて構わないんですが？というところです。なぜ自分がやらない前提で話すのか？2 人の子どもだから 2 人のタスクですよ？そういう他人事にしない心構え講座をぜひ父親向けに作ってください。
父親の育児参加の義務化(シッターさんに教えてもらえるなど)
父親の協力が必然的にできる支援
産後、父親の育休はいらないが時短で帰ってきてくれると助かる！
パパは当事者意識や主体性の低い人も多いのでどうにかしてほしい。

<p>父親にしか出来ないことの重要性を理解できるようなサポートを充実して欲しい！！子供がまだ話せない頃に、悩みを話すまでいかないけど、ただただ大人と話したい期間があった。パートナーが帰宅しても話しを聞いてもらえない、こちらが話していても話しの内容が頭に入っていないで「そんな話ししたっけ？」と言われるのがとても辛かった。母親のサポートもしてほしいが、旦那さんから父親になるサポートもあると2人目3人目を考えていけるような気がします。私は母乳が出なくてミルク代が高いとか、お昼くらい手抜きをしたくてレトルトの離乳食を子供を連れて買いに行っても高いなーと言われてたりするのが悲しい気持ちになる。出かける準備や日中こちらが泣きたくなるような辛い状況なのに分かってもらえなくて孤独感があった。</p>
<p>夫婦で育児ができるように、産休育休を夫婦共に安心して取れるような制度づくり。</p>
<p>産後、寝る時間がまともにとれず体力の回復にとても時間がかかった。しかしパパは産後のママの状態について何の予備知識もなく、理解が得られない。産前の勉強会がコロナ禍でもオンラインであると良かった。</p>
<p>時短勤務を小学校 3～4 年生まで認める。パパの時短勤務拡大(育休じゃなくて、毎日午後や夕方からいてくれたら助かる)。</p>
<p>父親の産休はあると助かるなと思います。臨月になると動くのもしんどい中仕事をして上の子のワンオペ育児、家事はとてつもなく辛かったです。</p>
<p>父親の育児に関する指導の義務化 母親の出産後からのタイムスケジュール、また子供の成長と接し方などをアニメなどで分かりやすく勉強できたらよかった。保育園の先生方は子供との関わり方を知っていていつも聞いているのでせめてそれくらいの知識がほしい。</p>
<p>母親の支援は少しずつ広がっているが、父親の子育て支援はまだまだだと思う。施設も女性優先にできているし、参加しているママさんたちの中にはパパが来ることに抵抗感を持っている人がいる。父親の育児参加が叫ばれている中、受け入れ態勢ができていなければ、頑張っている父親が苦労を強いられて報われないし、母親側としてもなかなか頼みにくい。</p>
<p>夫婦問題</p>
<p>父親へのリアルな子育て勉強会(月齢別危ないおもちゃ、危ない食品、予防接種スケジュールなど)、父親へママのリアル勉強会(1日のスケジュール、気持ちなど)、祖父母へ孫育て勉強会(昔の育児を基準にしない、食器の共有禁止の理由及び必要性、ママパパへの口出し、孫との関わり方、現代の育児についてなどなど)</p>
<p>マンツーマン父親教室の義務化もお願いしたい。当たり障りない内容ではなく、妊娠出産について、ママのホルモンバランスについて、出産後の心と身体のこと、赤ちゃんのお世話の仕方、ママの働き方が変わることなど。もう1から10億まで教えてあげてほしいです。男性はそもそも興味がなく、調べることもないので知識がない人が多すぎます。知識がないから、ママに対して思いやりを持ってないのです。また、男性はそれをママから話さ</p>

れるよりも、他人から話してもらわないとわからない、納得できない生物です。グループ教室ではなく、マンツーマンで！ぜひ！お願いします。
子供が増えるにつれ、父親が育休を取ってほしいとすごく感じたので、父親の育休をもっと取りやすくしてほしい
赤ちゃんの世話よりも夫とのコミュニケーションが苦痛に感じるが増え、自己肯定感の低下を感じる。赤ちゃんの世話が大変だと思っていたので、世話を協力してもらえば解決すると思っていたが、そうではないことに気づいた。赤ちゃんのことは助産師さんに聞けばよいが、産後、妊娠中の夫婦間のコミュニケーションの取り方を気軽に相談できる場所、人がないと思うので赤ちゃんの話だけではなく、いろいろな話ができる場所、環境があるとよい。
父親の時短勤務期間があるといい
父親学級（義務）
父親が親である意識を強めたり、意識したり妻をもう少し労れたり(女性が産前産後メンタルがどのように変化するか、イライラは妻の性格でなくてホルモンの関係で仕方ないとか、どう関わるかとか)する機会を作ってほしい。実際のこんな家庭があつてという実例を聞く機会を父親に作ってほしい。イライラは私自身のせいとか鬼嫁とか、そういう前にこんなことも影響してるから(メンタル面)仕方ないこともあるんだときちんと理解させてほしい。こどもを育てる父親になったのだから、協力してやっていくには、もう少しお互いの理解が必要と感じる！
母親の産後メンタル、体のダメージを周知徹底させる父親、義親教育
妊娠から産後の女性の体やメンタルについて、父親が学べる場。学ぶだけでなく、主体的に行動できるようにしてほしい。実際、頭ではわかっているようだが、産後半年経つ今でも、独身時代の気分が抜けず、主体的に行動することは少ないので、正直戦力としては微妙だと思うことが多いので…
父親への啓蒙活動
父親の育休
まずは父親も含めた親へのフォローが必要！親が元気でなければ子どもに笑顔で接することなどできない！
男性育休
子育ては母親の仕事という雰囲気が世の中の的に以前として強いと感じた。男性育休が当たり前、男性も女性も半分ずつ取得するとか、世の中の考えが変わっていかないと、女性の不満はなくなるし、女性のキャリア形成(出世とかという意味ではなく、働きがいとか、社会とつながること)についての不安がなくなる限り、少子化問題は解決しないと感じた。
父親への子育てに関する教育
ママさん達はパパさん達の、パパさん達はママさん達の気持ちを共有できるようなイベ

ント
1、父親の残業を減らす法律 2、父親の育休、産休の義務化 3、父親が家事育児に参加しやすい世の中
小さいうちから男の子は大きくなったら女性を労わるということ、義務教育で伝えて欲しい。Twitter を見ていると旦那の悪口しか見ないので。
夫の定時退社、全部休みでなくてもいいから、短時間勤務を育休期間に取れるなどの柔軟性のある休み方
父親の子育てへの理解、興味関心を深める必要性を感じた。
父親が子育てできる、職場環境の改善
父親の育て方教室
父親にママの精神状態の勉強会や説明を訪問員などにして欲しい
産後から母親は全てのことを担うが父親としての自覚や準備などのサポートはないため産後の家事育児で父親はお手伝いペースではなく、父親はこうあるべき！みたいな心得というか講座があればよいと思った
母親も父親も一緒に子どもを育てられるように、産前から（幼少期から）の教育や意識の向上が必要。
母親の休日。世間が土日祝日でも母親は家事炊事洗濯、休みがない。夫が全員の子供を1人で面倒を見る日を制定! とにかく母親が家事を気にせず休める休日を国レベルで制定して欲しい。
父親が育児を“手伝う”のではなく、当事者として一緒に“協力する”ことができるようになるために、産前と産後に父親学級のようなものが義務化されると良いと思う。妊娠・出産による女性の体と心の変化を学んだり、妊婦体験をしたり、夫婦の家事のバランスを考えたり、抱っここの仕方を学んだりしてもらって講座を数回に分けて実施。夫の講座参加も母子手帳に記録され、健診時にチェックされるようにする。
父親に育児の大変さを産前前から分かってもらう、意識を変える
産後の入院中の父子同室を可能にする。
父親が具体的にどう家事育児に関わればよいのか、指導してくれる教室 家事育児スキルアップ教室
父の育児休業の義務化。
男性も育児に参加しやすい世の中になっていますが、父親の視点で子育てや、妻のサポートの仕方等をアドバイスして下さる場があると良いと感じる。
父親がもっと妊娠、育児に参加や理解できるような仕組み
父親の産休育休の義務化、必要です。特に山梨県の教員は男性の育児休業が浸透していないように感じます。父親本人の意識も、現場の雰囲気も、とても産休育休が取れる体制ではないので、変えていかなければならないと思います。

男性のマルチタスク訓練
父親の時短勤務。1日中はいなくてよい。夕方、母子が疲れてくる時間に手助けが欲しいため。
育児以外に父親がすべきことをもっと産前にしっかり伝えて欲しい(母親のメンタル面でのサポートも必要だということ等)
父親のみの育児系学級
父親の育休1年取得義務化。小学校卒業まで時短勤務。
お母さんを労う支援策 お母さんへの労い方をお父さんが学んで実践できる支援策
父親も積極的に育児に参加できる環境が整ってほしい。
父親の意識改革講座
ワンオペが一番ツライので、父親の育休を義務化してほしい。
父親向けのお話し会
男性育児休暇、時短勤務の義務化
父親に産後のホルモンバランスで女性がどうなるか育児の負担など父親学級への参加の義務化してほしい。
男性側が父親になるための心構え教室。産休育休が取れても、家にいるだけで家事育児をやらずに目の前でだらだらされたら、それこそストレスになりそうだから、産休育休を取る人は必ず受ける講習みたいなものがあって欲しい。母親になる人も、男性側がパパになるのには時間がかかること。何度も喧嘩したり話し合いをする中でしか男性はパパにはならない事を理解した方が気持ちが楽だと思う。
父親に育児の大半を分かってもらうため育休の義務化
父親に産後の母体や赤ちゃんの育ち、子育てについてしっかり勉強してもらいたい
父親教育！！！！
そして男性にもっと出産や育児のことを知ってもらえるような政策や職場の取り組み。まだまだ育休が男性は取りづらい現状。母親をサポートする大切さがこどものためになると男性に向けて支援してほしい。
父親としてできること、もっと積極的に子育てに参加すべきと、父親に指導してほしい。
父親だけの教室 産休育休を取る意味を理解してもらう
世の中を変えるにはいかに男性に母親の大変さを分からせるか、だと思っています(=支援や政策などに繋がる)育休などの義務化は微妙だと個人的に思っています。休み感覚の人がほとんどだと思うので、それより全ての男性に保育所のトライやるウィーク的な経験をさせるのが一番手っ取り早いかと。(受け入れる保育園の方が大変すぎるのでめちゃくちゃ非現実的ですが…汗)何も出来ない旦那たちがおろおろするしかない姿が見えます笑
父親がまったく関わりたがらないので強制的に色んな話をしてくれる制度がほしい！出

産後 1 ヶ月たたないうちに走ってくれば？と言われた。当たり前のことすらわかっていない。
父親学級の義務化、育休後の会社の支援(残業免除や看護休暇を取りやすくするなど)
父親が妊娠・出産・産後の子育て、仕事について知る機会。我が家だけかもしれませんが…。映像など想像しやすいもの？があるといいのかな…と思っています
父親が育休に参加しても、ボーナスなど評価に影響が出ないような制度、父親の育休まで行かなくても産後 1 ヶ月ほどは時短や定時で帰れるような制度
父親にもっと当事者意識を持てるような場を設けて欲しい。妊婦体験も、内容が薄すぎる。
やはり父親が 18 時には毎日帰宅出来たらこんなにストレス感じないのにな…と常に思っています。
母親学級だけではなく、父親学級や祖父母学級
夫の会社は福利厚生は充実しているが、残業が常態化していて平日はほぼ子供の起きている時間に家に居ない。まだ社会が家庭より仕事、家は母親がいれば良いという考え方根付いていると思う。定時をしっかりと働いていれば、プライベートを侵食しない仕組みづくりを企業も行政も考えて欲しい。
母親の育休明けの職場復帰の際、母親だけが時短勤務を取得するのではなく、父親が時短勤務を選択できると良い。(むしろ母親は仕事のブランクを埋めるべくフルタイム復職で、父親が時短勤務を選択できると尚良い)
夫の育休、復帰後も同じ親として育児参加できるだけの仕事量の分配、定時帰宅。母親だけが時短で育児は厳し過ぎると感じました。
初めて父親になる方に妊娠、出産、産後どのように母親は過ごし、誰でもできると勘違いされやすい母親の家での過ごし方、気持ちを理解してもらおう教室。父親もどのように協力してやらないといけないか、どのようにサポートしたらいいか、母親に任せて子供の成長段階や危険なこと、病気など知らない父親が多い。妊娠と、産後の 2 回に分けて母親のリアルの心の声をしれるような教室。気持ちを知らえてもらえるだけでも嬉しいし、夫婦関係も良くなるとおもいます。
父親への子育てへの教育
ママからではなく、第三者(専門家)に産前、産後のママの体調、メンタルの崩れ方、ケアの仕方、家での振る舞い方、家事の説明が必要だと思った。ママの意見は聞かないのに、なぜか友達や同僚の言う事は聞くから。
男性が会社に対して後ろめたさなく育休を長い期間とれるような環境
父親の時短勤務
父親が育児に積極的に参加したいと思える意識づけ
父親に対して、妊娠中や産後で気持ちの変化があることや、ホルモンバランスで、性的な欲求が低下したり、コミュニケーションの取り方など、いろんな例があると言うことを且

<p>那に伝えてほしい。妻がいない所で(妻から欲求が減るなど伝えても言い訳みたいな感じでしか聞いてもらえず、セックスに関する喧嘩が1番しんどかった)、父親側だけのコミュニティーみたいなものがあって、疑問を解決できる説明会みたいなものがあれば助かるかなと感じた。</p>
<p>男性がもっと育児に参加できるような支援策は必須。男性はもっと育児に対して当事者意識を持つべき。パートナー(男性)が仕事優先が当たり前の社会で、母親はどうしても仕事を諦め育児を優先しなくてはならず、キャリアを続けることが難しくなる。女性(母親)のキャリア開発にももっと支援が必要だと思う。</p>
<p>父親の家事育児、産後の母体状態の教育</p>
<p>男性の育児体験実習の義務化</p>
<p>父親の休業がなければ母親は休みたくても休めない</p>
<p>父親の教育</p>
<p>父親の育休を取ると言ったのに、ちょうど異動になり取れなかったから、制度と環境が整っていないと思う</p>
<p>男性の産休育休の取得義務化、未就学児のいる父親の残業制限</p>
<p>父親教室はもっと開催を多くなるべく参加できるようにしてほしい</p>
<p>父親を対象にした家庭訪問。育児に参加しているか、どんなことをしているかの聞き取りや、母親への気遣いができているかの確認。</p>
<p>父親の産休・育休の取得率アップへの取り組みを進める。この時義務化ではなく任意が良いと考えるのは、取るだけ育休になる父親がいるからです。それを防ぐために、産後の手続きや沐浴からオムツ替えなど一連の流れ・産後の心身の変化など、"育児出産子育てをするという事"について妻が妊娠した辺りから夫も学べるように、10ヶ月間定期的に勉強会を開催出来たらだいぶ母親の負担が減ると思います。また、会社の中で研修という形で取り入れられる時代が来ると良いと思います。私自身は夫が半年の育休を取得でき、赤ちゃんのお世話から家事までかなり出来る人なので、心身の負担もグッと下がりました!ワンオペでは無く2人で出来たため、産後うつにもならず済みました。本当に1人にならないということがかなり重要だと思います…!</p>
<p>父親の育児休暇の義務化、もしくは小さい子供がいる親の17時半以降仕事禁止など。</p>
<p>産前産後の体や心の変化を夫に知ってもらう機会が欲しかった(父母学級は平日にしかやっておらず参加できなかった)。自分で説明しても、私が弱いせいだと受け取られて一般論として伝わらなかった。自主性に任せると参加しないと思うので、妊婦健診と同じく義務のような形にしてほしい。</p>
<p>父親の意識改革</p>
<p>父親が産休、育休を取っても、お荷物になるようでは全く意味がないため、中学校、高校の勉強の中で妊娠の仕組み、妊娠中、産後の女性の体に起こること、それにどう対応すべきなのかを実際の妊婦や母、父から経験談を聞く機会を何回か設けてほしい。</p>

日本の男の家事育児への価値観。子どもの時からの教育から見直す必要がある。
パートナーが産後にアスペルガーとわかり、結果的にカサンドラ症候群になりました。パートナーが発達障害かもと感じた時の相談窓口が欲しかったです。
パパ向け子どもがおしゃべりを始める前の過ごし方教室
どんな職種であっても父親の育休・産休を取れるように働きかけてほしい。
父親は子供が成人するまで父親教室に参加させて欲しい
父親の産休と育休、そしてその期間の給料全額補償
父親のみで参加して、出産後の母親のこと、子育てについてどのように今後していくか、説明してくれる機会が欲しい
父親がもっと母親に寄り添えるよう、父親になる前からの教育が必須
家の中で夕方～夜が1番しんどいので、妻が専業主婦だったり育休中でも夫が時短勤務や定時で帰宅できる制度を作って欲しい。
支援する事だけでなく男性の意識が変わる必要を感じます。父になる男性の意識を変える事が最大の支援になると思います。男性が育児に参加するためのきっかけとなるものや子育ての大変さ、大切さ、夫婦にとっても重要な時期である事を教えてくれるもの。何をすれば妻の助けになるのか具体的に示すもの。(育休を取っても何をするために取るのかが無いと意味がない)、良い影響を与えてくれる講座(Zoomでもいい)これを見たらいいよという情報等。、妊婦夫婦はインターネットのここを見れば色々なことが分かるという集約された情報を母子健康手帳を渡す時に伝えられる等。
父親教育。職場での男性育休取得を義務化し数値実績を作っただけでは意味が無い。夫は育休を「職場で取らなきゃいけないから取っただけ」と言い切り、実際に2日間のみ取得し、何もしなかった。
ブラック企業すぎて、パパ育休どうやったら取れるの？母親も仕事に責任あるのは同じなんですけど？って思う。男女不平等だと思う。
パパの共感力強化！
出産が与える体へのダメージなどの基礎知識を義務教育に取り込む。(男性が出産などに関して知識が無すぎる→その為か、父親の産休育休制度が進まない。)
父親が自覚と責任を持てるような仕組み
父親がより早く親としての自覚を持ったり子育てのイメージができるような場。父親に第三者の立場からきちんと必要なことを継続的に伝えてくれる。
行政サービス
足立区の産前産後のサポートを申し込もうとチラシ記載の会社に電話したが、人が見つからず結局使えなかったり、ファミサポも提供会員が少なく定期的な利用ができなかったりした。現在ある支援をちゃんと使えるようにしてほしい。
助産師さんが訪問してくれる回数を増やして欲しい。助産師さんを呼ぶための割引チケット

<p>ットを全自治体でやってほしい。(1人目の出産では手厚かったのをお願いできたが、2人目の時は援助がない自治体だったので、助産師さんにケアしてもらうことを諦めました)</p>
<p>家族やパートナーには、解決策よりも母親の気持ちに共感してくれることが一番安心しますが、自治体には具体的で明確な解決策を提案してもらえると嬉しい。</p>
<p>子育ての事情も年々変化しているので、ママたちの気持ちや要望などを集約して行政と繋ぐ役割をする場所が欲しい。</p>
<p>産前後・育児休業手当や産後ケア事業など行政が関わっているものを行政の方から知らせてくれる仕組み。また、その知らせを適切な時期に通知できる仕組みがあると良いと思う。</p>
<p>保健師さんなど、地域の担当の人をこの人と決めておいてもらえると相談しやすかった。</p>
<p>つわりがある中での母子手帳をとりに行かなければならないのが本当にきつかった。つわりでなかなか仕事を休めない人へのサポート。つわりも産休、産休みたいにつわり休があってもいいと思う。</p>
<p>母子手帳の交付を、保健センターの保健師からではなくて、地域の助産院の助産師からにする！ただの業務作業ではなく、産後(母乳ケアなど)に繋がる事が大切！</p>
<p>児童手当を世帯主以外でももらえるようにしてほしい</p>
<p>今ある支援(訪問や相談)がほしい 1回とかで終わってしまうので定期的にしてほしい</p>
<p>地域で公民館や支援センターで気軽に相談できる行政とのランチのようなポジションの敷居の低い相談場所相談員を構築する</p>
<p>2-4ヶ月の周りのサポートが薄くなるタイミングに話を聞いたり訪問型支援をしてほしい</p>
<p>自治体の情報は、いろんなところに情報が散乱していて分かりにくい・見難い。調べるために労力がある。地域ごとにわかりやすくまとめたサイトなどがあればと思う。</p>
<p>子供を気軽に預けられる場所が欲しいが、シッターさんや託児所などはお金がかかるので、市の援助もあつたら使いやすい。</p>
<p>相談員の教育等をもっとしっかりしてほしい。話を聞いてないで自分の子育て論を言うてくる人が多すぎるし、相談事に対して明後日の方向の回答が多すぎる。心理カウンセラー等の資格を持つる人を増やすべき。解決策を求めても解決策を出せなかったり質問しても回答が曖昧だったり知識も甘すぎる。</p>
<p>子育てについて理解している方が相談員として担当するのがいい。想像やマニュアルに沿った意見はいらないです。個々で成長や発達具合が違うので経験が豊富な方が良いです。第一子で左右わからない人でも安心できる仕組みが欲しいです。</p>
<p>産前に突然入院してしまった(切迫早産のため2ヶ月間)時に1人目の時は夫のみだったので特に何も思わなかったが2人目の時も同じ状況になり、預かる場所がなく(どちらの両親も県外で高齢のため)困り果てて、市役所までに相談したが『来月まで待って申し込</p>

<p>みを改めてして…』みたいなことを言われたが、実際、絶対安静の指示が出ている自分と働きながら上の子を見ている夫ではそんな悠長なことは言っていられなかったのが本当に困って泣けてきたのでどういう支援かは思いつかないが困った時に相談に乗ってくれる機関が欲しかった。</p>
<p>早産児、障害児の親への制度を教えてくれる窓口</p>
<p>・里帰り出産をして思ったことが、妊娠後期の診察は一旦全額自費になるのでクーポンが全国共通のものになると後からの払い戻し等の手続きに行かなくて済むので妊婦健診クーポンは全国一緒にしてほしい。</p>
<p>集団検診は時間がかかりすぎており、もっと効率化してほしい。早く終わっても講話があるまで待つのも時間の無駄。第二子以降も同じ話を聞かされるのも無駄。無駄なものをなくしつつ、必要なものにお金を使ってほしい。また、検診で障がいのある可能性があるという理由でふるいにかけすぎ。本人と、子どもが生きづらさを感じているかどうかをもっと考えてほしい。保健師の態度が冷たすぎて受験している気持ちになる。新しい対策も必要だが、現行の健診の仕方や保健師の対応を改めて欲しい。</p>
<p>産院と自治体の連携を強化してほしい。</p>
<p>伊都イオンの支援センターは先着 10 組。せっかくきたのにいつも満席。予約制等とるべきだと思った。</p>
<p>市役所の子ども支援課（婦中）がとても冷たい。保育士さんやママたちの間でも冷たいと有名。いわゆるお役所仕事。もっと親身になってほしい。</p>
<p>役所で行われる健診を土日にしてほしい。</p>
<p>自治体により、支援が違うから統一して欲しい。例えば高校まで医療費無料、子供を産んだらお祝いで〇〇を支給など…(仙台市はゴミ袋 50 枚だけです)</p>
<p>もっと気軽に行ける支援センター。住んでる地域は子供が少なく支援センターに行くと支援員さんと 1 体 1 に。もちろん話したい時もあるが家以外で気分を変えて子育てしたい時は濃密すぎて行けない。</p>
<p>相談窓口の敷居を低くし、誰でも気軽に相談ができる仕組みづくり</p>
<p>行政サービス</p>
<p>子育て広場のスタッフ教育 他の保護者について個人情報大きな声で雑談していたりルールの遵守を求めなかったり親子を放置してスタッフのみで雑談していたりと嫌な気持ちになって二度と利用しないと決めた施設があります。</p>
<p>教育</p>
<p>乳幼児期の支援も大事ですが、子どもが大きくなったときの教育や学資の支援が充実してほしい。</p>
<p>障害のある子の教育をもっとインクルージョンにできないか。(今は支援学校、支援級などと明確に線引しすぎ！子供の可能性を信じるならむしろ皆で混ぜ混ぜに育つ方がいい刺激になるのではと思う。)</p>

公立高校を増やす。
家事子育て教育金融等生活に必要な情報を義務教育に組み込む
学校で子育てについて学ぶ！すべての人が
情報整備・オンライン化
何事も、スマホ上でいつでもできるようにしてほしい。予約や申込みなど、現地に出向いたり、電話したり、子どもがいては難しいことが多い。例えば、子どもを預けるための申込みをするために子どもを預けたくなる。結局諦めて我慢することが多い。
自治体が主催するイベントの多くが電話予約なのでハードルが高く感じます。ネットで予約できるようになると参加しやすいです。
LINE やインスタなど SNS を活用しての育児相談や悩み相談ができる支援(産後すぐは夜間授乳がきつかったりで日中だと体力面や子供が泣き出したりと長く電話できなかつたりするため)
悪阻や早産などで安静にせざるを得ない時にスマホで必要な手続きができるシステムがあると窓口に行かずに済むため、感染予防としても有効だと思う。
家事代行サービスみたいなものがありますが、事前に施設に出向いて申請しないといけないので、オンラインでできるようにしてほしい。どんな人がくるのかも事前に知りたい。
LINE などでの相談 電話というのは乳幼児がいる家庭ではとてもやりづらい。また行政の 9 時 17 時の時間制限も相談のしづらさが増す。子供が寝てからでないと話せないこともある。また家庭事情などもあるため、すべての情報を開示しての相談もしづらい。結局、保健師さんなどには子供の発達のことなど聞きやすい相談になってしまい、心の中の話は話せない。担当も年度で変わるので「話したことは知らない別の人に共有されるのか」とも思うとより上辺だけになってしまう。子育て広場なども同様。匿名性のある状態で夜に相談できればいいのと思う。
子育て支援センターなどの公共施設で、しっかりとした対人受付をしなきゃいけないのが、些細なことだがハードルになっている。気軽さに欠ける。スマホで処理できたら楽な気がする。
授乳中や寝かしつけのとき携帯で静かに相談できる sns のような仕組み。育児の現状を伝えたら、子の預け先や相談先を手配、指示してくれる仕組み。育児で大変だと頭が混乱し複雑な手順や申し込みができない。
SNS で中がどんな風だとか、写真ではなく動画で、実際に行った時にどんな風に行動したらいいかとか出ると初めてでも行きやすい。
必要な情報がまとめてわかる場所やサイト
ファミサポの登録や支援センター利用時の名前の記入等は手書きのみの対応、講座は電話でなかなかつながらないといった子育て中に時間がかかり不便なことが多い気がします。最近のママたちは昔と違ってデジタルに強い人が多いため、支援より先にペーパーレ

ス化等すぐに手をつけることができる仕組みづくりから始めていただきたいです。
小さい子向けのイベントのポータルサイト。インスタやネットで検索しているが時間がかかる。ひとつにまとまったサイトがあればとても探しやすいと思う。
児童館などどこでどんなことが開催されているのかの情報が得づらく、行きたくても分からない。そのため Instagram でも HP にでも更新頻度が高くて見やすいカレンダーみたいな情報源が欲しい。
感染の心配なく行ける支援センターのような場がほしい。普段どのような対策をしているのかをインスタなどで見せてほしい
ファミリーサポートの予約システムの簡略化、デジタル化。1ヶ月前の予約ではなく、一週間前でも対応できるようにしてもらいたい。
電話ではなく、全てオンラインで予約や相談ができる仕組み
いろいろな支援があることを産院や産前教室などで全員に知らせること。簡単に利用できるシステムをつくること。
産後の育児サークルの紹介 市でやっているもの以外も含めて、その地域でやっているものまとめて紹介してほしい。自分で探すのに、時間を要したため。
情報がありすぎて分からないこともある。的確な情報や提供をしてほしい
ベビーカーで入れるトイレがあるか、授乳室はあるか、ベビーカーの貸し出しがあるかなど出先の施設の情報をもっと分かりやすいものがあればいい
産後の自治体手続きのオンライン化。
病院にかかる目安の写真か動画つき資料
子育て中はただでさえ余裕がないので、サポートを依頼するのも LINE だけで完了するなど手軽さがないと現実的に利用出来ない。
ファミサポも手続きが面倒で、登録はしてても結局利用したことがない。もっと手続きが簡単に利用できたらいいと思う。
一時預かりや産後ドゥーラなど、もっと予約が取りやすく、利用しやすくなると良い。使いたい時に予約がいっぱいだったり、登録～利用までの手続きに時間がかかったりするのが辛い。
助産師さんや栄養士さん(離乳食について)にいつでも LINE で相談できるサービスがあるといいなと思いました。病院に行くほどではないけど気になること(例えば最近ミルクの飲みが悪いとか、こんな泣き方をするけど大丈夫か、これは病院に行ったほうがいいか、離乳食の進め方はあっているか、この食材を食べないけどいい方法はあるかなど)LINE だと気軽に相談できるし、動画なども添付して相談できるので否定せずに相談に乗ってくれたらいいなと思いました。
出生届、児童手当、医療証などの手続きは全てオンライン化する。
自分で知りたい情報を調べるのではなく、分かりやすくまとめた資料みたいなのがほしい。書いてある情報が一つにまとまってないから調べるのに苦労する。疲れてる時はその

気力すらないから、もっと行政からのアピールやプッシュ式の支援がほしい。
支援策があっても周知されていない事が多く感じる。色々と考えられ、作られた制度や支援策が、周知されていない事が理由でありあまり利用されない。利用されないからそのもの自体が、無くなる。もっとアピールすべき。産後、そういった物を探す、検索する時間は無いのだから尚更もっともっとアピールして欲しい。
休日は気晴らしにどこか出かけたかったけど、0~1歳児が遊べる施設があるのか情報がなく、出かけ先に毎週毎週困っていた。月齢に沿って、近場のイベントや施設を紹介してくれるサポートが欲しかった。
公的な手続きが全てオンラインで済む
子育て支援アプリの提供（支援センター等の情報がまとまっているもの等）
予防接種などの管理をデータなどで管理してほしい。幼稚園や小学校で毎年記入するのが大変。母子手帳のデータ化など。
市役所に行かなくても出生届や給付金が申請出来る
SNS などでの各市町村の子育て情報の提供(タイムリーにしっかり更新がなされること)
産後に提出する書類の簡素化、オンライン化（会社や役所に出す書類がたくさんあり、それを全部産後すぐにやらなくてはいけなかった。）
出産前(母子手帳交付時)から、子育て支援センターでのイベント等の情報発信(母子手帳交付時に、子育てサポート等の情報が見れる LINE などの提供)⇒必要ないと思えば、ブロックすればいい『保健だより』的な物を定期的に郵送⇒必要なければ、捨ててしまえばいい。
里帰り出産する人も多い中、もっとその現地の情報を知らせてくれてり、所在地と地元の行政同士のやりとりがスムーズだといい。(予防接種受けたり、子供用医療免除のカードは他県だと使えない)
自分で取りに行かないと情報が入ってこないので、子育て支援広場などの情報が dm できたら良いと思う。
医学的・科学的に情報が常にアップデートされた育児情報サイト
支援センターの情報などが、ネットでは調べきれず、現地に行かないとわからないことが多かったので、ネットで色々詳細がわかるといいな、と思います！
環境
公園など安心して遊べる場所を増やして欲しい
公共交通機関を使う時も子どもが泣いてしまったらなど心配で遠慮して使いづらいため子ども連れ優先というか、泣いても OK、ベビーカー歓迎みたいな専用車両(タクシーでもバスでも電車でも)みたいなのがほしい
0歳でも楽しく遊べる屋外公園が欲しいです
親子が楽しめる施設、公園をもっと増やして欲しい。

公園遊具の見直し、拡充
公園全部綺麗にして欲しい！遊具ボロボロ雑草トゲトゲの公園では遊べない。砂場がどこにもない！
車から子どもの乗り降ろし、ベビーカーを降ろしやすい広い駐車場。市役所等の施設、スーパー等駐車場の1台分のスペースが狭すぎる。
スーパーなど雨の日赤ちゃん連れの優先駐車場。
屋内の遊び場が足りません。0～2歳までの子対象の室内遊び場はありますが、それ以上になると有料施設しかありません。福島県には無料の室内遊具場がかなり多くあり、雨天や夏の暑い日、冬の寒い日でも子どもたちをのびのび遊ばせることができました。埼玉県でも同様の施設がいくつもありました。茨城には無料の室内遊具場が圧倒的に足りません。
坂東市でももっと支援センターを充実させて欲しい。土日でも長く預かって貰える所を作って欲しい
男子トイレにもオムツ替えスペースを設置して欲しいです。
短時間の買い物でも一度起こしてしまったり、スーパーからドラッグストアなど近くを梯子するのに毎度の乗せ下ろしが大変なので。スライドドアではない車なので赤ちゃんの乗せ下ろしの際、ドアを完全に開けられる広くスペースのある子育て専用駐車場がスーパーや病院などがあると助かります。
地域の身近な公園（広場）が何ヶ所もあること
雨に濡れずに駐車場から施設に入り買い物ができる施設がほしい。
公園を満遍なく作って欲しい。
駅やショッピングモールなどの公共施設のエレベーター、ベビーカー「優先」じゃなくてベビーカー専用、があればいいのに、と時々思います。
都心部の広い子育て支援センターとのびのび遊べる環境
低年齢の子でも遊びやすい公園や遊具
授乳室やおむつ替えスペースをもっといろんな施設に取り入れる
もっとオムツ替えや授乳のできる場所を設置してほしい
支援センターや公園などに離乳食を食べさせてあげることのできるスペースがほしい（レンジがあれば最高）
外食のお店がもう少し小さな子ウェルカムになったら嬉しい
子連れで気軽に行ける外食場所を増やしてほしい。（赤ちゃんも可能なところ）
男性トイレへのおむつ替えシートの設置義務
公園を増やして欲しい、公園の中に日の当たらない場所を作って欲しい
ドライブスルーの店舗を増やして欲しい。
支援策というか、もっと子連れで行けるキッズスペース付きのレストランがあればいい。

公共の場の子ども広場でおむつを捨てられる仕組みがあればもっと行きやすいと感じます。
・車運転出来ない人でも行きやすい場所に支援センターを作ってほしい。
子育て支援センターが車でしかいけない遠いところで、予約も電話でしないと行けないところだったので、支援センターがもっと多く増えたり、予約無しでいつでも行けて気軽に遊べる環境が欲しかったです。
本厚木のアミューのように、利用手続きが簡単で、広い屋内の遊び場が各駅にできたら最高。広くなくても、公民館等にフリー親子スペースがあるなど、立ち寄りやすい屋内のフリースペースがあると良い。
子育て広場の充実。3歳以上でも通える遊び場。地域の一時保育は予約が取れないや、リフレッシュのための利用 NG など利用したくても実際はできない実態があるので改善が必要。
室内で遊べる場所が限られていて少なく感じるので、そういった施設を増やしてほしい
お母さんが寝れる施設
小さい子供向けと小学生以上向けの公園。どうしても小さな子が優先になってしまうので、サッカーや野球などができる場所をつくる。
公園が全くない
陣痛タクシー、遊具のある公園（遊具が撤去されていることが多い、草が茂っていたりして、あまり遊べない）
枚方市は土地の大きさの割に支援センターが少ない。以前は大阪市に住んでいたが大阪市のほうが支援センターが豊富だった。予約制も多いので使いづらい。わざわざ支援センターでなくても、室内の遊び場を増やして欲しい。芝生のある公園を増やして欲しい。公共で幼児、乳児が無料で遊べる場所を増やして欲しい。なにか特別なものは必要なく、ただただだっ広い芝生広場があるだけで救われる。
児童館の数少なく、気軽に行ける距離に子育て広場がなかったので、増やして欲しい。
子ども同士の感染予防のしっかりした施設。
もっと、子供と一緒に遊べる場所を増やして欲しい。
仕事復帰するための支援ではなく、子供との時間を大切に過ごせて、時短や仕事を休んでも良い環境づくりが欲しい。
支援広場をもっと作ってほしい
遊び場の拡充
子どもや親が具合の悪い時に利用できる施設の充実
現在住んでいる市は子育て支援センターがあるが、保育園に入ると利用できなくなる。児童館ではなく、休みの日や天気の悪い日など子ども連れでも気軽に利用できる施設を増やしてほしい

ベビーカー専門(ベビーカーなくても小さなお子様含む)の電車の車両とバスもベビーカー置ける場所を配置
公園の遊具は3歳以上の子どもを想定されてる場合が多いのと、午後は小学生がボールなどで遊んでいるため、1-2歳向けの遊具の設置や小さい子が安心して遊べる公園を作って欲しい。
チャイルドチェアがついたトイレが増えて欲しいです。
経済的支援
オムツなどの給付策
大学、専門学校の教育費補助
子育て支援という名目でなくて構わないので給与アップ
お金
出産費用や子どもが2歳までのオムツやミルク代を公費で賄う
出産費用が高いため補助をしてほしい。
子育て世代への給付金について、子供に罪はないですし、これからの未来の日本を担う子供達に投資しないで、何にお金を使ってるのか疑問です。所得制限だの富裕層への扱いとかそういう事を議論する前に1人の命が生まれた大切な子供達への平等な手当をお願いすべく、動いて欲しいです。
こども育てるためにかかるお金をもっと支援してほしい！県や市によって違いすぎる！
やはり子育てにはお金がかかります。1円でも多く支援が出ればありがたいです。
お金の支援。サービスを利用したくても結局自由に使えるお金がない
継続的な経済支援
非課税世帯など関係なく子育て世帯にしっかりとした給付金が必要だと思う。
金銭
3歳まで仕事復帰しなくても経済的にやっていけるような支援
新幹線等の割引券 実家に頼りたくても交通費が気になりなかなか行き来が難しい
金銭補助
保育料を下げたい
育児支援金 子育てにはお金がかかる！
お金
お金
父親の育休取得の義務化はありがたいですが、育休手当が出るまでが時間かかりすぎて、家計が厳しくなります。産休育休手当をもっとタイムリーに早く出してほしいです。1歳から預けて働きに出るママさんたちも多いと思いますが、0~2歳児の保育料が高すぎます。0~2歳の保育料の無償化をしてほしいです。絶対必要なオムツやお尻拭きの支給もあとありがたいです。

子供にかかる費用すべて無償化
給付金
個人事業主だと色々な支援が薄く、仕事を休む＝収入がないとなるので、個人事業主への支援策(収入保証など)もやってほしい。
子供一人につきお金の給付金が必要。例えば、最低限でも、子ども1人産むごとに100万以上の支援は必要と考えている。可能であれば、500万-1000万は必要だとかんがえている。それだけ、子育て大変なこと。少子対策にもなると考えている。
子供が生まれて車を買って換えました。出産準備で出費がかさむ上、仕事をしてない期間もあり大きな出費でした。子育て支援の一環で、購入の助成があればいいのにと感じました。
シッターを利用のための補助
子どもの数に応じた減税
3人目は年が離れていても保育料無料。
扶養金額の引き上げ(税金関係)
妊婦健診無料
おむつしばらく無料などの支援
未満児、乳児の保育料無償化
もっと金銭面のサポートがあると少子化は解消されます。1番は消費税を減らすと負担が減ります。もしくは給料をもっと上げる。物価ばかり上がり給料はそのまま、生きていけるわけが無いし少子化が進むのは目に見えている。そんな分かりきったことを対策せず少子化少子化って何を言っているのやら。
シッターや家事代行の補助金
非課税世帯だけでなく、全体的に金銭面的な支援策が必要です
お金
子育て世代への減税。
遠方の実家での里帰り費用の助成
オムツのクーポン配布サービス。
もっと教育費の負担が軽くなると子供も産みやすくなるのでは。特に大学費用の負担が大きいのもっと負担が軽くなる制度などがあるといい。貸与型ではなく給付型の奨学金が増えてほしい。
出産費無償化、子供の医療費無償化
お金
金銭的な支援。保育料の無償化。オムツ一歳までの無料配達。妊婦健診の無償化。産前産後の骨盤ケアや歯の治療費の無償化。
オムツやミルクの定期的無料配布

金銭面の支援はなによりもありがたいと思います
シッターやファミサポと特定せず子供関連のお店何にでも使えるクーポン（トイザらスやアカチャンホンポ、西松屋、Birthday）
保育料、医療費、公立高校の無償化の徹底
一時預かりの無料体験クーポン、地域の助産院でおっぱいケアを受けるクーポン
育休中の手当の期間を1年でなく、もう少し伸ばしてほしい。少子化が問題視されている中で、子供と母親が寄り添う時間が大切と言われていても、手当が1年しか出ない現実では1年で復帰を考える方が多いのではと思います。
オムツ無料券
2人目3人目以降からではなく、1人目からの手厚い金銭的な支援（児童手当の拡充、所得制限の廃止など）、出産費用の全面無償化
出産時の費用負担ゼロ
保護者支援の無償化
金銭的な支援が必要だと思う
経済的な支援
年少扶養控除
子供はとにかくお金がかかります。そんな中で「休みたい」「1人の時間が欲しい」と思っても預ける為の費用が高い為「自分にこれだけのお金かけるなら子供に良いものを買ってあげたり、子供に必要なものを買った方がいい」と思ってしまいます。子供の年齢制限（2歳までなど）をかけてもいいので、補助金等出して欲しいです。あと、つくば市にお願いですが、二人乗り自転車から補助するのではなく、1人乗り自転車購入でも補助金を出してほしいです。
少子化対策と言ってるのだから、生まれてきた子供だけではなく不妊治療にかかるお金や出産費用の助成などがもう少し充実してほしい。今も助成はあるけど到底足りない金額だと思う
オムツやベビーフードなどの支援
子育てはお金がかかるので、産後使える補助金をもっと増やして欲しいです。
子育て世帯への継続した現金給付、オムツ無料券等の配布
給付金
オムツや離乳食ミルク等の無料配布または格安で配布、医療費完全無料、産後食事などのサポートを無料または誰でも利用出来るような手軽な金額でしてほしい
育休産休中の収入サポート
金銭面の支援は今の時代必須で、毎月おむつやミルクを送るなど継続的な支援を自治体ではなく国が率先してすべきです。女性は悪阻や身体の変化を乗り越えて命をかけて出産するのに、今の政策では妊娠出産を舐めてるのかなと思います。

お金がかかることが多いので、オムツの配布や消耗品クーポン等があると助かります。
経済的支援が欲しい。小学校入学や出産など、育児中の人に公平に行き渡るような。
ベビー用品のレンタルなど。購入するべきか悩むことが多かったため。子育て世帯の育児にお金がかからない仕組み作り
子育てに関するさまざまな金銭面での補助。
金銭的な支援。まだまだ足りないと感じる。
とにもかくにも金銭補助支援が第一に必要な感じます。
出産費用、おむつやお尻拭き等消耗品の支援、ベビーグッズや、地方では車が必須なので、チャイルドシート支援等、全然足りないと思う
教育費の無償化
自治体ごとに給付金とかではなく国から一定で年齢、生まれた時期関係なく給付金頂けたらよかった。
無痛分娩の費用の補助とか？出産費用が高すぎる！女性は大変なおもいして出産するんだから無痛分娩の費用くらい補助金出したりして欲しいものです。
産休育休中も収入が減らないようにする。子育てで時短勤務になり、収入が減るときの収入補償制度
子育ては思った以上に気力体力を使います。またお金もかかります。医療費無償化や手当の増額気持ちに余裕のもてる対策をして欲しいです。
子育て支援金を増やしてほしい。
子どもの扶養控除の復活。おむつの無料配布
通院や育児にあたって使えるタクシーチケット
おむつや育児必須アイテムの割引
オムツ、ミルクの無料配布
電動自転車やベビーカーやその他も色々とお金がかかるので、補助金やクーポン、カタログギフトみたいなものでも嬉しいので、そういう援助がもっとあると良いと思います。
自営業者に対する育休手当や、社会保険料免除など。結局自営業だと働かないとお金がないから産後も休めず体力的にしんどい。
出産費用の補助の増額
どの支援策にも所得制限を設けないことが一番です。それから、年少扶養控除を復活させて下さい。子育てはお金がかかります。家計を大きく圧迫しているのは税金です。子育て世帯の減税が何よりもお願いしたいです。
出産費用無料化、育休中の給料は変わらず月毎に入る
出産手当金を産まれたらすぐ欲しい。遅過ぎる。産休～出産手当金が入るまでの無給の間、お金を支給してほしい。出産一時金は出産でかかった費用すべて負担してほしい。入

学、進学にかかる費用の助成。
やはり金銭的な支援が助かります。すでに児童手当はもらっていますが、具体的な品物に対しての補助もあるとうれしいです。例えばミルクやおむつの領収証添付で申請して一部補助とか。母乳や布おむつとの公平性も課題だと思いますが、それしか選択できない家庭や場面もあると思うので（うちは私の体質により完全ミルク）、サポートがあるといいなと思います。あとは妄想ですが、ママパパ育児リフレッシュサポートで、提携の宿泊施設などを利用すると補助が受けられるとか。
月1回、無料で子供を1日預けられるクーポンや心理カウンセラーと会話できる無料クーポン
お金
自営業者にも給付制度
保育料無償化
妊娠中を含めた家事代行やタクシー利用を安くできるクーポンなど
母子に手厚い手当。世帯が同じでも親から支援してもらってるわけじゃないから、母子家庭としての手当が必要だと思う。
子育て支援金拡充。(3人目以上とか…)
子育てに関する補助金
一定時期交通機関の無償化 (PASMO 出すのも大変、移動が億劫になる)
育休及び手当について 無条件に2歳までは会社を休めて、かつ、育児手当 (保育園落ちても落ちなくても) をもらえるシンプルな制度にしてほしい。ただ、手当は、今議論されてる10割まで無理に増やして必要はない。それなら、現行の金額のままでいいので、育休中の人がいる部署で働いてる人に少しでもお金がいくようにしてほしい。子供を授かりたくても授かれず、頑張って働いてる人もいます。出産費用について保険適用にしてほしい。出産手当を引き上げても、病院も費用を引き上げるだけで、自己負担額は変わりません…。
第一子の保育料を安くしてほしい
お金にゆとりを持って子育てしたい。
ベビーカーやオムツなどを購入した時の補助金
出産祝い金
お金の面での支援。
小物数に応じた減税制度
クーポン
家事代行クーポン、食事宅配クーポン
所得制限を全てから無くしてほしい
必要物品購入の補助金

そもそもの減税、子供の扶養控除、学費の支援又は減額
育休中の経済的支援
金銭面ももっと安心できるようにしてほしい。健診のチケットも予定日超過したら実費の意味もわからない。
教育費無料化、年少扶養控除の復活
子育て支援金（国からの補助じゃ足りない）
育休産休は取りたいが、67%では普通に生活が無理な為、取得出来ないので補償率をあげる。特に二人目以降は時短でかなり給料が下がってからの更に67%の為、2人以上いるので父母の両親で育休産休取りたいが、それが無理の状況
児童手当などの金銭面の補助
義務教育までにかかる費用の全額負担
収入増若しくは無料サービスの向上（ベーシックインカムかベーシックサービス）
金銭面支援
物価が高騰しているなのでその場だけの金銭的補助ではなく、毎日使う物(粉ミルクやオムツなど)の継続的な補助が必要だと思う。
産後、働けない期間の収入の保証。住民税や年金など、働けないのに払うものばかり多いと思う。
シングルマザーの手当て
金銭的
オムツ券などありがたいが、期限が短くて使い勝手が悪かった
双子出産で、ミルクやおむつ、ゴミ袋など一気に産後から支出が増えました。特にオムツのゴミが毎日すごかったのでゴミ袋の支給支援があれば良いとおもいます
支援策といえるかは分からないが、低月齢のときしか使わないようなベビーグッズのレンタル事業などがもっと充実しているとよいと思う。
外国みたいに子供四人産んだら新築費無償とかにしてほしい
遠方の実家で子育てできるための公共交通機関の割引などがあれば良いなと思った。
出産費の無償化や保育料全年齢無償化
オムツ、ミルク無料。オムツを捨てるゴミ袋無料。保育園無料。育児に必要なもの(抱っこ紐や、ベビーカー、チャイルドシートなど)の無料レンタル。
おむつ無料
シッター無料化
子どもが生まれたら、育児や教育費に困らない給付金。(一時金 1,000 万円や月額での給付など)
妊婦検診の補助券が双子だと足りないのが残念。。改善していくといいなと思う。
子どもの人数に関わらず出産したら 10 万円のカatalogギフト(ホットクック自動調理器)

別紙 3

<p>など貰えると嬉しい。食事は 1 日 3 回永遠に続くので市が出産祝いとしてくれるとかなり助かります。</p>
<p>給付金</p>
<p>3 歳以前の幼保無償化</p>
<p>エアコンや換気扇などのクリーニングサービスクーポン</p>
<p>保育園の 0~2 歳も第 1 子でなくても無償化にしてほしい。</p>
<p>産休を早くとれて育休などのお金が早くもらえる</p>
<p>妊娠中や産後のママが無料で利用できる家事代行サービスやベビーシッターサービスのチケット、妊婦検診や分娩費用の無償化。給食費の無償化</p>
<p>所得制限撤廃。第二子以降の保育園半額(上の子が在籍していなくても)</p>
<p>子ども手当拡充、税金の負担軽減、生活に使えるクーポン。出産祝い金。オムツ代無料、おもちゃやベビー用品のレンタル(格安か無料)など。子育てにお金がかかりすぎて、貯金を崩す生活をしています。助けてください。</p>
<p>乳児期はオムツやミルク、離乳食の出費が思った以上だったので試供品でも引換券でも手当てでもいいのでほしかった。</p>
<p>ファミサポは初回無料、多胎児はこの人数と同数無料というように利用のハードルを下げて他人に頼るフックを作る。育児を助ける無料の施策を増やしてほしい</p>
<p>支援もですがシンプルに児童手当を増やしてほしい。金銭的理由でサポートを受けられない方も多いと思う。私もファミサポ利用してましたが、主人の転職活動で収入的に厳しく利用したくても出来なくなりました。</p>
<p>給料を上げてほしい。税金をやすくしてほしい。</p>
<p>車を持たない家も増えているので、タクシーチケット。雨の日の保育園の送迎は地獄だから。</p>
<p>シッターさんを無料で利用できるクーポンの配付</p>
<p>保育園に入れない時期(医療従事者優先などで)に一時保育を利用しなければならない場合の費用負担。また私立小学校も公立と同じように費用負担なく通える奨学金など。</p>
<p>自治体だけでなく国全体で家事代行サービスクーポン配布して欲しい。助けて欲しくて色々利用したくてもお金がなくて利用出来ない事が多いと感じました。</p>
<p>時短で働いても金銭的補助がある</p>
<p>子供に関わる費用が全て無料なら、あれこれクーポン出さなくてもお財布を気にせず使えると思う。この数時間でこんなかかるならやめておこうと使うのを思いとどまる。</p>
<p>共働きで子育てをすると圧倒的に手が足りないので、共働きしなくとも生活していけるよう年少扶養の復活。</p>
<p>おむつ代</p>
<p>お金の支援</p>

経済的支援
子供との時間を確保でき、生活のゆとりがもてるような金銭面での支援。
お金については、給与が上がらないのに育児に関する費用は上昇する一方で、それを補填するくらいの支援があると良いと思う
子供が3人以上いる家庭には3人目以降5万円の特別給付金の設置
大学まで無償化
食事のサービスやテイクアウトの補助券。
1歳までおむつ無料、配達。
自宅などでゆっくり子供と向き合うための旦那さんへの経済的支援
おむつなどの必需品を無料にしてほしい
出産一時間増額ではなく、所得制限がない児童手当増額
経済支援
全ての産婦への産後入院費の補助。
児童手当の充実
扶養内パートの手当て補助などがあればと思います。現在、扶養内パートですが、ギリギリの生活なので、額が少なくてもパート代が切れるのは不安にはなります。働き方を事前に変えればという意見もあるかとは思いますが、家庭環境や妊娠が分かってからでは難しかったりと思うので、支援対応あるといいなと思いました。また、出産費用も無料もしくは医療保険対応にするなど、もっと枠に収まり出産に抵抗が少なくなればいいなとも思います。
育休、産休中の給料の全額給付
第三子全て保育料無料
経済的な支援。
第一子からの手厚い補助金、第三子からでは出生率は上がらないと思う
とにかく、支援金
給付金の増額
オムツ、ベビーフードなどの無料配布
ひとまず子ども手当は今後も無くさないで欲しい。所得制限も設けないで欲しい。
出産費用自己負担なしにしてほしい。時短勤務時の給与補填制度。
オムツの支給
育児に必要な物を買う為の補助も全国で統一であったら良いと思う(住んでいる自治体による差が激し過ぎると思う)。
子供の給食費無料にして欲しい
公共交通機関が使いにくいいためタクシーチケットがあれば嬉しい。
現金給付 オムツ定期便

母親の育休産休の満額支給及び即時支給。
ミルク、オムツなど、絶対必要な物の支給！
所得制限撤廃、保育料無償化、給食費無償化、教育費無償化、妊婦健診保険適用、出産は無償化
妊娠中の通院のための交通費の割引
子育てにかかる費用の支援
横浜市も東京都のように出産時の10万円クーポンなど、行なって欲しい。
妊娠中から元夫やその家族（義父母）にDVを受けていて、出産したばかりで体調がすぐれず、1人で乳児を育てている母子家庭は本当に貧困です。母子家庭への理解と金銭的な援助、養育費の取り決めなど本当に助けてください！
3人目、4人目、、、とお子さんを産んだ家庭への生活や子育て支援やお祝い金等があると、嬉しい。
児童手当の増額
子育てクーポンは3人目からと言わず、1人目から頂けたらとても助かる（1人目は1番初めにお金がかかるため）
出産の保険適用
家事サービス無料
産休、育休中の手当金の増額。
扶養控除
3歳未満児保育料への補助、車のガソリン代補助
所得制限の緩和
シッターサービスが高額なので気軽に利用出来ない。子育て応援券がすぐ無くなってしまう。もっと助成がほしい。
産休中の減税。
育児用品の支給（おむつ・ミルク）
育休中の手当はパパもママも関係なく増額してほしい。保育園に入れず育休延長となった時に手当が基準報酬月額50%なのはきつい。働きたいと思っても保育園に入れず収入も半分で長期間生活するのは大変。
働いていない日（土日など）に預けられる保育施設またはクーポン
保育園の利用料無料化
子供にかかるオムツ、ミルク等無料にしてほしい
非課税世帯だけに限らずお金がかかる子育て世帯には現金給付を行って欲しかった
有料の子育て支援事業は金額が高く感じる。料金の支援があれば使いやすいと思う。
金銭的なサポート。例えばおむつ無料券など
託児所の割引クーポン（親や夫に預けられないので）。

育休中の手当をもっと手厚く支援して欲しい。子育てにかかるお金の不安を取り除いて欲しい。
子供が増えるごとに大変さが増すが、経済的な負担も増えて、有料サポートをしづらくなってくる。経済的な支援（クーポンやオムツのプレゼントなど）があればいいと思う
産後2ヶ月程度使えるパルシステムなどの宅配サービスのクーポン券など。
仕事復帰後にベビーシッターや家事代行がリーズナブルに利用できる施策
オムツ、ミルク無料提供
ミルクやオムツの種類が子供にどれが合うのかお試しサンプル配布、オムツ交換券
支援金給付
産後は体がボロボロなので整体などのメンテナンスのできる補助
オムツ、ミルク支援、保育園完全無償化
0～2歳児の保育料完全無償化と児童手当の拡充、及び18歳の医療費無償化。(国費で)
子育てをしながらフルで働くことは難しいけれど、時短にすると給与が減って家計が大変なので何かしらのサポートがいただけると助かります。
子どもを連れての移動手段で車なくタクシーやバスを使うときのクーポン
パパの産休育休が取れなければ奥さんが100%の給与分もらえるようにする。50パーセントはきつい。
金銭的サポート
居場所
妊婦さんと産後の親子が交流できる場があれば産後の自分の心身の変化や子育てのイメージがつけられて良いと思う。
頼り合いのある、地域と分かる多世代交流会
ママ合コンのような、お茶しながら情報交換や知り合いを増やす事を目的としたお茶会
保育士や保育ママなど経験がある人や資格がある人と育児の悩みやただの雑談をオンラインや対面どちらでもいいのでフリーに言える場所(たいていのお出掛け広場は子どもを遊ばせる場所や子ども同士の交流場所になっているように感じる。たまには1人になって話したりアドバイスをもらいたい)
子育て広場などに行くにしても、子どもを連れての外出準備が大変だったりするので、自分と子どもの身一つで行ける場所があるといい
生後1ヶ月前後が1番孤独を感じやすいので、1ヶ月検診の時に医師や助産師さんとだけではなく、同じ1ヶ月のママ同士で情報交換できるような場があったらいいと思う。わたしは同じくらいの月齢ママ7人とInstagramで繋がってLINEグループがあったので、細かい相談も気軽にできたし、ちょっとした出来事を共感し合って励まされた。そんな仲間ができる機会があったらいいなと思った。
保育園に入り仕事に復帰してからの方が悩みが深かったので保育園の悩みを聞いて一緒

に行動を起こして貰えたり、仕事帰りに子供と寄ったら惣菜とごはんが食べれる食堂が欲しいです、そこで大人と会話がしたい
ママじゃなく 1 人の人間としていられる場所や時間を提供できる場所
多世代が交流できる場。
子育て真っ只中では必死で相談する余裕もないので、子どもと一緒に遊びに行く場でゆっくり話せる場があるといい。
やっぱり気軽に相談できる場所がほしい。中々、子育てのこと、思ってること、感じていることを口にするのは難しいし、苦手だからそーゆーのを考慮して、ネットでの相談とかもできたらいいな。と思う。
初めて妊娠、出産する人は何が今後起こりうる事や対処法などを気軽に教えてもらえる場所があるといいと思います
近所の支援センターは古い、老朽化している、支援センターで遊んでそこでご飯が食べられるスペースが欲しい、ベビーチェアも、こどもは遊んで、お腹いっぱいになって車で寝てくれると、家に帰って、一息つけれる
月齢別サークル活動
同じ地域でおおよそ同じ月齢で情報共有できる無料親子サークルの支援(特に低月齢)、地域での無料親子イベントの開催など。
ご近所に住む子育てママたちが交流できるイベントや行事の開催。(同じ学区だったら、将来幼稚園や小学校で一緒になる親子と早いうちから顔見知りになれば利点は多いはず)公園で顔合わせるくらいだと、子どもを見ながらお話しはあまりゆっくり出来ないから。
子供が安全な場所に居れる、囲いのような場所や子連れでもっと行きやすいカフェなどベビープログラムに参加してとても良かったので、特に現住所が生まれ育った場所でないお母さんは誰でも参加できるようになると良いなと思います。
若い親(母・父問わず 10 代~20 代前半で親になった人) 同士が交流できる場があればいいなと思います。初めて支援センターを利用した際、明らかに自分だけが若く、他の利用者の方々から嫌な態度をとられ疎外感を覚えたからです。
お金の支援やマニュアル的な支援ではなく、自由に気軽に出入りできるような居場所が必要だと感じる。
子連れで一緒に働ける施設。まだハイハイもできない乳児から遊べる施設
発達の遅れや悩みがある子供がみんな通える教室。天気や気候に関係なく夕飯前くらいまで利用できる遊び場。
ママ友を作りやすいコミュニティーや環境の提供
子どもが無料で遊べる室内の施設
お昼ご飯を食べながらお話しできるような場所があると話しやすいし、自分のお昼ご飯

の心配をしなくて済むと思いました、
気軽に寄れて、話せるところ。また、子どものことを一緒になって見守ってくれるところ。親身になってくれる人。親のフォローもしつつ、子どものことも見てくれる場所。
実際、病んでしまっている時は外へ出る気力すら無くしていたし相談しても納得する内容は返ってこないと思い込んでいました。私の場合は、全然寝ない子だったので自分自身の睡眠が充分にとれずどんどん心が病んでいったのですが、育児書(ネントレの本)や保健師さんの型にはまった答えは全く参考になりませんでした。なんと言ってもやっぱり今まさに同じ月齢の子を育ててるママさんとの会話が1番しっくりきて(共感や、私はこうしてるなど)なので SNS での交流や地域の支援センターが私の心の救いでした。支援センターにいる先生達も自分の経験を押し付けるでもなく寄り添ってくれてとても救われました。お堅い相談センターとかより、化粧もせずにくらっと遊びに来てねって感じの支援センターが増えるといいなと思います。
親がゆっくりご飯を食べれて子供は遊べる施設(一歳から二歳の間は1人で遊ぶことが出来ないので実現する施設が少ないイメージです。三歳以上は1人で勝手に遊べるので対応できる施設も多い気がします。)
支援センターが土日祝日もやっていて欲しい。尚且つ年少以上の子も行けたら良い。保育園がお休みなのに気軽に行ける所がココニコしかないのが不便。子育てがいつ行き詰まるのかはその時にならないと分からない。なので一時保育やファミサポ、まんま、産後ケアなど予約制なので急に辛くなって離れたくなっても出来ないのが辛い。ふらっと預けてふらっと買い物など出来たら助かる。
整ったキッズスペースのあるカフェが増えてほしい
子供と2人で行って親のご飯が食べれる施設が欲しい。自分のごはんろくなもの食べてないので。支援センターで軽食でも食べれたら良いのにとと思います。
幼稚園利用だったので保育園利用者が来なくなるとママ友作りがしにくくて孤独を感じた。同じ月齢の市民の集まりとか促してくれたら嬉しい。
お母さん同士が関わりを持ちながら子どもを遊ばせられる場所。お母さんが楽しめる場所。安心安全な食材を使ったお昼ごはんや離乳食を提供してもらえる場所。
子供も大人も、自由に往来できて、遊べる広場や施設。ご飯などもそこで買えて、色々なイベントをやってくれる場所。
母親が罪悪感なく過ごせる施設
施設利用料に加え駐車場代もかからずに屋内、屋外で遊べる施設が増えてほしい。雨や寒さ暑さに困らず遊ぶことができる機会がほしい。出先での昼食問題もお金の負担が少ない方がよい。
通勤族の人が集って繋がる場。
乳幼児と小学生以上の子供と一緒に楽しめる場所の提供
託児に併設した、親のためのカフェスペース。子育てをしていて、子供と離れたいけどそ

<p>ばにいないと気になるような場面が多々ある。また、一人でゆったりと静かに過ごしたくて、誰かとおしゃべりを楽しみたいわけではない時も。子育てに関する情報交換や交流をメインとした場所はたくさんあるような気がするが、他者との交流を望まない、でも子供の姿や成長を客観的に覗いて感じながらリラックスできる、そんな託児図書室みたいな場所があってもいいと思う。</p>
<p>屋内外で年齢別で安心して遊べる場所</p>
<p>雨の日でも体を動かして遊べる無料施設</p>
<p>マタニティ教室はあるが、産まれてすぐ母になれるわけではないので、月齢によってこんな成長するよ、など話せる場、交流も込めると孤独を感じにくいと思う。</p>
<p>ベビーキッズが遊べる屋内の有料施設(日立のハレニコハイタッチランドみたいに安く利用出来る場所)、ベビーと一緒にご飯が食べやすい子育てに優しい場所</p>
<p>お昼ご飯も食べられて夕方頃まで利用できる場所</p>
<p>同月齢の親子と関わりやすい機会がほしい</p>
<p>気軽に人数制限も厳しくなく遊びに行きやすい施設。あるいは予約が電話ではなくスマホで出来る施設。</p>
<p>安全な公園や室内遊び場、親子利用可能なレストランの整備</p>
<p>無料でママと赤ちゃんが室内で遊べる場所</p>
<p>産前産後をケアする助産師さんとのつながり、総合病院での任せるお産から、自分で産む力のあるお産を知る取り組み、一度しかないお産を振り返り語り合う会</p>
<p>子ども食堂みたいな感じで、栄養バランスの整ったお昼ご飯をできればワンコイン程度で子どもとママに提供してくれるところがあれば良いのにと感じていました。保育園や幼稚園に行っていない頃、お昼ご飯の準備が1番大変だなと感じていました。午前中公園や支援センターに行き、帰ってきてグズグズする子を見ながら食事の用意が大変でした。</p>
<p>母親が子供を連れて行ける居場所作り</p>
<p>予約なしで行ける、またはネットでさっと予約して遊べる乳幼児向けの施設の充実</p>
<p>子どもが遊びながら親がゆっくり食事できる</p>
<p>小さい子から大きい子まで年齢さまざま子どもが自由に遊べる広い施設</p>
<p>無料の子どもの遊び場、土日も開催</p>
<p>子どもは自由に遊べて、大人は息抜き出来る場所(無料)</p>
<p>匿名で、ひたすら愚痴を聞いてくれたら多少スッキリしたかもしれない。女性ホルモンの影響か、産後はずっと鬱に近いほど誰にも会いたくないし、イライラしっぱなしだったがそれを理解のない旦那に言っても平行線で話にならず、解決したいんじゃなくて大変さを吐き出す場所が欲しい。</p>
<p>赤ちゃんと2人きりになりがちな母親が安心して過ごせる場所、時間</p>

シングル家庭の支援、シングル家庭の交流場。
地域で同じくらいの月齢の子がいる方と関わりを持てる会
人と関わりをもてる会みたいなの
心配や不安なく子供や住民が利用できる居場所が必要
支援策ではないが、やむおえず、以前ファミリーレストランに行った時にコロナ禍とゆうこともあり、水がセルフでの提供だった。3歳と目が離せない10ヶ月の子供と入った為大変だった。ワンオペでも気軽に外食に行けるお店があったらなって思います。
産後のママが繋がる場(ベビープログラム)
子どもが安全安心に遊べて、子ども同士のコミュニティが出来る施設的なものがあればいいなと思います
0歳の赤ちゃん和妈妈が集う場所がほしい。未就園児(1歳児 2歳児)を家庭保育する場合、行き場が少ない。0から3歳児を子育てしやすい遊び場がほしい。
地域のママたちの交流
子連れで遊びに行ける場所をもっと増やしてほしい。ママも1人でゆっくりできる場所がほしい。
まだハイハイもおすわりもしない赤ちゃんを安心して連れて行くことができる場所づくり。おもちゃがあっても自分で遊べる訳でもないし、子育て支援広場は少し大きな子がいて、賑やかで連れて行きにくく感じた。ママ友がいなくても行きやすい場所、イベントがあると嬉しい。家にいると孤独で、大人と話せる場が欲しい。
思いっきりくちゃくちゃ、めちゃくちゃにしても可能な施設が欲しい(家だと片付けが大変で触らせてあげたくてもダメと言ってやらせてあげる事が出来ない為)
外出先で歩く前の赤ちゃんがゴロンやハイハイができるスペースをもっと欲しい
屋内の遊び場を増やしてほしい
お母さんが気軽に相談に来れる場所が各校区にほしい。区役所だと堅苦しいし、遠いので、公民館に欲しい。あと、赤ちゃんとお母さんがゆっくり休めるご飯屋さんをたくさん増やしてほしいです!
赤ちゃんと一緒に泊まれて、育児相談ができる施設が欲しい
0歳児ママ限定や1人目ママ限定の親子イベントなどがあるとママ友が作りやすい
子どもがのびのびと遊べる場所(駐車場つき)(屋内外両方)が増えてほしい!
交流施設
教室にいても真面目そうなママさんばかりで圧倒する。似た悩みを持つママだけの集まりがあれば嬉しい。
幼児期の育児について相談や情報交換できる場所がほしい
こどもが安全な場所で、見守りながら親がご飯を食べられる場所がほしい
とにかく、ただただ話を聞いてほしい、話を聞きたい時期があった(現在進行形)の

で、そういう場や SNS などがあると心強い
親同士の交流の場で、職員さんが参加者をつないで下さると内気な性格の者としては大変ありがたいです。
子連れウェルカムのお店の情報マップがあるとありがたい
保護者が集まり情報交換できる場所。それらが分かりやすくまとめられた HP かアプリ。
土日に雨の日でも無料で遊べる施設
子供食堂のような場所で、大人と話したり、休息できる場所
孤独感を感じた時にふらっと立ち寄れる安全基地のような場所
小さい子どもとご飯を食べられる施設。離乳食もある施設。
子供と一緒に体を動かして遊べる施設
子供と 2 人きりになることが多いため、日中話し相手がおらず孤独を感じるが多々ありました。母親と子どもが他の親子と交流できる場所を増やして欲しい。安心して遊べて、飲食可能な広場を増やして欲しいです！
赤ちゃんや子どもと一緒に遊べる場所はたくさんあるけれど、ママのやりたいことをやりつつ、子どもも遊ばせられる、家で過ごすようなリラックスした環境の施設が欲しい。子どもを遊ばせつつ、ママは読みたい本を読める等。
自治体によるママ友コミュニティ作りの場
赤ちゃんと遊べる場所を教えて欲しい
雪国のため冬の間遊び場の不足、離乳食まで済ませられる遊び場が欲しかった
無料で 1 日利用できる室内遊び場(食べれる場所があったり)
同月齢のコミュニティ
子連れでも行きやすい遊び場、子供をたくさん連れていてもいろんな年齢にあった遊び場
理由を問わず(リフレッシュでも)預かってくれ、お昼ご飯などの手間ができるだけかからない場所の提供。
日曜日も子供が自由に動けるスペースがある施設があると嬉しいです。有料はありますが…
どんな状況であれ虐待や母親の鬱など、母親が預かって欲しいと言えはすぐに引き取り、最悪この施設に子を置いていけば安心というような命を守る最後の砦のような場所。
雑談できる場所。オンラインがいい。LINE のグループ機能みたいな。
子どもを連れて行っても大丈夫な施設の増加。(例えば産後の骨盤ケアや休息のために子どもを行ったら見てくれるなど。)
ママ食堂(託児付き) ご飯の間だけは子供と少し離れて、誰かと話しながら、カフェご飯のような食事を食べれたら、とてもリフレッシュ出来る。
1 人目が生後 4 ヶ月頃に、同じ地域に住んでいる同じ月齢の赤ちゃんの集まり(育児学級

という名前でした)があり、そこで知り合ったママさんと公園や児童センターでその後も交流できたのがとても良かった。2人目のときはコロナでオンライン開催になってしまい、本当に残念だった。
子どもを預けて母親が情報交換をする場所がほしい。
雨の日に活発な子供を気軽に遊ばせることが出来る場所と言うハード面でのサポート
育児に悩みを抱えていたり産後うつになりそうなおやこが利用できるシェルター（育児補助のスタッフがいる）
地域で集えるママサークルの活動施設・支援
もっと気軽に集まれて相談できる。行きたくなるような集まり。
入園後の年齢でも、親同士や子供たちが交流を持てる場。
保育士さんが子どもと遊んでくれて、産後親同士(助産師さん含め)が気軽に交流できる施設
気を遣わず遊ばせられて親もリラックスできる場所
母親が孤独にならない場所がもっとほしい
親子で参加できるイベント
母親がお昼寝できる場所
退院後、一歳までの間に無料で専門家（看護師さんなど）がみてくれて母子で生活できる場所（1週間くらい）（上の子がいる場合はその子も）
自治体主催で同じ月齢の親子の集いが生後3ヶ月ごろに1度だけあり、お友達も出来て心配ごともありリアルで相談できてとてもよかったので、1度で終わってしまうのではなく0歳の間に継続して3、4回あると嬉しいなと思いました。
子どもを遊ばせた後別室でゴロゴロ一緒にできるスペースのある子育て広場がほしい
産後のママが気軽に赤ちゃんを連れて出かけられる場所がたくさんほしい。ママ友が作れる場所がほしい。
少人数の同月齢ぐらいの子が遊べるイベントや場所
子連れで立ち寄れる児童館のような場所の拡充。コロナ化ということもあり、児童館は予約制で人数制限があり、行きたくても行けない状況もありました。公民館など地域での遊びの場も参加していましたが、月に1回程度なのでもっと気軽に立ち寄れる場所があったら嬉しかったなあと思います。
こどもとご飯が食べられる場所が増えるといいなと思っています。
子連れカフェができる場所がもっとほしい！ママ達の交流の場
住んでいる地域での交流
行きたい人が行きた時に足を運べる場所もちろん必要だと感じるが、少し強めに参加を促してもらえれば足を運びづらい性格の人も、人と話せるチャンスができるのかなあと感じる。産後はどうしても閉じこもってしまうので、同じ月齢のママさん達

と話して少しでもスッキリする感覚を味わえればもうちょっと外にも出てみようかなと思えるかもしれない。何グループかに分かれ支援員さんがそのグループの中心で話しを進めてくれたり、なにかのお題についてみんなで意見交換できたり…。子育てサロンなどは自由度が高すぎて逆に足を運びづらかったので、むしろ型にはまった場所もあればな～と思う。
朝から夕方まで赤ちゃんといつでも行ける施設が近所に欲しい、おもちゃや絵本があって、相談員さんもいるような施設
広場や公園などの施設で、子供が多く集まる場所、(時に)で、子供に危険がないように見守り、指導をする係
新米パパママ共に先輩パパママから経験などを聞ける交流の場
子育てパパママ対象イベントの開催(講演、ベビー相談、用品展示会、飲食店)
子どもと一緒に外食しやすい場所やゆっくりできる場所があると良い。
母親が孤独にならないような場所を作る
食事を格安で提供してくれるところがあればいいと思う
茅ヶ崎市で上の子の子育てを数年しました。そちらでは妊娠中に母親学級があり、参加しました。住んでいる地域ごとにグループを組んでくれて、とても仲良くなれてので産後も気軽に相談したり息抜きしたりできました。また、支援センターの近くに子連れで行けるカフェがあり、みんなでそこで遊んだ後にランチができました。支援センター内でもお昼ご飯をそこで食べさせられたので、ママたちはテイクアウトして、子どもたちは食べた後遊んで、ということが可能でとてもよかったです。天童市にきてからそういったものがなく、ママ友とランチをしたいけれど、動き出した子連れで食事ができる施設がないので残念です。支援センターだけではなく、そういった場所があるといいなと思います。
働かずに2歳以降の子供を育てている親が、子供を連れて行ける場所を増やして欲しい
世話好きな固定スタッフが常駐している母も子もふらっと立ち寄れる空間 テレビで紹介されていた三条ベースのような場所 https://niigata-kankou.or.jp/blog/434 地域のコミュニティが希薄で孤独感があるのでもう少し繋がる場
支援センターでは親も誰かと話したい。でも子どもが中心なので、ついて回るため、話すことがなかなかできない。子どもを預かってもらって、おしゃべりできる場があるとありがたい。
母親が子どもを連れて一時的に家出できる施設があったら利用したい。ご飯が提供されて、子どもはキッズスペースで遊べて、話したければママ友と話したり、職員の方に相談できる。私は子どもよりも夫にイライラしてたので、子どもと一緒に家事を忘れて、夫と距離を置き、リフレッシュできる場があったら最高。
同じ子供世代の方と交流できる場所がもっと必要!
～1歳くらいまでの歩き始める前の赤ちゃんが自由に遊べる場所
外で離乳食や授乳がしやすい施設が欲しい

産後 2 ヶ月ぐらいになるタイミングで、小学校の学区単位で、初めましての会みたいなのがあると、それをきっかけに、外出に繋がるかも。
家にいて子どもと二人きりだと辛くなることもあるので、いつでも利用できる、相談できる、遊べる場所が近くに欲しい。
子ども連れて気軽に食べられる、無添加で安心安全の子どもの離乳食や幼児食が食べられる食事処が欲しいです。
ママ同士本音でつながれて、お互いの課題を解決できる場所
時間も自由に気軽にいけるママたちが集える場所。
母親のための交流会（行ってもその場限りだったり、フリートークと称して丸投げだったりするため）
子育て教室を 1 歳以降にもやって欲しい
その他
多子世帯に手厚い何か
乳幼児の睡眠について産前に教えてくれるしくみ。妊婦全員が学べるようなタイミングで情報提供をしてほしい。赤ちゃんが寝るか寝ないかで母親の負担はまったく変わると考えている。
抱っこやおんぶの講座、ベビーウェアリング、おさがり交換会、子どもの可愛いを上手に残すカメラ講座(写真アプリおすすめ講座)
サービスがあること以前に、周りの理解があることの方が大切。お金を配るとか、サービスを増やすだけでなく、意識改革みたいなのところにも力を入れて欲しい。
社会全体で育児に関する理解がない。お金はいらないから、もっと育児をリスペクトしてほしい。啓発してほしい。
父親の産休育休の義務化は正直やって欲しい気持ちもあるが、取るだけ育休、取るだけ産休になりやすく(産後私より夫が寝てた)そうならないような工夫が欲しい。(毎日レポート提出とか。笑)ちゃんと育児をするために休んでいるということを会社がチェックして欲しい。
父親を休ませるだけでは何もしないので入院中から父親にやらせる仕組みが必要だと思う
子どもが欲しいか否かの妊娠前の夫婦の意見の違いを第三者が聞いてくれる支援策！妊娠するか否か、流産するか否か、死産するか否か、産後のボロボロな体と心…すべてにおいて女性に負担がかかるので、決めるのは女性だと思う。男の人にはそれを怒らずに怒鳴らずに素直に理解してほしい！
そもそも法定の産休開始期間が遅すぎる。ギリギリまで働くとかかなり大変。特に 2 人目以降。
育児が伝承ではなくなった今の時代に合わせて育児が学べるような仕組みが必要。支援者がいて、安心安全に話ができる場所、子育て仲間を作れて子育てを学べる環境が、どの

<p>親子も提供出来る。子育て支援センターや保健所で受けられる券や家に支援者がきて継続的に話してくれる券が母子手帳に6～12回分ついてくるとかそんな支援策が必要。父親の育児の学びへの参加を義務付けする。育児の尊さと産後の母親のホルモンバランスの崩れなども伝える。知っている事が重要。母子手帳に券がついてて絶対参加。子どもを生き育てる事が軽視されていて、母親の我慢の上で成り立っている事も多い。育児中でも好きな事ができる。子どもを預かって欲しいときに頼れる場所がある事も大事。ファミサポ、産後ヘルパー、リフレッシュ保育、託児など料金の見直し。誰もが子どもを保育園に預けられるならば、保育士の配置を考え直すべき。保育士のゆとりは子どもの成長をしっかり見極める為に必要。成長に合わせた配慮だったり働きかけをしたい。子どもの成長には保護者支援も大切なので個々に合わせた支援計画を作って対応したい。若い保育士の育成にも時間を使いたいし、研修にもでかけたい。自己研鑽したい。自分の時間や家族も大切にしたい。担当の子どもと家庭（親）が多いと寄り添った丁寧な対応が難しい。子育て中の保育士が離職しなくて済むように、そして休み対応をする他の保育士が過労にならないために、まずは、人件費が必要。募集をかけてもなかなか採用までに至らない事が多いのが現状。現場の保育士にも支援が必要です。育児が楽しいと思える人を増やすには、人生にプラスの作用がある事も重要。否定されない、自己肯定感があがる。人とのコミュニケーションが楽しい。子どもと共に学び直しが出来ること。自分のやりたいことが出来る。幸せだと思える親子を増やすのが子育て支援だと思う。人の土台を作る乳児期大切にしたいです。まとまりなくてすみません。</p>
<p>しんどかった時に、町の子育て支援センターに話を聞いてもらおうと思ったが、聞いてもらうことで、虐待要注意のお母さんと思われたらどうしようという気持ちがあり、連絡をしなかった事がありました。こんなに愛情をもって子育てして、ぶったりももちろんしたことないのに、そう思われたら立ち直れないと思っています。</p>
<p>産院によっては優しくない助産師がいるのでその教育からして欲しい</p>
<p>産休や育休をとるときに職場の人に負担がかかることがわかっているため、そのスタッフへの手当をつける制度があれば遠慮なく休める</p>
<p>横抱きや縦抱きのやり方を教えて欲しい、体型に合う抱っこ紐が知りたい</p>
<p>おかあさん同士の交流は必要だけど、必ずしも同じ年齢の子供じゃなくてもいいなと思う。少し先の年齢の子供さんをもつおかあさんのお話を聞いて、感じることもあると思う。</p>
<p>お父さんの産休育休は、義務化には反対です。そうしなければ取れないような、世の中の意識を変える必要があると思う。子供は未来の宝。</p>
<p>産後ケアの充実、子供との関わり方など場所をもっと増やしてほしい。</p>
<p>子育てサロンの職員さんの専門性の向上。保健センターの職員さんに最新情報を知っておいてほしい。子育てサロンの職員さんは、人によって専門性に偏りがあり、相談した方によっては、専門的な根拠のない経験話や、専門的な立場からでは無い情報を平気で話す</p>

方がいて混乱した。親が我が子の発達について気にしていることを知らずに、我が子のできていないことを平然と聞いてきたり、言ったりする無神経な職員さんもいらっやっや、今でもその方を見かけると関わりたく無いという気持ちが強く出てきます。保健センターの職員さんに言われたことを、鶴呑みにできないと感じたこともありました。特に離乳食については、最新情報を得ていない様子で、私自身が本を読んで得た情報をもとに行っている離乳食と、保健センターで教えてくれる内容に差があり、保健センターの言うことは当てにならないと思った記憶があります。自分で情報収集するしか無いんだな、自治体から得られる情報だけでは我が子の発達に最善のことはできないのだとガッカリし、あまり相談する気にならなくなりました。コロナ禍でも、子育てサロン等な公共の施設は開いていてほしかった。予約制で1組しか行けない時期は、他の子どもと関わらないのなら意味がないと感じました。感染することよりも、人との関わりを制限することで、子どももですが、親も精神的に辛かったです。子どもと家で居続ける、外に出ても誰とも関わらないって、精神的におかしくなりそうと思いながら過ごしていました。私は、同じ価値観を持った方が集まるオンラインコミュニティに産後3ヶ月から入っていたので、正しい子育て情報を得て、オンライン上のイベントで話す機会もあって、割と恵まれた環境に居たと思います。誰かが家に訪問するとなると、片付けなきゃとか、着替えなきゃとか、負担が大きいのですが、オンライン上であれば、顔だけ出せばいいので気軽に良いです。夫は産休も育休も取る気があるのに、会社の仕事が無くなるのではないかと不安や、毎月の業務をしなければいけないという状況、職場の他の方の休暇の取得状況等から、1ヶ月しか休暇を取りませんでした。産育休を取る気持ちがある人が不安なく休暇をとることが出来ない状況が変わるといいです。子育てすることが尊いことであるという気持ちがそもそも日本には薄いと思います。子どもが風邪を引いて、親が仕事を休んだり早退したりすることや、時短で働くことで仕事が滞ってしまったり、周りに迷惑と思われる状況で、進んで子育てしたいと思う人は少ないのではないかと思います。お金や預け先の充実ばかりに目を向けている政府ですが、変えるべきはそこではないと思います。職場や公共の場所、国全体が、子どもに寛容であることが大事だと思います。育休の期間が十分にあることは大切ですが、それよりも、働きながら子育てしたい人、家で自分で子育てしたい人、それぞれの価値観でどちらを選んでも子育てが楽しい、他人に迷惑かけている思いをしないような政策をした方がいいと思います。東京都の子育てパスポートは、埼玉県に住んでいたときよりもサービスが薄くて、ガッカリしました。巷に売られている赤ちゃん・子ども用品は、親の期待に沿って作られているものばかりで、子どもの発達にとって良いとは言えないものが多いです。(曲がっているスプーン、コップ飲みよりもマグやストローが良いと思わせるような商品、首に負担のかかる重いエプロン、テーブルに引っ掛けて足を置く台の無い椅子等) そのような物を選ぶも選ばないも親の自由ではありますが、被害を受けるのは子どもなので、正しい知識を親に伝えることが必要だと思います。私は本や専門家の話を聞いて、知識を得ましたが、本当に

子どもにとって良いものを知らない親は多くいると思います。
コロナ禍の影響がまだ残っていて、産院でも他のお母さんがいても話したり、交流出来ずに孤立感、孤独感を感じることも多かったので繋がれる場所が欲しいと思います。また自営業で保育園での預かってもらえる時間では足りなかったりするので困っています。また子育てはお金が掛かる、仕事にも制限が出るというのがまだまだあるので踏み出せない方もいると感じていますし、私は不妊治療で授かりましたが、金銭的な支援だけでなく、通院できるように休めたり、中抜けできるように整えてもらえないと専念出来ないと感じています。仕事との兼ね合いを考えると不妊治療に踏み出せない日々も送ったので安心して治療できるようにもなると嬉しく思います。
誰かに相談するとなるとなんだか重たい感じがある。みんながみんな社会的ではないし、内向的でそれが心地よい人からするとむしろ社会的に子供と外に出て、色々な人と交流しなきゃいいお母さんじゃない、と、否定されているようで落ち込む。それでもちょっとした悩みや疑問が出てきたとき、軽く相談できる「他人」がいるのはありがたいと思う。悪い意味のことばの「他人」じゃなくて、変に気を使われたり、相手を思ってと説教されたりする友達でもなくて、気軽に相談できるいい意味での「他人」。それってすごくありがたくて大事だと思う。そういう気軽さのある相談できるオンライン上のシステムが誰にでもわかるように教えてもらえたらと思う。質問の答え、支援策、になっていなかったらごめんなさい。
会社勤めではない個人事業主でも産休育休のような休みが使える制度があって欲しい。
育児休暇を取得すると金銭面で厳しくなることの理由の一つとして、ボーナスが満額で無くなる事。育休中の所得を国の制度である程度賄っているが、子育てにはお金がかかるから毛嫌いして取得をしない人が多い。国と自治体と会社がもっと育児にプラスになることをして欲しい。
なし
車に乗っていて子供が寝てしまったとき自分がトイレに行きたいが寝たばかりで起こすのも可哀想、車の中には残せない。となることが多かったので、なにかいい支援があったらと思った。当日注文できる離乳食の宅配なども嬉しい
特になし
ドライブスルーできるスーパー
なお先生の育児のマインドについてや、本当の授乳の仕方や鳴き声の違いなどについてのセミナー
・自転車に乗れない時期(妊娠中～一歳位)までバスやタクシーなど公共交通機関の割引制度(シルバーパスのような。)第二子だと第一子の保育園の送迎が必須となり、出かせなければならなく、交通費の出費も身体的負担も大きかった。市の支援(ファミサポ)もあったが予約などのシステムが煩わしく、ルールも多い。また上の子を人に頼んで送迎させることにも下の子を優先するようで精神的にも頼みづらかった。結局、一度も利用せず…。

<p>大変な時期に予約、面接、説明、書類記入…などやることも増える印象。また電話予約の時間も限られており、いつ泣くか分からない赤ちゃんを抱えながら電話するのは億劫。</p> <p>・父母が病気の時のサポート コロナが流行し、それぞれの身を守ることは大切であり、最優先事項だとは理解しているが保育園にも預けられず、妊娠中、出産後ともに体調不良のなかでワンオペするのが辛かった。体調は予測することができないため、事前に予約してサポートを頼むこともむずかしいことだが子供を見てくれる人がいないと通院もできず、頑張るしかなくなる。</p>
<p>父母共に産休育休をとっても金銭的にも仕事の立場的にも困らないようにする策。お金を配るだけは意味が無い。</p>
<p>病院や美容院など行きたいところはたくさんあるけど、行けていない現実。でも、知らない人（ファミサポ）をお願いするのは怖い。</p>
<p>物資支給、子育て用品お試し</p>
<p>保育園での発熱時等の呼び出し対応</p>
<p>保育士、幼稚園教諭の給料を上げてほしい。緊張状態が続く中で見ているのに給与が少なすぎると思う。</p>
<p>子供を預かってもらう代わりにボランティア活動や短時間アルバイトなどに参加でき、母親が自分の存在価値を子育て以外の社会的な枠の中で実感できるような仕組み。</p>
<p>「昔の子育てとは違う」「口出ししないでほしい」など母の気持ちが書かれたちらしなどを義父母に渡す</p>
<p>食事指導</p>
<p>訪問販売</p>
<p>父親も母親も子どもの都合で仕事を早退、欠席することがあたりまえになってほしい</p>
<p>処方箋お届けサービス(子供を連れて病院で待ち、薬局でも待つのが半日以上かかるのはとても大変です)、託児付き料理教室(ママのリフレッシュ)</p>
<p>ババママ働き方改革</p>
<p>乳幼児検診の待ち時間短縮化。子供が病院で泣き始めると周りにとても気を使うし、授乳環境が整っている場合ばかりではないから。久々の外出で親も子も疲れる。それでお医者さんやスタッフから厳しい事言われたりしたらきつい。</p>
<p>保育士の待遇向上</p>
<p>仕事量を選択できる支援</p>
<p>相談したいことなどがあっても子どもの落ち着きがなく落ち着いて話をするのができないため、子どもを見てくれる人と相談にのってくれる人などの多人数で対応してくれる相談窓口がほしい。</p>
<p>妊娠時産後の薬の使用について。どうしても薬に頼りたい時、どれなら使えるのかネットにも色々でているが色んな意見がありよく分からない。病院に行くのが確実だけれど、そんな時間も無いので。</p>

育休中の給料全額支払い。産後うつのは新生児を抱えながらの外出も難しいので、訪問診療があるといい。
実家が遠いあなたに、など、自分に特別感があると行きやすいかも。どんな方でもウェルカム、だと、私がいいのかわからないし、どんな方が利用するのかわからず、漠然と不安
産後は買い物へ行き、食事を作って食べることもままならない。なので食材やお弁当などの宅配サービス（無料、又は低価格割引など）があるといいと思います！
保健所だと待ち時間が多いため病院で検診を受けたい
小児科の休日当番医増やして欲しい。（年末使ったらまさかの 8 時間待ち）対象の子供の支援ではなく、その子の兄弟姉妹、家族全体の支援も考えて欲しい。具体的に言うと、例えばその対象の子のことは色々聞いて支援してくれるけど、その子に兄弟姉妹がいたとしてそちらはそっちのけになることが多い。母親は 1 人だけの親では無い。
公的な機関の専門職の知識経験対応力が必要。妊娠期から未就学児だけでなくそれ以降も子育ての記録がひとつのところに集まっており、必要なときに必要な機関に情報共有される仕組みが必要。（毎回毎回親が伝えながらにならない。連携をとってほしい）
産休・育休の充実よりも、復職した後の共働き家庭に優しい世の中になって欲しい。毎日精一杯です。
1 歳と 3 歳検診は娘の言語が遅くて、見知らぬ担当の方に怪訝な対応をされて落ち込んだ。疑いも大切だけどここまで頑張ったねって認めてほしかった
経済的に余裕があるわけではないので託児付きで余裕がある時にだけでも気軽に働ける場所を未就学児の親限定で作って欲しい。働いて社会と繋がりたい、給料が貰える、安心して子供を預けて子供と物理的に離れられる、ということは自分に余裕ができて子育てを楽しめると思う。
支援策とは違うかもしれないが、産休育休を取る人がいても、職場が代替りの人材を採れるなど回りの人が迷惑と感ぜないような仕組みがあればいい。
離婚した方が得になる制度をやめる。だれでも通園はやめる。子ども 1 人ひとりに一律に平等な支援をしてほしい。扶養控除。
虐待、ネグレクトなど孤独を感じてやってしまう～みたいな質問が多く、実際もそうかもしれませんが、本当に子供がいなくなって自分の手で殺めてしまうのなら赤ちゃんポストや施設、里親、養子縁組などの告知もしてほしい。子供ができない人が利用してるイメージだけど、本当に子供を殺めるひとはそんなことも知らなくて無知な人だと思うから。いらないなら下さい、その大切な命、ぐらいの CM がほしい。虐待死のニュースばかり見ると次は赤ちゃんが欲しくて頑張ってるところに生まれてきてね、といつも思っています。
保育園の拡充のために保育士さんの給与引き上げ
0 歳 2 歳の母です。両親義理両親は県外です。子供のどちらかが病気の時、兄弟がいると

なかなか病院に行けません。元気な子供をその場にいる保育士さん等に見ていただける病院があれば…安心して診察できるといいと思います。また鈴鹿市には深夜救急で見ていただける病院がありません。できたら嬉しいです。
看護休暇の有給の義務化
教育の充実（教職の給料アップ）
今の時代、保育施設の開放や子育て支援事業、地域の支援センターなど十分に子育て支援はあると思う。
保健師さんのマニュアルを変えて欲しいです。ネットの方がよほど有益な情報があります。夜寝なくてしんどいという相談一つにしても、そうですよねもう少しですけどね。慣れる隙間を見つけて寝てくださいね。としか言われません。たとえばスワドルアップ、赤ちゃんの枕、おひなまき。ホワイトノイズ。ネットで全て拾って試しました。優しくしてほしいのではなくどうかしたいのです。具体例が欲しいのになと思いました。
特になし
生後一ヶ月以内の乳児の受診料を親の保険証に準じて保険診療にしてほしい。亜鉛華軟膏ほしただけで10割負担で、その後区役所に行ったりせねばならなかったの。
産後ももちろんだけど、子育て中、復職後も手厚いサポートがあると嬉しい。
何を利用していいのかわからない。そもそも情報が少なすぎる
支援センターも1度行けば楽しいが、きっかけが出来ないとなかなか行こうと思えなかった。調べないと情報もないし、県外出身だと友人がいないので、1人でデビューするには抵抗があった。もっと開放的にするべきだと思う。コロナのせいか、常に予約制で大変でした。
復職後の支援も、もっと欲しい。時短なのに、保育料高すぎる。
個人事業主の産休、育休制度
銚田には児童館も、街区公園も、保育園以外に預けられるサポート(ファミサポ以外の市営、民間企業の両方)も何もない。小児科医すら一人。非常に子育てがしづらい。保育園も役所の人も、年配者ばかりで、若いスタッフですら昔ながらの考え。同様の田舎ではない他の街から引っ越して来た者には、受け入れがたい現実。この町で子育てをするメリットが感じられない。民間企業の導入(利用者が少なく難しいかもしれないが)、児童館や民間託児の導入、小児科医の増員が欲しい。そもそも散歩で行ける距離に公園が、どこの地区にもほとんど無い。街区公園。安心して子供たちが歩ける町の整備。(道路が古くて歩道、信号、外灯が少ない)
陣痛タクシーの普及
イヤイヤ期対策相談窓口
悩みがあっても、解決するかわからないのに、なかなか相談できない。具体的な解決事例などを、相談機関はどんどん公開して、これなら悩みを相談してみようかな、と思わせるようにしてほしい。

食育に関して、妊娠期から無添加やオーガニックなどの指導もあったら良かったと思う
とにかくお金がかかる。ミルク育児だったので大変だった。
児童手当第三子以降増額はおかしい。いろいろ高くなってるのに3人も産めない世の中。少子化っていつてるならそうゆうところから見直してほしい
ひたちなか市は産後の支援が少ない。記念樹を貰えるが、正直木なんて賃貸では要らないし役に立たない。オムツチケットや、ベビー用品に使える商品券に速攻するべき。
親が孤独にならない利用したい時に即座に利用できる施設など。利用したくても手続きなど面倒な手順を踏まないと出来ないのでは。
女性のキャリアアップや社会復帰しやすいように等と、現在は保育園待機児童ゼロ目指すなどに対応してくださっているが、保育園での求められる質が上がっている実状から保育士の負担は大きく保育士不足になっている中で保育園に必ず入れるようにするよう整えるのではなく、家庭での育児が心身安定した状態で育てられる環境作り(・産院で同じ時期に産したママグループで定期的集まる機会がある・公園に行けば同じ月齢の子がいる・社会復帰を直ぐにしなくても金銭的不安を感じ無い制度)が必要と感ず
育休取得出来る環境ではあるが、働いている同年代から置いていかれているような疎外感を感じたり、早く復帰しなければ職場に迷惑をかけてしまう、復帰後の自分の居場所が無いのでは等の不安しか無くなる。また実際に抵抗力の弱い0~2歳で保育園に入れて復帰しても子どもの都合で欠勤、早退、遅刻などにより正社員に戻れない等が現状としてあるため(・妊婦や産休、育休中に人員不足を口にして職場復帰を急がさない・2~3年の育休から職場復帰がスムーズに行える制度)等が必要です
そもそも核家族の両親2人だけで子育てするのは難しい、周りのサポートが必要であるということ産前から学べる機会があると思います。
所謂おもしろい駐車場と呼ばれているものの2歳までの延長
赤ちゃん用カートがあるお店をスマホで見れるアプリがあるといいなと思います。乗れる月齢、年齢、台数が少なめか多めかがわかるとより良いです。あるのか無いのかわからずベビーカーに乗せて店中に行ったらカートがあったり、あると思って抱っこで行ったらなかったりして不便しました。スーパーでのベビーカー使用はすごく不便だし迷惑かけてしまいます。
産休手当、育休手当の支給まで申請から日がかかるのでスムーズな支給ができるような制度(見込みで即日支給→過不足を後日調整など)。
・市外の勤務地の父母が実家、義実家の同じ市町村に家を建てる、借りるをすると補助が出る制度。
①希望があれば育休が3年確実にとれるように法律で決めてほしい。余裕がある企業勤めの方は3年くらい取れているが、私の会社は1年が限界。法令遵守はしているが、本音はもっと子どもの側にいたかった。仕事を辞めたいが経済的に厳しい。②時短勤務を小

学校入学まで希望すればできるように義務化してほしい。子が3歳の誕生日になった日から時短勤務が終わると正職員で働き続けるのは難しい。パートか転職かを迫られる。
不妊治療の全面的な支援(制度が限定的すぎる)
出張サービス(美容室とか)もっとたくさん支援があれば子供たくさんほしい
利用したいときにすぐに利用できるもの。事前予約や、面会が必要なのが面倒くさい。
担当者が定期的に、どうですか?とLINEしてくれる。
子供がいても働きやすい仕事の紹介
子の看護休暇を一人30日位つけてほしい。または有給化。
仕事復帰の短時間勤務をとりやすいようにしてほしい(待遇改善)。
子供にあった予防接種の予定を組んでほしかった。
今の支援策は足りないところが多いですね。国が本気で少子化対策をするなら、もっとできることがあると思います。お金もそうだし、育児の負担もそうだし、何より日本の雰囲気の子ども歓迎!って感じじゃないですね。子どももっと欲しいけど、今のままだと不安しかなくて踏みとどまっちゃいます。磐田市の支援員さんの制度は良かったですが、利用できる期間が短いのもっと利用できれば良いのにと感じていました。ベビーシッターの利用券配布とかあると良いのかな。
とにかく新米の親になると色々なことに敏感になりやすい。でもその敏感さは時に危ういことにもなるので、子供の時から子育てとはこういうもの。良いことも大変なこともある。お互い様な精神を育むことも大切。海外のように赤ちゃんのおもちゃを使って授乳のタイミングなどを夜中もやってみる授業などを取り入れる。もっと積極的に赤ちゃんに触れ合う時間を設ける。動物と触れ合う時間を設ける。お金はこれだけ掛かる。など、リアルに体験させることが今の日本のこれからを担う子供達には必要だと思う。何も教えられて無き過ぎると各自でイメージもしにくい。
どんな支援でもきちんと継続できること。お金がかかるものが多いオムツやミルク代。学費なども。祖父祖母が病気がありそっちも大変なことがあったのでそういった支援もほしい。介護の面でも年齢がいていなくてもあるので両方で辛い。
子供の検診の頻度を増やして、子供の状態を社会が把握できるシステム。(保護者が社会と関わる時間を強制的に作って孤立しないようにする。
父親の育休、産休の取りづらさ(減給含め)。女性も職場で産体育休がしっかり取れるようにしてほしい。(辞めさせられたため)
私の自治体では既に年少の子が保育園に入っていない場合幼稚園しか入れない。しかし年少さん以上に現在入っている場合は保育園に在園したまま持ち上げることが出来る。育休中に年少さんに入れたかった私は幼稚園→保育園へ入園し直さなければならず転園は出来ない。しかし0、1歳から保育園通ってずっと働いている場合は年少でまた保育園入り直さなくてもよくずっと持ち上げられる制度あり。自営の場合、ほんとに働いてればいいけど働いてなくても保育園通うために自営で入園届けだして通わせてるママさんもい

<p>る。(支援センターで話してたのを聞いてしまったのだが)その頃保育園探しで点数足りないだの評価の基準が大まかすぎて同点多くて抽選と言われてた私はずるい、と思いました。保育園、幼稚園が少ないのも問題です。子育て関係の国の支援、なんだかなあ、と思います。説明下手で分かりにくかったらすみません。今一つ声を大にして言いたいのは国のトップ達おじさん達は昔の子育てしか知らない、若者達の声聞いても動こうとしない、政治家たちは何を討論しているのでしょうか、あなた達の給料おおすぎませんか？高齢者ばかりにお金をかけてこれからの未来を背負ってる子供達の事、ちゃんと考えて欲しいというだけです。</p>
<p>核家族化が進み、男女均等雇用が叫ばれる現代では、子育てが家庭の中の特定の人物に偏りがち。社会全体で子育てを支え合う仕組みづくりが急務だと思う。</p>
<p>妊娠初期に保健所に行く必要があるのか。悪阻真っ只中で説明されても、早く終われとしか思えず全く話は聞いてない。配布されるクーポンも全てに住所名前書くの面倒過ぎる。この令和の時代、zoomでもアプリでも何でもできる。3人産んだけど、このシステムだけは本当にどうにかならないのか。</p>
<p>仕事復帰後の支援。仕事と育児の両立はなかなか難しいし、小さい子は保育園から帰宅後、おとなしくさせるために、テレビを見せておくしかなく、その間に家事をこなす。産後うつよりも、仕事しながらの家事育児でパンクしそう。しかし、自治体などは産後ケアには手厚いが、働いている人に対しては見放されている気がする。職場の条件で育児休業が十分にとれなかったり、取っても経済的に苦しい場合があるため1歳に満たない子でも預けて早く復帰せざる負えないこともある。せめて、未満児がいて早期仕事復帰した家庭へのサポートがあるといいと思うし、あったらぜひ利用したい。</p>
<p>子供の頃からの妊娠や出産に対する教育が必要</p>
<p>ヘルパーも2回きてもらったがやめてしまった。ヘルパーにやってもらえるように仕事を整えることが面倒だったのと、洗濯物を干す仕事を頼んだ際、折ってあったベビー服の袖もそのまま干されていて乾いていなかったりなど、気になることも多く、やり直しが必要になり、きてもらう意義が見出せなくなってしまった。毎回来る人が違った。ヘルパー事業も私には合わなかった。月齢が低く、対象ではなく、支援センターの交流のようなものにも参加できず、2ヶ月頃までは出歩くこともなく、ストレスだったので月齢が低くても訪問などで気軽に母さんが話をしたりできる環境があるといいと思う。また、出産が日曜日だったため、公務員の夫は一日も産休をとらなかったのだが、任意ではなく、退院後1週間程度は原則休みにしてほしい。</p>
<p>産休の期間を長くする。</p>
<p>産休・育休の標準規定をもう少し長くして欲しい。(産休34週まで働くのはかなりきつい、育休復帰が子の誕生日は辛かった)</p>
<p>一歳までしっかり支援してもらてる環境</p>
<p>保育士の大幅な待遇改善</p>

支援策の認知が少ないと感じています。SNS を使って多くの人に支援を受けれることを実感して欲しいとおもいます。
はっきりと言います！育児は、ママ 1 人では不可能です！父親の育休の義務化をお願いします！！核家族化が進み、ママは孤独です！産後の体にも良くないです。1 人で育児する辛さは、本来の子育ての楽しさを奪います。それが、虐待などに繋がっていると思います。子供達のためにも！日本の未来のためにもお願いします！
狭い地域なのですぐに情報がまわる。実際はそうでないのかもしれないけどそう思うので相談しづらい。相談したら、相手にダメな母親だと思われてるのではないかと感じてしまう。
本格的に心理士さん？に見て頂く機会
相談員の方は、インターネットの情報は混乱するとすぐ言いますが、自分で取捨選択できて、参考にしなくても申し訳なさがないで、私には合っています。むしろ、生身の人間のアドバイスが人によって異なる場合、あちらを立てればこちらが立たずで気を悪くされたらなどと考えてしまって疲れます。また、自分の性格などを理解してない人のアドバイスは受け入れられないことが多く、夫や友人でないで相談しづらいです。相談員の方に相談するためには、心を開けるまでの時間と、母親の個性の理解が必要なので、なかなか難しいと思います。
子育ては結局お金がかかるので子育て世帯にもっと優遇してほしい
子育て支援などの交流に参加したいが、帰宅後は家事もしなくてはならないのでゆっくり過ごせないと感じていた。夕食のおかずになるようなものが販売されていたらとても助かったと思う。
別にいらない
子育てが楽しい、こどもが可愛いと思えるような体験、企画運営（特に男性に参加求む！でないで 2 人目 3 人目を考えられない。苦しい辛いじゃ少子化は改善しないです）
自分から相談に行くのが苦手なので、こちらから相談しなくても 1 ヶ月に 1 回とか定期的に連絡をくれ、相談に乗ってくれる仕組み。
行政を頼ることのハードルが高いため、住んでいる地域がどんなことをしているか、どんなママが利用しているか、を産婦人科に入院している時から、ママ全員に知ってもらえるような仕組みが欲しい。使うか使わないかは自由だが、まず知るところから。
女活について 働け！産め！活躍しろ！は無理！保育園や学童に落ちることもあるし、受かっても、子供の安全面やメンタル面を考えると、早めに帰宅して出迎えてあげたい。男女関係なく、働ける環境、昇進したい人が活躍すればいい。
産後 2 ヶ月で子ども園の長時間部を終了。育休中なのに、なぜ短時間部？小さい子どもを抱っこしながら、毎日の幼稚園送迎が大変。お迎えは 13:30。早すぎる。
2 歳から遊べる野外活動が平日も増えてほしい
同じく保育士の待遇改善。育児が国にとっても最も大切なことだという認識があれば、も

っと保育士や先生の待遇は改善されるはず。
乳幼児の相談場所はたくさんあるが、小学生以降の悩みを相談できるところがどこなのか分からない
一時的なお金のばらまきはいらない。出産費用の保険適応、教育費の減額、保育園へ誰でも入れる制度など、持続する支援をしてほしい
制服など指定用品のレンタルやお古制度
現場保育士の待遇向上と人数増による定員数の拡大（きょうだいと同じ園に就園出来るように）
男女共に育休後に復帰した際に立場を確保してもらえること、復帰後の働きやすさ（時短取得、休みの取りやすさ）
子育てしているママにとっても働きやすい、会社の環境作り
育児年休の義務化
里帰り出産時の祖父母の仕事休業。
相談を受ける側の方が傾聴の訓練を受けているというのがわかっているならば心理的安全性は保たれるかなと思います。また、個人的な経験では、出産後に子育て支援センターで初産の母親を対象にしたイベントで「生後すぐの子供との過ごし方がわからず不安を感じている」と書面で相談したところ、経験則に則ってひたすら根性論を展開されたことに大変に精神的に負担を感じ、二度と自治体には相談すまいと決めたことを今でも半分恨みのように記憶しています(今は笑い話にできますが、当時の絶望感は果てしなかったです)。産後の母親、しかも初産で他の大人の手が借りられていない人間の心身の状態での相談がどれだけ切実かを理解した上で話を聞く体制を整えてもらいたい(傾聴の訓練を受けてほしい)です。
子供と親の共同作業
妊娠中に休んでも育休手当が変わらないような法整備。育休中の手当の計算方法の改良。時短勤務時の保育時間算定や給与体制の改良。
社会全体で労働時間の削減
企業への意識改革が急務です。休みを取ると出世から外されたり、業務量が全く減らされなかったり、転勤で飛ばされたりと乳児がいる家庭とは全く関係なく業務をいいわたされては、本人の意思だけではどうにもなりません。
通常の子育休手当の延長
休みやすい支援、子供を大切にする国民の考え方、
保育士の待遇アップ→保育園の数や通える対象の拡大
大型連休などでも診てもらえる小児科や眼科があればいい。
不妊治療をきっかけに、仕事から離れました。幼稚園に上がってから、復職しようと思っていたものの、いざ仕事のことをリアルに考えたり、検討し始めると、なかなかハードル


<p>も高く、思い切り復職できないと感じます。実家も近くになく、いざというとき頼りになる方もいないので、子どもが病気になったり、幼稚園が午前保育のときなど、結局母親である自分が融通を効かせて迎えに行く、休んで看病するなどしなければなりません。そういったことを踏まえると、そんな融通のきく仕事ないですし、始めても続けることができるか、自信もなく、小学校高学年あたりまで待ったほうがいいのかと悩んだりしています。安心して仕事ができる、思い切り復職できる、希望する職種に戻れるような、環境や雰囲気作りが社会にあってくれたらいいなと思います。</p>
<p>妊娠中から産後のホルモンの働きによる心身の変化について知れる機会 これは父親になる方にも知ってもらいたい</p>
<p>妊娠出産の仕組み、そしてそれによる母体の変化や負担についてを若い頃から男女共に知る機会 女の子を大切に思えるようになるための男の子への教育。その逆も</p>
<p>平等且つ、子育てに専念できる環境。育休期間の延長。</p>
<p>孫育て 祖父母への教育</p>
<p>男女ではなく、必要な時に育休・産休の取れる仕組み。産休育休時の給与保障。自営業者への保険保障、最低所得保障、産科の充実、保育士の待遇向上、生涯独身者(40歳以上であり、自身より年下(配偶者を除く)の扶養家族が居ない者、過去に未成年者と15年以上家族関係の無い者、婚姻関係の無い者(事実離婚))の課税</p>
<p>新居浜市には小児科が少ないため充実させて欲しい</p>
<p>多様なニーズに応える支援。必要性に応じてほしいときにほしい支援がいつでもある。</p>
<p>なし</p>
<p>産後ケア施設の強化、に伴う助産師、保健師の優遇、資格取得補助</p>
<p>育児休業明けの女性の仕事復帰を認めない会社が多い。現にパートや準社員への降格を薦められました。子供をができると不要と言われるのであれば子供を作ることを躊躇してしまうし、復職できても2人目をつくることに躊躇してしまいます。しかし小さい子供がいるなか時短制度を使って正社員で再就職できる場所はほぼないし、なんとしても元の会社に戻りたいがそれが叶わない男尊女卑の会社は多いと思います。大企業ではそういったサポートがきちんとされていると思いますが、中小企業ではまだまだ女性が会社の条件をのんで降格したり辞めるケースが多いと思います。訴えるのも勇気がいるし、訴えると結局会社には戻れません。まだまだそういった企業が多いと思います。女性の復職をもっとサポートしてほしいです。</p>
<p>誰でも平等に育児の支援を受けたい</p>
<p>支援というより、多世代への子育ての理解、見守りがほしい。泣いても許される空気感。仕事を休むのは仕方がないことで、お互い様となれる小さい頃からの多世代交流。</p>
<p>多胎の場合、託児料金も倍になり経済的に利用しにくかった</p>
<p>出産育児が自己責任だ、というような風潮やそういうネット上のコメントをなるべく排除できる空気を醸成するための支援策</p>

小児科の紹介
子育てに寛容な社会になるよう国民一人一人への意識づけ(子連れだと肩身が狭いです。1人のお年寄りを現役世代○人が支えるという言葉並みに、1人の子供を現役世代○人が支えるという言葉が浸透してほしい)、
子育てママが利用しやすいマップ
子どもを産めば産むほど、みんなが幸せになる(経済面、サポート面)
社会全体で働きすぎないように業務と時間を減らす。
子供が3歳までは短時間(残業なし、8時間勤務)で帰宅できる就業の義務化。また小学生以下の子供がいる家庭は短時間(残業なし、8時間勤務)で帰宅してよい権利あり。小学生以下の子供がいる家庭は子供の長期休暇期間に合わせて特別に10日間✕年3回の休みを取得できる策。
子供が5人以上いる家庭には選べるプレゼント(現金か畑 or 土地)
出産の際に出る給付金42万円の金額の引き上げ。
幼少期は両親ができる限り子供と一緒に過ごせる仕組み作り。男性にもある育児休暇、時短制度は取れる権利はあっても社会では通用しません!義務にしてもらわない限り、進んで取得できません!世のお母さんは悲鳴をあげています!目を離したら死んでしまうかもしれない命を24時間つきっきりで見えています。1番はやっぱりパートナーに寄り添って助けて協力してもらえる仕組みづくりが本気で必要です。子供は未来の宝物だからこそ、子供を育てる母さん父さんが幸せでなければ子供の心は育たない。社会全体が子供ファーストに舵をきって暮らしを見直していかないと明るい未来はないと思う。
時短分の給与のマイナスを補填サポート、自営業の人にも同様の支援を!
下の子を連れて行けない、市役所の発達障害の教室は大変困った。
望まない妊娠や女性を守るため父親にあたる男性の許可なしで中絶できる制度。本来はそうなる前に緊急避妊薬がもう少し安く、買える場所も早く増えてほしいです。
子育てしているパパママは色々な形で子育てを助けてくれる人に感謝をし、世の中は未来を育む仕事をしているパパママを大切にそんな世の中になってほしい。教育なのかな、小さいころから当たり前とその世の中を見ていると変わる気がします。そして人類みな子供だったんだよー泣いたり走り回ったりみんなしてきたんだよーってゆうのが世の中の電車で泣いてる子を睨んでる方たちにスッと届くようなアイデアがまだ浮かんでおりませんがそのような対策。
子ども用のお惣菜販売
相談して実効性のある対策が取れること。
出産後も正社員で働けるよう支援して欲しい。
幼少期の育児は大変ですが、どんな家庭も子どもと楽しい時間過ごせるように、もっと周りの誰かに頼ってみんなで育てたらいいんだという価値観がシッター制度・積極的な父親の育児参加制度によって浸透することを願っています。また、親対子どもばかりに目が

いきがちですが、出産を機に親対親・親対周りの環境の人間関係も変化する方たちばかりなので、子どもへの支援ももちろん重要視するとともに、大人側がお互いの考え方のギャップを埋めることができる機会を最初の 1 回でも必須にできたら育児の過酷さや喜びをもっと分かち合うことができるのかなと思います。
子育て世代の働き方を子育て中心にできるような意識改革。子育てが何より尊い仕事という共通認識を育てる。そしたら外で働いている人も働いてない人もお互い感謝できる。
ウチの妻はつわりが酷く正社員で勤めていた病院を辞めざるを得ない状況でした。産休取得の権利の期間まで働かなかった為金銭的にはかなりキツイ状況でした。(プラスコロナもあり)育休ももちろん無理でしたので当面は父親 1 人の稼ぎと貯蓄を切り崩しての生活でした。産まれてももちろんすぐには復帰できませんし、保育園に預けても何かあれば電話がありお迎えがあるのでこうなると正社員での再雇用はまず無理。2 人目を授かった時もそのような状況でした。結局何が言いたいかという、妊娠から出産において理解のある職場は思っている以上に少ないという事。女性だらけの職場でも上司自身がつわりが酷くないケースであれば私の時はそのようなことは無かったとつわりの酷いことを怠慢のように言われたようです。私の家庭はなんとか乗り越えることができましたが、もっと出産、子育てにおいて社会の理解が得られやすい環境を強く求めます。
マニュアルに添った対応でなく、個別に応じた対応
母乳をあげるための準備や母乳開始後の乳の状態などリアルでしっかりとした指導とケアの支援。失礼ながら、実経験のない病棟の若い助産師に指導されても初めての母親はわからないばかりか落ち込ませる原因になりかねない。産後の休養や栄養状態で簡単に母乳が出なくなるので、休養や栄養がどれだけ大事かやそれを理解できるパートナーや親などのサポーターへの指導も含めてすべき。ケアさえ良ければ大体の人は母乳が出るしその方が産後の肥立も良いし子どもも安定できるのに、知らなくてできないのは本当に勿体無い。母乳信仰の話でなくて、指導さえ良ければほとんどの人はちょっと慣れば母乳育児を軌道に乗せられるのにとすると素人ながら残念に思う。
教員の休日の確保
フリーランスの育児に対する支援策
ママ友のマッチングのようなことを仲介してもらえるといいなと思う。バックグラウンドが似ている人など。
保育士さん等子どもと関わる人の待遇改善
父親の育児は当然だという社会全体の雰囲気と、子育て世代に対する偏見や差別のない社会の実現。各政策の所得制限の完全撤廃。親の所得によって、子どもが受けられるべき支援策が差別されるのは筋違いだと思う。
ママ友との情報交換が一番心強い。ママ友がいるといないとで子育てするにはちがってくる、かなり重要。
もっと行きやすいようにしてほしい

産休育休手当をもっと早く給付してほしい。市民税の請求はくるのに手当は入らず困る。もしくは市民税を減額するなどの支援があるととても助かる。
お金をばらまきだけでなく、支援にあたる保健師さんや保育士さんなどの手当てを手厚くしたり、安心して利用できる施設や仕組みにお金を使ってほしい。現金だけの支援はもういない。
未就園児がいる親の有休を増やすとか、子供の看病による仕事を休んだ場合は給与補填 安心して仕事ができる施設が必要です
子育て支援の政策を考える有識者会議に、都市部と地方各々の(都市部と地方では各々悩みが異なるため)、幼稚園・保育園の保育士、現場の保健師、助産師、産科・婦人科医、小児科医、女性や子供の保護施設の職員、多胎(双胎・品胎・それ以上をそれぞれ)の母、できれば、周りの協力を得られない(シッターなど、地方は使えない。)母親複数人。子育てをしたことない、シッターさんやお手伝いさんがいたであろう、母親任せの父をしてきた政治家や良く分からない有識者の割合を1割以下(そんなおじさんたちを除け者にするのでなく、当事者意識をもってもらうため1割位はいても良いと思うので)子育て支援を考えて欲しい。また、子育て支援とは離れるかもしれないが、子供産む産まないでなく、老若男女がもう少し余裕のある生活が遅れるような(金銭的にも精神的にも)情勢になれば、子供のことお年寄りとはまた他人に許容を持てる世の中になるのではないだろうか。
両家実家頼れずパートナーの協力もほぼ得られないワンオペで仕事も始めると日々の生活もキツイ。子育て中の復帰・転職は、お給料の保証と時短勤務(小学校卒業位まで)、育児・看病休暇の日数の追加など、大幅な見直しがないと厳しいと感じる(体力、気力、生活リズム、金銭面など多方面で)。
保育士の負担を減らしてほしいです。保育士は求められることがたくさんあります。子どもの命を守る仕事ですが、最近は保育士の虐待や、事件ばかりに焦点が当てられ、保育士にとっても働きにくい環境だと思います。ただ遊んでいるだけなのではなく、命を預かっているということを理解していただきたい。寝ている間も事務、掃除、子どもの呼吸チェック、会議などやるのがたくさんあって、休憩する時間なんてありません。ですが子どもを自由に保育園に預けられるようにという政府の政策は保育園の実態を全く理解せず言っているように感じます。子どもを預けて1人の時間をゆっくり過ごすこともとても大切な時間ではありますが、今以上の人数の子どもを保育することは、安全に子どもを保育することが難しくなり、結局断れることにも繋がります。学校の先生もそうですが、ただ給料があがったとしても、負担ばかり増えては先生になろうと思う人もいなくなります。『子どもが好き、子どもの為に』という思いだけでは働いてくれる人も少なくなると思います。保育士の働く環境を改善がされることが、子育て支援につながっていくのではないかなと思います。
11-1のaは、まさに求めています。
多胎児の子育てに詳しい方が多胎児の対応をしてもらいたい。正論は言われるが多胎児

子育てしている身ではむずかしいことが多すぎる
子供連れでも、働ける場所。 教育費の悩みをどうにかしてほしい。
多胎支援をもっと充実してほしい。
多胎児支援に力を入れてほしい。
公的な子育て広場だけでなく、民間のものも併せた施設マップのようなものを作ってもらえるといいなおもう。
入院中、夫と子のサポート
ウェルカムベビーの飲食店 子供が走っても大丈夫なお座敷
子供に特化した支援策はいらないと考えています。昨今の物価高騰。税金が過去最高を記録したにも関わらず還元が感じられない。謎の税金が増える。物価高騰、度重なる増税で貯金の余裕もないのに、年金システム崩壊の可能性。扶養控除や、年金第三号の廃止案。海外へのパラマキ。子供支援策の前に普通に日本人の生活を守るための政治が必要だと強く感じます。子供支援策が少ないから子供を作らないと言うより、日本の未来に希望が持たず、可愛い我が子をこの今の日本に産み落とす事がとても不安。自分のことと精一杯という方が多い印象です。私自身今でも不安ですし、我が子の無垢な笑顔を見ながら産んでしまっても良かったのか…とも考える事が多いです。子供はかわいくて仕方ないのにそう思うてしまう事が悲しいです。今の政治に憎しみさえ覚えます。ですが、こんな事を言う『お前が好きで産んだんだろ』と言われる今の日本。こんなに冷たい国になったのは各国民の余裕のなさが原因だと思います。日本の未来が明るく見えるような、国民のための政策。回りくどいものではなく、減税などわかりやすく国民全員が恩恵をうけられるような政策、支援策を打ち出す事が回り回って子供支援に繋がると思います。長々と失礼しました。
お金を配るのではなく、サービスや物事(学費の無償化、免除など)に対して支援策を検討してほしい。
配達やヨシケイのようなものが、もっと安く利用出来ると家事の負担が減っていいと思う。現状少し高い。
父親も必ず産休育休を取る制度を作してほしい。できないなら、幼稚園までは、母親が働かなくても働くのと同じだけのお金を支給してほしい。
仕事復帰しても子育てのしやすい職場づくり。こどものための時間を仕事のせいで削りたくない。休みやすい、残業がない、育児時間が必ずとれる、妊婦健診受診のための休みや時間休が有給で無駄な手続きなくとれる環境などが当たり前になってほしい。仕事していると子育てが重荷に感じてしまう。どちらかを諦めたら簡単。でも自分のキャリアや資格を生かして社会で働きたいし、子育てのためにお金がないと育てられないから学歴社会も根強いから子育てと育児を両立しなければならない環境が現実です。
小学校に上がると兄弟児カウントが変わる制度の廃止

支援して欲しいと思ったらすぐに支援してもらえる場所。具体的支援は今はい必要でない のでわからない。
自治体から 1 歳のお誕生日祝い
妊娠したとわかった時に、自治体の仕組みが具体的にわかるもの。民間も。
初めての子育ての人にはおすすめの本の紹介。コロナ禍で全くわからず、調べたり心構え はしていたが、産んでから知りたいことが山ほどあり、不安の毎日だった。昔と今の育児 方法の違いを親に伝えるもの。昔は…昔はと言われ、今言われていることと正反対のこと を子どもにされてとても嫌だった。
2 人子どもがいる家庭へ 3 人目以降も作りたくなるような政策、ベビーシッター事業、保 育士の業務軽減
今住んでいる町では出産プレゼントで離乳食キットを頂いたり、毎月おむつ 1 袋を頂け る。自分で選びたい人もいるかもしれないが、下調べも時間がなくてできない日々の中、 物品が頂けるのはありがたいと思った。
子どもの通院や体調不良で取得できる休み（子の看護休暇など）の日数を増やし、安心し て通院したり子どもの看護ができる支援
妊娠初期の婦人科受診やその後の妊婦健診、妊娠中の検査などの通院のお休みはすべて 年休とは別の休暇としてほしい。また、パートナーも必ず付き添いできるように年休とは 別にしてほしい。妊娠初期や体調によって、妊娠中であることを言いたくない状況のとき の通院や健診、体調不良のときや、上の子どもたちもいての通院や健診はとても不安を抱 えているし、通院も頻繁にあるため、休みをとりづらい。妊娠初期は、母子手帳交付後な どに年休から、通院や健診のための休みなどに申請変更できる、する仕組み
当たり前のようなだが、なかなか個人情報保護がなされていないと感じることが多々ある。 田舎だから特になのか…妊活や妊娠、出産、子育て中の悩みは、とてもデリケートであ り、その時期はとて精神的にもいつもよりも状態がいいと言える状態ではないことも多 い。やっとの思いや勇気をだして相談したり話したりしてることもあるため、話す場所や 声の大きさ、情報の管理、さらには外部に漏れることのないように、関わる職員だけでな く、その施設で働く全職員に情報保護を徹底してほしい。職員同士がその情報や話につい て、話しているを見聞きすることも。扉 1 枚あっても、見られ聞かれているという 意識をもって対応や支援にあたってほしい。そういうことがなされておらず、行政や子ど もに関わる施設だから、本来なら話したくない、触れられたくないところも話したのに、 全く関係ない人たちに知られていて、本当に嫌な思いをして不信感がいまでもある。どん なことも、相談しづらいし、信用できない行政と施設に、申請したり聞き取りされるのが 毎回とても苦痛になってしまっている。
子供の為の休みで有給がなくなる。特別休暇にしてほしい。
気軽に相談してねとよくあるがどの程度気軽なものか分からない 

産前に、母乳育児の知識や飲ませ方を気軽に教えてくれる所！
夫の育休は必須で期間も長くしてもらいたい。その間、給付金などで生活に不安がないようにする策が必要だと思います。保育園も無償でいいのではないのでしょうか。そのほうが復職して働きやすいと思います
赤ちゃん連れでも大歓迎なラーメン屋の同盟！
保育士の指導。
実家に頼れないなど、近くに頼れる人がいない場合の産後ケアに対して、もっとみんなで助け合っている仕組みが必要だと思う。一人では不安、助けが必要な人がたくさんいるのに、当たり前を手伝って欲しい、と言える社会ではないと感じる。サポートしたいと思っている人もたくさんいるのだから、両者をマッチングさせるシステムをもっともっと構築すべきだと思う。
雨や気温が高い日などに遊べる屋根付きだったり室内の遊べる場所が欲しいです。未就学児は支援センターに連れて行けば良いが、4歳以上の動くのが大好きな年齢が思いっきり遊べるブースが増えて欲しいです。おひさまテラスみたいな遊び場をワンフロアぐらいのスペースで設けて欲しいです。出来れば年齢の違う兄弟でも楽しめる、親も1人でも子供達を見渡せる様な環境であると助かります。公園は広い場所があってよく利用していますが、室内と公園では危険度が変わってくるので見る側としても複数の子供を見る時のヒヤヒヤ度が変わってきます。充実した室内遊び場スペースが出来れば本当にありがたいです。特に自営や農業農家が仕事だと基本は土日も1人で見るワンオペになる事が殆どなので、それに加え第二子以降の妊婦だと動くのも大変だったりするので広すぎる公園だと逆に大変な事もあり、親も座ったりお茶しながら見れると尚嬉しいです。子供が遊んでいる間保育資格を持ったスタッフが見てくれ、少しでも自分1人の時間が持てるだけでも心の余裕が生まれます。結局寝不足だったり育児や家事で自分1人が頑張っている環境が続くと自分の時間がなくて、話したり笑ったりする相手との時間も減り、気持ちに余裕もなくなり子供に当たってしまったり、気持ちが沈んだりしてしまうと思うので、1人時間で買い物や映画、美容院マッサージなどリフレッシュ出来るといいなってよく思ってます。あと一番どうにかして欲しいのは消防団の(ほぼ強制)勧誘、活動です！過疎化が進んでいるので、若い人達を入れたい気持ちは分かりますが30.40代世代は育児真っ最中だったりします。子供との触れ合いの時間がない中で更に消防の活動で削られ、年末でさえ見回り。その時期は子供も冬休みで1人で毎日見なければならぬ状況なのに、仕事も比較的早く帰ってこれる年末には見回り。終えたら飲み会。年明けには1人で見る大変さと消防団への怒りが込み上げかなり心に余裕がなくなります。ワンオペの大変さに家出した時もあります。ただでさえ家族の時間が作れていないのにそれを更に削られ、こちらの負担だけ増え良い印象は本当にありません。副業でやってる手前来る時でいいと言われるが、あまりにも不参加が多いと集合をかけられたり理不尽なことばかり。普段の仕事をしている上に消防団の活動も加わり、それが全て家で待つ

<p>ている主婦の負担になっている事を理解してもらいたい。周りに手助けしてもらえ人がいないにも関わらず、唯一のサポートに周って欲しい旦那まで持っていかれたらそれは腹立ちます。つわりで苦しんだり、妊婦で痛くて全然動けなかったり、子供の体調が優れなかったり、母親が助けて欲しいと思う場面は多いです。こういう事の積み重ねで夫婦喧嘩に繋がったり、すれ違いにより離婚の原因になる事もあると思います。せっかくファミリー層を増やしていく為の支援やサポートをしているのにそこが裏目に出ていると思います。しかも入隊してもすぐに辞められるわけでもないです。知り合いが消防団に入ると子供が喜びますよって言われたらしいけど、それは活動してる所を見れる時だけ。基本はパパと遊べるはずの時間を削られ悲しんでいます。それが何日も何日もとなれば子供だってまた消防??って聞きたくもなります。子供の悲しみ=親の悲しみです。消防団の必要性はわかりますが、せめて1年頑張ったら家族で旅行に行けるサービスを提供してくれるなど、活動している人だけでなく、その家族にも入ってもよかったと思えるメリットが欲しいです。</p>
<p>育児の中での 手の抜きかた、正しい育児についての情報、子どもとの関わり方を実践して教えてくれる。発達の目安は個人差もあることを知る機会。</p>
<p>とくにありません</p>
<p>同じ市内でも中心地から距離が遠い隣の市と境の場所に住む人にもサポートシステムが使えるようにフォローしてほしい。</p>
<p>無料、登録なしなど初回のハードルが低いと良い</p>
<p>母親学級や子供の予防接種への公共公共機関がない。</p>
<p>家事代行、一時保育、ファミサポなどの利用できるサービスがあっても、実際にはなかなか予約が取れないことも多いので、必要なだけ利用できるよう、サービス提供者が増えるような働きかけをしてほしい。</p>
<p>復職後に、時間外勤務をさせない取り組み。未就学児養育者に夜勤をさせない制度</p>
<p>小さい子供向けの支援が多い。小学生の親向けのサポートがあればいい</p>
<p>子供が居ても働きやすい職場、土日や急な休みにもしっかり文句言わず対応出来る会社がいい。</p>
<p>政治家が言ったことが実現されること</p>
<p>親子面会。第三者がいることで冷静に話し合える。夫婦だと言い争いになる。</p>
<p>児童館が複数ある。手入れされている公園が複数ある。施設遊具のキレイさも大切だが、それよりも絶対に否定してこない、話しやすい職員さんがいる施設が複数ある方がよい。いつでも誰でも利用できる赤穂市の児童館は50年の歴史がある。自慢できるところだと思う。もっと公費を投入してもよいと思う。</p>
<p>妊娠中の療養施設</p>
<p>仕事での子供の看護休暇。今は主な対象が予防接種。(それだけでも有難いのかも知れませんが)</p>

病院の待ち時間短縮方法
ハニカムの先生の対応が気に入らなかった。初めて行った際に説明は丁寧で良かったがその後、雰囲気馴染めず帰ろうとしたが歌やダンスがあるからと引き留められ残って参加したがその後の自由遊びの際には職員全員デスクの方に行きコーヒーなどを飲んでみた。なのでそれ以降一度も行っていない。
難しいと思いますが、出来れば妊娠からある程度大きくなるまで、いつでも相談できるメンターのような変わらない担当の方がいると助かります。そして、ラインなどチャットやzoomなどのオンラインで気軽に連絡できる環境があると嬉しいです。普段両親も近くないし、主人は仕事でほとんどいないし、友人は仕事や子育てで忙しく、迷ったり、少し淋しいなど感じたりする時に気軽に連絡できる場所があったら助かったなと思います。